



**AOKI** MEN'S LADIES'

神奈川県宮陵会の皆様へ

# ご優待割引のご案内

本誌をご提示でスーツ・礼服がご優待価格でお求めいただけます。

感性と技術は、  
頂点で凌ぎあってこそ磨かれる——

## AOKIコレクション

AOKI DEVELOPMENT  
産学協同研究開発



写真必ず一枚ずつ

## AOKI'ご優待割引特典

有効期限：2021年3月31日(水)迄

本誌をご提示で  
割引後  
商品総額より

# 10%OFF

●補正代・宅配代は対象外となります。●他の総額割引及び提携団体割引との併用はご容赦願います。

AOKI発行のチラシ・DM・ホームページのクーポンまたは下取りとの併用もOK!

●本広告は2020年2月下旬に制作しております。○本誌はお会計前にご提示くださいませ。○既にお買上げの場合は恐れ入りますが、次回にご利用くださいませ。○クーポンご利用の場合は、別途お直し料金を頂戴致します。○本誌をお持ちでない場合は割引致しかねますのでご了承くださいませ。●サイズマックス商品は対象外となります。



A 1 0 6 8 6 7 0 0 0 0 0 5 B

気軽にお買得情報をゲット!!

AOKIメンバースアプリ  
入会特典もご用意!

AOKI  
LINE アカウント  
友だち追加で情報ゲット!

お近くのお店は  
スマホで検索!



www.aoki-style.com

本社お客様相談室(通話無料)

0120-13-7888

【受付時間】午前10:00~午後5:00

AOKIには、お客様専用の  
プロのスタイリストがおります。

便利なサービス  
是非ご利用くださいませ!

パンツのスソ上げ  
スピードお直し  
※少々お時間をいただく場合がございます

全国配送承ります!  
(有料)

あなたのスタイリスト

# AOKI

MEN'S LADIES'



# 宮陵会の発展を望んで



一般社団法人神奈川大学宮陵会  
会長 久保 清 治

2020(令和2)年度を迎え、宮陵会の会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察し、お慶び申し上げます。また、会員の皆様からは日頃、変わらぬ御指導・御協力をいただき、ここに改めて感謝申し上げます次第です。

また、毎年、年度替わりには、卒業生は宮陵会の正会員として、また新入生は準会員(学生会員)として、お迎えすることとなり、今後とも一緒に当会の活動に参加できますこと、会員一同を代表いたしまして誠に慶びに耐えません。

現在、正会員6万人を有する宮陵会は、会員皆様のご理解・ご協力をいただきながら、一昨年度は、設立80周年の式典および祝賀会を開催したとともに、その歴史的な活動を記した『80周年小史』および『宮陵会報』の縮刷版を刊行いたしました。また、昨年4月からは、大学からの援助をいただいで、念願の「宮陵会館」が開設され、今後、末永く宮陵会活動の拠点として、当館

は単なるオフィス機能のみならず、今後の宮陵会の発展に必らずや多大なる貢献を果たすものと思われれます。

さて、昨年6月の改選で新役員となった理事20名は、間もなく就任1年になります。有り難いことに、皆さん、宮陵会の日常的な任務の遂行だけでなく、宮陵会の今後のあり方(発展)についても、自発的に熱心に取り組んでおります。中でも注目すべき課題は、次の2点です。(1) 準会員の在学生に「宮陵会」の存在をいかにして知らしめるか。(2) 宮陵会は我が地域・社会に、どのようなことをすれば関心をもってもらえるか。

これらの重要で根本的な問題については、私としては、事業経費の大幅な削減を伴う財政改革と並んで、年度内に一応の方針を合議に基づいて提案できればと思っております。会員の皆様におかれましては、今年度も変わらぬ御指導と御協力をお願いいたしますとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

◎表紙 題「We believe」

一般社団法人神奈川大学宮陵会 会長 久保清治 … 1  
 学校法人神奈川大学 理事長 牧内良平 …… 2  
 神奈川大学 学長 兼子良夫 …………… 3  
 宮陵会だより …………… 4～7  
 表紙の言葉 …………… 5  
 新理事(藤井俊二氏)紹介 …………… 8  
 横浜専門学校校歌・神奈川大学校歌 …………… 9  
 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名 … 10～13  
 地域組織だより …………… 14～29、49～55

活躍する卒業生 …… 30～32、36～42  
 特集写真 …………… 34  
 リレーエッセイ …………… 35  
 宮陵会命名の経緯 …………… 43  
 同好会紹介 …………… 44～46  
 女性委員会活動報告 …………… 48  
 神大の歴史 …………… 56  
 大学よりお知らせ …………… 57  
 神奈川大学の将来構想 …………… 58、59  
 課外活動の紹介 …………… 60～63

投稿(会員の声) …… 64、65  
 広告索引 …………… 66  
 事務局からのお願い … 67、68



# 発展の礎を強固なものに



学校法人神奈川大学  
理事長 牧内良平

宮陵会の皆様、今日は。日頃から大学経営に力強いご協力を賜わり誠に有り難うございます。お蔭さまで皆様のご尽力によりつつがなく運営されています。

昨年は、卒業生の皆様の多くが期待されていたホームカミングデーの催しが、台風襲来により中止に追い込まれ、誠に残念でした。また今、新型コロナウイルスの蔓延により地域の宮陵会の会合等に支障が出ていないか心配です。

さて、本学の近況を報告します。まずは国際日本学部が4月に開設されました。国際と日本を融合した本学独自の、新しい発想の学部で、みなとみらいキャンパスの看板学部として期待が膨らみます。来年4月に、みなとみらいキャンパスのオープンと同時に外国語学部、経営学部とともに移転します。

私は本学にフォロワーの風が吹いていると以前から言ってきましたが、暮れの給費生試験の受験者が24年ぶりに1万人を超えたのをはじめ、今年の入学志願者は3、4年前の2万人台から大きく伸びて4万人近くまで増えました。

そのみなとみらいキャンパスですが、21階建ての全容が姿を

現し、壁面やガラスがはめ込まれてきて、周囲から目立つ存在となつていきます。近隣300m以内には、ここ1、2年のうちに資生堂研究所、京浜急行本社、村田製作所研究所、ぴあアリーナなどが次々に完成しましたが、大学の参入は、地元から知の創造、発信、交流が期待できるとして大歓迎です。

みなとみらいキャンパスの建設と併せキャンパス新総合計画では、横浜、中山キャンパスの整備を掲げましたが、昨年、宮陵会館、新国際学生寮が完成したのに続き、この3月には中山キャンパスの400mトラックを中心とした陸上競技場が完成しました。横浜キャンパスの図書館の改修は2020年度も引き続き行います。

文科省の認証評価の関係で、今年から5か年の中期計画を策定することになりましたが、これと並行してキャンパス新総合計画のグランドデザインを5月に決定することになりました。

3月の理事会、評議員会でその概容が承認されましたが、中でも、新たに動き出した教学改革が注目の的だと思います。掲げられた教育組織の改編では、まず建築学部の新設（2022年開設目標）があり、人間科学

部の改組に伴うスポーツ健康学科の新設が志向されています。

さらには懸案の理工再編。情報、化学など競合分野だけでなく、時代、社会を先取りする改編に期待しています。また同様に経済学部、経営学部の再編も、斬新な学部を創出してもらいたいと思います。

ところで将来構想実行計画で考えていた横浜キャンパスでの体育施設（アリーナ）整備は、キャンパス内建設が面的に横浜市の基準を超えてしまうため、中山及び中山周辺に整備することが昨秋の理事会、評議員会で決定しました。そのため中山周辺にその適地を確保しなければなりません。これについては、有力な候補地を検討しています。が、先の決定を受けて本格的に用地取得に向けて着手しなければならぬと思っています。

教学が検討するスポーツ健康学科が出来るのであれば、校舎が必要となり、中山周辺にアリーナと併せて建設するのが最適です。陸上競技部など重点強化部の練習環境も整備され、スポーツの一大拠点となります。

以上、近況を概観的にお伝えしました。最後に宮陵会の益々の発展と、皆様のご健勝を祈念して挨拶とします。



# 感謝に応え、弛まぬ努力を



神奈川大学  
学長 兼 子 良 夫

宮陵会の皆様には、奨学金をはじめとして、本学の様々な運営について日頃より格別なご高配をいただいております。神奈川大学の教職員を代表して、心より感謝申し上げます。

今年も年頭より箱根駅伝において、様々な形で宮陵会の皆様に心からの応援をいただきました。特に東神奈川から横浜駅東口に至る沿道は神大一色で、それが選手にどれほどの力と勇気を与えていただいたことかと、振り返るたびに胸が熱くなる思いです。

神大の応援ここにありとの堂々たる力は、大手町と芦ノ湖畔でのチアリーダーイング部と管弦楽団による応援と併せ、他大学の応援をも凌駕する素晴らしさで、関係多方面の皆様から高い評価をお寄せいただきました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

さて、神奈川大学は、多様な価値観が存在し混迷する時代の人類と社会の負託に応えるために、建学の精神に立ち返り、人の交流と融和を大切にし、主体的に新たな価値を創造する人材を育成し、人類の福祉と未来社会の安定に寄与してまいりました。現在は、2028年の創立100周年とその後の持続的な発展を見据えて、本学の研究と教育の優位性を未来に向けて生かし、世界を引き付けて未

来社会を先導するために、教育組織の改革をはじめとしてさまざまな努力を重ねているところ

です。学長就任以来推進してまいりました「国際日本学部」は、お陰様でこの4月に開設いたしました。今春の主要私立大志願者状況は全国規模で軒並み前年の約88%と多くが減少の中にあつて、本学はその数を大きく伸ばしました。本学の入試志願者数は2016年度は29,405人でしたが、今年度は39,326人として示されていた3万人をはるかに上回りました。4年の間に1万人もの志願者数増加は、神奈川大学がいかに注目され、また期待されていることの表れかと教学改革の意を強くしているところ

です。この流れをさらに加速させるべく、理工系分野では建築学部設立や理工系教育組織全体の検討、人文社会科学系分野では人間科学部改組や経済・経営系教育組織の検討をすすめ、社会の変化を見据えた教育組織の構築に向けた改革を推進してまいります。

そして、来年4月には「みなとみらいキャンパス」が完成予定です。この新キャンパス開設をはじめとした発展的 reforms を軌道に乗せるとともに、未来社会を先導する新機軸の持続可能な

研究と教育を推進して、「時代を切り拓く力」を持った世界標準の総合大学としての先進的な発信を継続してまいります。

今後、大学の存在意義は、いかに時代を先導する力を示すか、いかに人類の未来に貢献できるかに懸かっています。産業の高度化に基づくソサエティ5.0をはじめとする新しい未来社会を先導する力を示さねばなりません。また、人類共通の課題を考慮した国連のいう持続可能な社会「SDGs」への取り組みと、環境と人権そして企業統治に対するESG評価への対応も必須かつ肝要なことを考えております。

また、本学が伝統的に重視してきた教養教育により思考力、判断能力、検索情報を精査するリテラシー能力などの社会人としての基礎力を培い、変容する資本主義社会をしなやかに生き抜く実践的能力と、国際的感性と身に付けた寛容な心と共生力のある「良識ある市民」を育成し、人類の福祉と未来社会の安定に寄与してまいります。

本学の希望ある未来の実現に向けて教職員一同全力を尽くす所存ですので、宮陵会の皆様には今後の本学の動向にご期待をいただき、また、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶といたします。

正味財産増減予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科目	2020年度予算	2019年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用益			0
基本財産受取利息	(1,000)	(1,000)	(0)
特定資産受取利息	(1,000)	(1,000)	(0)
② 受取会費	115,230,000	113,690,000	1,540,000
正会員会費	(6,630,000)	(6,090,000)	(540,000)
準会員会費	(108,600,000)	(107,600,000)	(1,000,000)
③ 雑収益	350,000	380,000	△ 30,000
受取利息	(30,000)	(30,000)	(0)
雑収益	(320,000)	(350,000)	△ (30,000)
経常収益計	115,582,000	114,072,000	1,510,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	8,870,000	8,760,000	110,000
退職給付引当金繰入額	350,000	0	350,000
福利厚生費	1,550,000	1,500,000	50,000
会議費	870,000	1,405,000	△ 535,000
旅費交通費	4,872,000	7,550,000	△ 2,678,000
通信運搬費	45,800,000	35,240,000	10,560,000
消耗品費	2,862,000	2,252,000	610,000
印刷製本費	10,685,000	7,829,000	2,856,000
慶弔交際費	2,200,000	2,100,000	100,000
賃借料	246,000	246,000	0
諸謝金	518,000	600,000	△ 82,000
支払負担金	6,300,000	6,300,000	0
支払助成金	12,000,000	12,100,000	△ 100,000
支払寄付金	21,000,000	21,000,000	0
給付奨学金	11,000,000	14,000,000	△ 3,000,000
委託費	5,050,000	4,110,000	940,000
雑費	80,000	250,000	△ 170,000
事業費計	134,253,000	125,242,000	9,011,000
② 管理費			
給料手当	8,870,000	8,760,000	110,000
臨時雇用賃金	460,000	700,000	△ 240,000
退職給付引当金繰入額	350,000	0	350,000
福利厚生費	1,550,000	1,500,000	50,000
会議費	1,900,000	2,300,000	△ 400,000
旅費交通費	4,950,000	4,750,000	200,000
通信運搬費	895,000	1,075,000	△ 180,000
消耗什器備品費	200,000	200,000	0
消耗品費	970,000	690,000	280,000
印刷製本費	1,000,000	1,500,000	△ 500,000
慶弔交際費	1,400,000	1,550,000	△ 150,000
賃借料	246,000	246,000	0
保険料	400,000	400,000	0
諸謝金	100,000	300,000	△ 200,000
委託費	1,715,000	1,962,000	△ 247,000
雑費	325,000	415,000	△ 90,000
管理費計	25,331,000	26,348,000	△ 1,017,000
経常費用計	159,584,000	151,590,000	7,994,000
当期経常増減額	△ 44,002,000	△ 37,518,000	△ 6,484,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
80周年記念事業費	0	3,000,000	△ 3,000,000
移転費	0	3,000,000	△ 3,000,000
経常外費用計	0	6,000,000	△ 6,000,000
当期経常外増減額	0	△ 6,000,000	6,000,000
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 44,002,000	△ 43,518,000	△ 484,000
一般正味財産期首残高	256,575,747	300,093,747	△ 43,518,000
一般正味財産期末残高	212,573,747	256,575,747	△ 44,002,000
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金			
受取寄付金			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	212,573,747	256,575,747	△ 44,002,000

# 宮陵会だより



2020年度事業計画  
2020年度正味財産増減予算書  
2020年度収支予算書  
2019年度理事会開催状況  
定時総会  
監査

女性委員会企画  
各種委員会開催状況  
地域組織総会等開催状況  
その他卒業生の集い  
新規設立地域組織  
地域組織名称変更

本部理事会開催予定  
ブロック会開催予定  
教育研究奨励助成金採用者  
給付奨学金採用者

## 2020年度 事業計画・予算書

### 2020年度事業計画

1. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業
1. 会員相互の情報共有のための事業  
(1) 会誌「宮陵」第69号の発刊。  
「宮陵会報」第110号、第111号の発行、他広報事業  
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定  
は住所判明者へ送付予定
2. 会員相互の連携を深めるための事業  
(1) 地域組織の活動に対する支援、助成  
① イ. 地域組織総会出席時祝金  
ロ. 出張者交通費  
ハ. 資料発送等通信費  
② イ. 地域組織総会通信
3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援  
(1) 新たな地域組織の設立や
4. 費助成(職域、同期、同好を除く)  
ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成  
ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期、同好を除く)  
ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)  
③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援  
(2) ブロック会への支援  
① ブロック会開催時の案内発送等の支援  
② ブロック会開催地域組織の経費助成  
③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成
5. 交流企画委員会の新設  
在学生、卒業生を対象とした宮陵会の活動の活性化、地域組織の総会等への積極的参加に繋げる活動及び宮
6. 休眠状態にある組織の再建支援  
(2) 基準に準拠した設置承認の取消し等  
4. 卒業生専門職(士職)による無料相談会の開催  
(1) 宮陵会館(横浜キャンパス30号館)を利用した卒業生専門職による無料相談会の開催  
原則として、毎月第三土曜日に開催(1月・8月は除く)  
(2) 相談会の相談分野の拡充  
現行の相談分野である法律(弁護士、税務(公認会計士・税理士)、労務(社会保険労務士)以外の相談会開催に向けた検討
7. 宮陵会紹介動画の制作  
在学生および卒業生に宮陵会をより深く理解してもらうための紹介動画の制作  
制作した動画は、宮陵会ホームページや各種イベントで上映、活用する
8. 地方ブロック会への準会員の派遣  
地方のブロック会開催時、その地方出身の準会員を対象に参加希望者を募集し、交通費は宮陵会負担で派遣する。準会員への宮陵会の知名度を上げるとともに、卒業後の宮陵会事業への参
9. 加促進と、地域組織の活性化に繋げる。  
9. 準会員(在学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化  
(1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義  
(2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送
10. 新入生(準会員)への記念品贈呈  
I. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業  
1. 神奈川大学教育振興事業  
(1) 神奈川大学事業協賛寄付等  
① ホームカミングデーへの協賛等  
② 卒業祝賀行事の共催  
③ 陸上競技部駅伝報告会協賛  
(2) 神奈川大学在学生課外活動等支援事業  
① 学生課外活動助成金



# 収支予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科目	2020年度予算	2019年度予算	増減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
1 事業活動収入			
①財産運用収入	2,000	2,000	0
②会費収入	115,230,000	113,690,000	1,540,000
正会員会費収入	(6,630,000)	(6,090,000)	(540,000)
準会員会費収入	(108,600,000)	(107,600,000)	(1,000,000)
③奨学金貸付金回収収入	300,000	500,000	△ 200,000
④雑収入	350,000	380,000	△ 30,000
<b>事業活動収入計</b>	<b>115,882,000</b>	<b>114,572,000</b>	<b>1,310,000</b>
2 事業活動支出			
①事業費支出	133,903,000	125,242,000	8,661,000
給料手当支出	8,870,000	8,760,000	110,000
福利厚生費支出	1,550,000	1,500,000	50,000
会議費支出	870,000	1,405,000	△ 535,000
旅費交通費支出	4,872,000	7,550,000	△ 2,678,000
通信運搬費支出	45,800,000	35,240,000	10,560,000
消耗品費支出	2,862,000	2,252,000	610,000
印刷製本費支出	10,685,000	7,829,000	2,856,000
慶弔交際費支出	2,200,000	2,100,000	100,000
賃借料支出	246,000	246,000	0
諸謝金支出	518,000	600,000	△ 82,000
支払負担金支出	6,300,000	6,300,000	0
支払助成金支出	12,000,000	12,100,000	△ 100,000
支払寄付金支出	21,000,000	21,000,000	0
給付奨学金支出	11,000,000	14,000,000	△ 3,000,000
委託費支出	5,050,000	4,110,000	940,000
雑支出	80,000	250,000	△ 170,000
②管理費支出	24,981,000	26,348,000	△ 1,367,000
給料手当支出	8,870,000	8,760,000	110,000
臨時雇用賃金支出	460,000	700,000	△ 240,000
福利厚生費支出	1,550,000	1,500,000	50,000
会議費支出	1,900,000	2,300,000	△ 400,000
旅費交通費支出	4,950,000	4,750,000	200,000
通信運搬費支出	895,000	1,075,000	△ 180,000
消耗什器備品費支出	200,000	200,000	0
消耗品費支出	970,000	690,000	280,000
印刷製本費支出	1,000,000	1,500,000	△ 500,000
慶弔交際費支出	1,400,000	1,550,000	△ 150,000
賃借料支出	246,000	246,000	0
保険料支出	400,000	400,000	0
諸謝金支出	100,000	300,000	△ 200,000
委託費支出	1,715,000	1,962,000	△ 247,000
雑支出	325,000	415,000	△ 90,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>158,884,000</b>	<b>151,590,000</b>	<b>7,294,000</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 43,002,000</b>	<b>△ 37,018,000</b>	<b>△ 5,984,000</b>
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1 投資活動収入			
投資活動収入計			
2 投資活動支出			
①80周年記念事業費支出	0	3,000,000	△ 3,000,000
②移転費支出	0	3,000,000	△ 3,000,000
③神奈川大学100周年積立金	20,000,000	20,000,000	0
④特定資産取得支出	700,000	0	700,000
⑤貸付金減少額	300,000	500,000	△ 200,000
投資活動支出計	21,000,000	26,500,000	△ 5,500,000
投資活動収支差額	△ 21,000,000	△ 26,500,000	5,500,000
<b>III 予備費支出</b>			
予備費支出	169,376,747	233,378,747	△ 64,002,000
当期収支差額	△ 233,378,747	△ 296,896,747	63,518,000
前期繰越収支差額	233,378,747	296,896,747	△ 63,518,000
次期繰越収支差額	0	0	0

## イ. 学生課外活動助成

競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成  
 □ 在学生特別事業  
 在学生が開催する講演会及びスポンサー大会への助成

## ロ. 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

- ① 給付奨学金
- ② 課外活動奨学金
- ③ 課外活動援助金
- ④ 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

## ハ. 神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員(含む)、特任教員、特別助手、特別助教のうち神奈川大学の学部卒業生及

## ニ. び大学院修了者を対象とした教育研究奨励助成金

- (6) 神奈川大学「神大入スポ」ツ・文化振興奨励金募金
- (7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

## ホ. 本会奨学金の給付事業

- (1) 給付奨学金
- (2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)

## ヘ. 本会本部関係

- (1) 2020年度定時総会の開催
- (2) 2020年6月13日(土)理事会の開催
- (3) 各種委員会の開催

## 総務財政、組織、広報、事業、交流企画(新設)

- (4) 特別委員会の開催
- (5) その他委員会の開催
- (6) 特別委員会の開催
- (7) 企画制作特別委員会新設

## 事業の抜本的な見直し

- (1) ブロック会の効果的な運営・活用と全国地域組織代表者会議のあり方について検討
- (2) 中期事業計画の策定
- (3) 代議員選挙の実施
- (4) 2021・2022年度代議員選出の選挙実施
- (5) 「神奈川大学創立100周年記念募金」への協力
- (6) 創立100周年(2028年)を迎える神奈川大学への寄付金の積み立て

## 財政基盤の確立

- (1) 平成30年度事業報告及び決算に関する件
- (2) 2019(令和元)年度補正予算に関する件
- (3) 表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件
- (4) 地域組織設置の承認に関する件
- (5) 「宮陵会ロゴマーク」の選考に関する件
- (6) 令和元年6月8日(土)議案

## 理事会開催状況

- 令和元年5月17日(金) 議案
- 令和元年6月8日(土) 議案

## 表紙のことは

「We believe」  
 2014(平成26)年制作 F4号

1820年代アメリカ東部ニューヨーク州の湖沼・丘陵地帯を表現した。合衆国の黎明期に心を馳せ、フロンティアスピリットにあふれた当時の人々も現代と同じ悩みを抱えていたのか? など思いながら制作した。この絵を、ふるさと・鳥取県日南町長に当選された故増原聡氏(神大の後輩)にフロンティアスピリットの思いを込めて贈呈したところ、正にその思いを体現してくださり、町を愛し、その発展のためにアイデアを尽くし、町政をしてくださったことに感謝している。

渡邊 恵子  
 (1977年法律卒 宮陵会理事)

1. 会長、副会長及び専務理事の選任に関する件

●令和元年6月21日(金) 議案

1. 名誉役員の委嘱に関する件
2. 理事の職務分担に関する件
3. 委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件
4. 表彰委員会委員の選任に関する件

5. 一般社団法人神奈川大学宮陵会情報管理委員会委員に関する件

6. 一般社団法人神奈川大学宮陵会個人情報管理責任者に関する件
7. 地域組織解散の承認に関する件

●令和元年7月19日(金) 議案

1. 理事の職務分担に関する件
2. 委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件
3. 表彰委員会委員の選任に関する件
4. 一般社団法人神奈川大学宮陵会情報管理委員会委員に関する件

5. 全国地域組織代表者会議の開催に関する件

●令和元年9月20日(金) 議案

1. 宮陵会館で行う専門職による無料相談会に関する件
2. 委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件
3. 地域組織の組織変更に関する件
4. 宮陵会ロゴマークの再募集に関する件

●令和元年11月29日(金) 議案

1. 宮陵会ロゴマークの再募集に関する件

1. 2020(令和2)年度定時総会の開催に関する件
2. 一般社団法人神奈川大学宮陵会大学院給付奨学金規程の一部改正に関する件
3. 一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程の一部改正に関する件
4. 特別委員会の設置に関する件
5. 地域組織名称変更の承認に関する件

●令和2年3月28日(土)

1. 一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸倒基準に基づく貸し倒れに関する件
2. 2020年度事業計画及び予算に関する件
3. 一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領に基づく指導者への助成金に関する件
4. 地域組織設置の承認に関する件
5. 地域組織解散の承認に関する件
6. 一般社団法人神奈川大学宮陵会表彰規定被表彰者推薦基準細則の一部改正に関する件
7. 一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程の一部改正に関する件
8. 一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程に基づく各委員会委員の選任に関する件

●令和元年6月8日(土) 議案

1. 平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日

**定時総会**

2. 役員(理事20名、監事3名)選任の件

**監査**

●平成31年4月22日(月) 平成30年度監査

**女性委員会企画**

●令和元年11月14日(木) ティートーク

**各種委員会開催状況**

平成31年	4月5日	役員候補者推薦委員会
4月16日	4月16日	表彰委員会
4月18日	4月18日	総務財政委員会
4月24日	4月24日	80周年特別委員会(小史部門)
令和元年	5月10日	役員選挙管理委員会
5月23日	5月23日	広報委員会
6月5日	6月5日	役員選挙管理委員会
7月24日	7月24日	事業委員会
8月22日	8月22日	事業委員会
8月29日	8月29日	女性委員会
9月20日	9月20日	事業委員会、女性委員会
10月2日	10月2日	広報委員会
10月17日	10月17日	女性委員会
11月29日	11月29日	広報委員会、事業委員会、女性委員会
12月13日	12月13日	広報委員会
12月21日	12月21日	女性委員会
令和2年	2月6日	総務財政委員会
2月12日	2月12日	組織委員会
3月16日	3月16日	組織委員会

**地域組織総会等開催状況**

平成31年	4月13日	瀬谷・泉区総会、港南区総会	7月19日	OB総会
4月28日	4月28日	ラグビー部OB会	7月20日	帯広総会
令和元年	5月12日	津久井総会、アメリカンフットボール部OB会総会	7月23日	石川県総会、福岡総会
5月18日	5月18日	横浜北総会、秦野市総会	7月27日	中国ブロック会(山口県)、三重県総会
5月25日	5月25日	札幌総会、苫小牧総会、藤沢総会、写真研究部OB会総会	7月28日	近畿ブロック会(兵庫県)
5月26日	5月26日	埼玉県総会	8月11日	ヨット部OB会総会
6月1日	6月1日	戸塚・宋区総会、工学部応用化学科・物質生命化学科同窓会総会	8月18日	佐賀県総会
6月8日	6月8日	山形県庄内地区会	8月24日	鳥取因幡総会
6月9日	6月9日	フロイデコール・レジエンド総会	8月31日	大分県総会
6月15日	6月15日	大阪府総会、保土ヶ谷・旭区総会、陸上競技部OB会総会	9月7日	北海道ブロック会(室蘭)
6月16日	6月16日	京滋総会、町田総会	9月14日	秋田県総会、静岡西部総会
6月22日	6月22日	北見総会、愛知みやも会総会、和歌山県総会、空手部OB会総会	9月21日	高知県総会
6月23日	6月23日	三浦半島総会	9月28日	旭川総会、茨城県総会、岐阜県総会、奈良県総会、鹿児島県総会
6月26日	6月26日	箱根町総会	10月5日	四国ブロック会(愛媛県)
6月28日	6月28日	神奈川大学区内総会、群馬総会、群馬東毛総会、南足柄総会、愛媛県宇和島地区会、山形県総会、学士山丘会総会	10月13日	吹奏部OB会総会(中止)
6月29日	6月29日	総会、南足柄総会、愛媛県宇和島地区会、山形県総会、学士山丘会総会	10月19日	千葉県総会、社労士総会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	10月22日	山形県村山地区会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	10月26日	釧路総会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	11月1日	函館総会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	11月2日	神奈川県ブロック会、レスリング部OB・OG会総会、マンダリンアンサンブルOB会総会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	11月3日	北陸ブロック会(富山県)
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	11月9日	宮城県総会、新潟県総会、卓球部OB会総会
7月6日	7月6日	栃木県総会、鳥取伯爵総会、バスケットボール部OB会総会、男子ラクロス部	11月16日	東北ブロック会(岩手県、九州・沖縄ブロック会(沖縄県)、フリエートメディック総会、ボフシング部

**その他卒業生の集い**

令和元年  
9月28日 山梨中央銀行宮陵会

**新規設立地域組織**

サンパワロ宮陵会  
フロイデコール・レジエンド宮陵会  
スケート部アイスホッケー部門OB・OG会  
スケート部スノーボード部門OB・OG会

**地域組織名称変更**

変更前名称  
レスリング部OB会  
変更後名称  
レスリング部OB・OG会

**解散地域組織**

筑豊宮陵会  
三十路宮陵会



地域組織新代表者紹介

- 富山県宮陵会 黒田 勲 (39経)
- 岐阜県宮陵会 水口 忠彦 (41電)
- 福岡宮陵会 貞方 康伸 (60電)
- 鹿児島県宮陵会 山中 憲幸 (60建)
- 港南区宮陵会 平能 孝一 (48賢)
- 卓球部OB会 長崎 隆夫 (46賢)
- ソフト部OB会 小島 正也 (63経)
- 功労表彰
  - 地域組織関係 根来 道徳 (37法)
  - (元大阪府宮陵会会長理事) 安達 清 (46電)
  - (元鳥取県宮陵会会長) ●感謝表彰
    - 地域組織関係 宮崎 高志 (45賢)
    - (元函館宮陵会会長・副会長) 古野 忠 (42賢)
    - (元宮城県宮陵会副会長) 幹事 高森 信雄 (44建)
    - (元宮城県宮陵会幹事) 宮嶋 清明 (43経)
    - (元石川県宮陵会会長) 花岡 鉄男 (46法)
    - (元石川県宮陵会事務局 長・副会長) 佐藤 隆志 (53経)
    - (元千葉県宮陵会会長・事務局 長)

●特別表彰

- 原田 海 (人間科学部人間科学科3年)
- IFSC世界1人入選手権
- モスクワ2018
- ジュニア ボルダリング 3位
- ジュニア リード 3位
- IFSCクライミング・世界選手権2018
- ボルダリング 優勝
- リード 10位
- 複合 4位
- 計報
  - 謹んでお悔やみ申し上げます



- 松倉 昭一 (23賢)
- 宮陵会参与・元代議員会副議長 令和元年6月17日(逝去)
- 上野 八角 (35経)
- 元体育振興委員長 令和元年9月14日(逝去)
- 丸山 謙一 (50建)
- 北九州宮陵会事務局長 令和元年10月17日(逝去)
- 菅原 一郎 (19電)
- 元岩手県宮陵会会長 令和元年10月25日(逝去)
- 立浪 法信 (35経)
- 元珊瑚湖の会会長 令和元年10月25日(逝去)
- 伊勢福 謙 (33経)
- 前山口県(防長) 宮陵会会長 令和元年11月22日(逝去)
- 山田 操 (19・9商)
- 宮陵会顧問・元会長・元理事 令和2年1月10日(逝去)
- 阿蘇 司朗 (31電)
- 前山形県宮陵会会長 令和2年3月4日(逝去)

本部理事会開催予定

- 令和2年
  - 5月22日(金)
  - 7月17日(金)
  - 9月25日(金)
  - 12月4日(金)
  - 令和3年
    - 2月6日(土)
    - 3月6日(土)
    - 3月27日(土) 予備日

ブロック会開催予定

- 9月19日(土) 北陸ブロック会(福井県)
- 9月26日(土) 四国ブロック会(高知県)
- 9月27日(日) 近畿ブロック会(奈良県)
- 10月3日(土) 九州沖縄ブロック会(佐賀県)
- 10月25日(日) 神奈川県ブロック会(長崎)
- 10月31日(土) 神奈川県ブロック会(横浜キャンパス)

2019(令和元)年度 教育研究奨励助成金

所属	職種	氏名	卒年・学科	修了年・研究科専攻	研究課題
建築学科	特別助手	落合 努	平 11 建	平 13 工博前	単点常時微動観測を用いた新たな簡易地盤ハザード評価手法の研究
物質生命化学科	特別助教	郡司 貴雄	平 24 物質生命	平 26 工博前 平 29 工博後	CO <sub>2</sub> 還元反応のための新規触媒材料の創出

2019(令和元)年度 一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学生

給付奨学生

■第1期

学部	学科	学年	氏名
経済	経済	4	小佐野 喜太
理	情報科	4	久保田 真翔
工	電気電子情報工	3	山崎 裕真
工	物質生命化	3	瀧本 梨紗

■第2期

学部	学科	学年	氏名
法	自治行政	4	川俣 雄平
経営	国際経営	1	谷原 裕菜
経営	国際経営	3	阿久津 遼

奨学金

大学院給付奨学生

研究科	課程	専攻	学年	氏名
工学	博士前期	電気電子情報工学	2	袴田 拓実
工学	博士前期	応用化学	2	厚木 隆裕
工学	博士前期	応用化学	2	太田 貴之
工学	博士前期	応用化学	2	渡邊 純生
工学	博士前期	経営工学	2	匂坂 航
工学	博士前期	建築学	2	野々村 明佳里
工学	博士前期	工学	1	井関 和宏
工学	博士前期	工学	1	大石 耕作
工学	博士前期	工学	1	末永 詩歩
工学	博士前期	工学	1	角田 寛和
工学	博士後期	工学	1	新井 健司
理学	博士前期	理学	1	淵野 敬



## 神大、宮陵会、 共に発展していくために尽くします

宮陵会理事 藤井俊二 (1971年法律卒)

昨年6月に宮陵会理事に就任しました藤井俊二です。私は、昭和46年に法学部を卒業した後、早稲田大学大学院法学研究科に進学し、修了後、山梨学院大学に就職し、それから創価大学に移籍し、平成16年に同大学法科大学院の教授に就任しました。平成19年に早大より博士(法学)の学位を取得し、昨年3月に創価大学を定年退職して、名誉教授になりました。

私は、これまで、主として借地借家法の研究を続けてきましたが、借地借家法に関心を抱いたのは、神大において篠塚昭次先生(早稲田大学)のゼミに入り、先生の著書『借地借家法の基本問題』を教材に勉強したことがきっかけでした。篠塚先生から大学院進学を勧められ、早大の篠塚研究室に所属して、借地借家法、特にドイツの賃貸借法の研究を続けてきました。その間にかつて神大に在籍されていた水本浩先生(立教大学)、また稲本洋之助先生(東京大学)の知遇を得て、私の借地借家法の研究は大いに進展しました。私の研究成果は、著書『現代借家法制の新たな展開』、『借地権・借家権の存続保護』、『ドイツ借家法概説』のほか、著書、論文、学会発表等合わせると約250本になります。

昨年1月に70歳になり、古稀を祝賀して全国の研究者33名とオーストリアの研究者1名に執筆して頂いた最新の法理論が満載の私には勿体ないような素晴らしい論文集『土地住宅の法理論と展開』(成文堂)884頁を頂きました=写真。

この度、母校神奈川大学に久しぶりに戻ってきました。宮陵会発展のため、また神大の後輩のために微力ながら尽力いたす所存です。





# 横浜専門学校校歌

作詞 土井 晩翠  
作曲 岡野 貞一

一、近代日本の文化の曙光  
初めてまばゆく照し、港  
港に基おく我等の母校  
栄えよ横浜専門学校

二、基は新たな昭和の御代に  
四海の思潮の寄せくる時に  
経世実用めあてとなして  
栄えよ横浜専門学校

三、狂と暗とは暫しの悩み  
正義は世界の力の本と  
信じて勉むる健児のやどり  
栄えよ横浜専門学校

四、祖国の誉れと世界の平和  
目指して日に日に希望にみちて  
向上無窮の使命に進む  
栄えよ横浜専門学校



# 神奈川大学校歌

作詞 神保光太郎  
作曲 高田 三郎



一、岩をうち とどろに返す  
真白なる 波のゆくえよ  
あけそめし 日本の未来  
湧きおこる あかつきの歌  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

二、空あおく 涯てなくあおく  
船は航く 遠きわたつみ  
ひとすじの 真理の潮路  
相寄りて今日も究めん  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う  
混沌の 雲のゆきかい  
日に烈し ほのほの決意  
あたらしき 歴史の朝よ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学



**宇久田進治税理士事務所**  
(東京地方税理士会第28726号)  
TEL.0466-36-0627 FAX.0466-33-4892  
**株式会社 経営センター グロウ**  
TEL.0466-36-1140

〒251-0042 藤沢市辻堂新町1-1-2  
クロスポイント湘南6F  
JR辻堂駅北口徒歩3分

昭和43年 神奈川大学 貿易学科卒

## [会計・税務関連]

- 税務申告、相続申告
- 会計、経理指導
- 税務相談
- 事業再生、事業閉鎖など

## [GROW 関連]

- 相続シミュレーション
- リスクマネジメント
- 事業承継
- 会社設立、会社支援
- 出店計画など

# 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名(敬称略)

平成三十一年三月一日(令和二年二月三十一日現在)

課外活動団体へのご支援を賜り誠にありがとうございました。  
お受けいたしました寄付金は、ご指定の課外活動団体に回付し活用させていただきます。  
校友の皆さまのご厚情に心より感謝申し上げます。

・課外活動団体毎に、ご芳名を五十音順に掲載いたしました。  
・ご芳名の公表を希望されていない方については掲載しておりません。  
・期間内にお申し込み、ご入金の確認ができませんでした皆さまを掲載いたしました。  
・金融機関の処理事情等により確認が遅れた場合は、本誌次号の掲載となりますのでご了承ください。

●アーチェリー部  
合計三件 一万四千元  
小堀 信夫 昭和50法  
齋藤 秀治 平成12英  
野田 弘喜 昭和34電

●合気道部  
合計四件 二万九千元  
末廣 佳昭 昭和41電  
鈴木 正憲 昭和46経  
匿名 二件

●アメリカンフットボール部  
合計十二件 二百五十二万円  
神奈川大学千葉県宮陵会  
神奈川大学アメリカンフット  
ボール部OB会

●空手道部  
合計八件 四万円  
伊藤 一嘉 昭和33経  
齋藤 正紀 昭和48経  
西脇 幸二 昭和53買  
水谷 莞爾 昭和38電  
平野 智 昭和58買  
山品 武 昭和31電

●弓道部  
合計六件 七万三千元  
弓道部OB有志一同

●剣道部  
合計七件 四万三千元  
村山 義信 昭和43買  
野田 宏昭 昭和34電  
松坂 弘喜 昭和5買  
新藤 優 平成5買  
岡田 孝 昭和44経  
岡田 孝 昭和44経

●硬式野球部  
合計四十八件 四十四万七千元  
安達 勝之 昭和59機修  
荒瀬 一男 昭和41機  
熱海 康雄 昭和47英  
石原 教臣 昭和41法  
井手 国男 昭和34電  
今野 昭 昭和38経  
大門 悟朗 昭和31電  
岡 一雄 昭和49買  
岡田 光一 昭和43買  
荻野 聰 昭和43法  
陰山 義晴 昭和38買  
川崎 義三郎 昭和32法  
河村 光美 昭和31機  
小林 昭男 昭和31法  
小山 隆司 昭和37法  
斎藤 繁美 昭和47法  
坂本 良樹 昭和43法  
飯藤 雄平 昭和45法  
佐藤 弘二 昭和38機  
澤野 正夫 昭和46機  
芝田 正夫 昭和46法  
杉山 久一 昭和42法  
関川 広男 昭和47法  
曾根 貴之 昭和40法  
田中 太吉 昭和46買  
戸田 利治 昭和40法  
長嶋 巧 昭和36経  
永和田隆一 昭和37経  
西原 寿久 昭和51買  
野中 良則 昭和40買  
福田 孝一 昭和13電  
松崎 孝一 昭和13電  
丸山 潤治 昭和48法  
村上 朋正 昭和31経  
村上 裕 平成8国経  
村田 龍也 昭和39経

●硬式庭球部  
合計一件 一万円  
會本 俊彦 昭和38機

●ゴルフ部  
合計七件 八万八千元  
新井 好幸 昭和31経  
岩井 昭一 昭和46短商  
齋藤 隼 平成18国経  
菅野 富士雄 昭和43法  
内藤 裕太 昭和21国経  
西山 美一 昭和56経  
領家 信行 昭和51買

●山岳部  
合計八件 五万三千元  
神奈川大学港南区宮陵会  
金子 惇信 昭和38機  
桐生 秀昭 昭和49法  
西條 豊明 昭和46法  
柴田 直樹 昭和44法  
中野 洋一 昭和40法  
西田 立 昭和40法  
山本 茂 昭和42法

●柔道部  
合計四件 二万三千元  
工藤 重治 昭和28経  
比谷 純 昭和44英  
水谷 智 昭和44買  
門真大三郎 昭和37法

●女子サッカー部  
合計二十四件 二十六万八千元  
神奈川大学津久井宮陵会  
五百川尚彦 平成6法  
大谷 豊司 昭和49法  
片岡 祐二 昭和57買  
亀山 修一 昭和50英

●山岳部  
合計八件 五万三千元  
神奈川大学港南区宮陵会  
金子 惇信 昭和38機  
桐生 秀昭 昭和49法  
西條 豊明 昭和46法  
柴田 直樹 昭和44法  
中野 洋一 昭和40法  
西田 立 昭和40法  
山本 茂 昭和42法

●準硬式野球部  
合計四件 一万四千五百円  
飯藤 松男 昭和45経  
佐藤 浩 昭和44法  
田中 太吉 昭和44買

●スキー部  
合計二件 三万二千元  
井口 正明 昭和47経  
三浦 忠善 昭和55法

●スケート部アイスホッケー部門  
合計二件 一万五千元  
今村嘉寿雄 昭和48電  
匿名 一件

●スケート部スピード部門  
合計三件 七万三千元  
大谷 豊司 昭和49法  
永和田隆一 昭和57経  
匿名 一件

●卓球部  
合計五件 四万五千元  
一戸 英輔 昭和36買  
辻 利博 昭和47法  
照井 寿雄 昭和35法  
村井 征一 昭和43法  
米原 宏 昭和42法

●テコンドー部  
合計二件 四千元  
川崎 宏彦 平成12国経  
中村 盛高 昭和53経

●軟式野球部  
合計七件 五万八千元  
田中 太吉 平成19英  
寺島 なぎさ 昭和57経  
永和田隆一 昭和41法  
春園 克典 昭和41法  
牧山 大助 昭和51法  
匿名 二件

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●水泳部  
合計十五件 十三万八千元  
奥山 一雄 昭和30買  
岡 勇 昭和39買  
狩野 七郎 平成22経博前

●体操部  
合計一件 三千元  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法

●女子バスケットボール部  
合計五件 五万円  
飯澤 莊平 昭和51法  
岡岡 俊浩 平成9買  
今寺 六蔵 昭和31経  
打田 一夫 昭和48法  
大河内宏康 昭和34法  
鴨志田守功 昭和38機  
塩塚 定雄 昭和48買  
篠原 孝範 昭和46電  
道満 正寿 昭和47機  
平能 孝一 昭和48法  
本多 正博 昭和52法







## 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」募集要領

(1) 募金対象者 卒業生、教職員、在学生のご父母又は保証人、一般、法人・団体等

(2) 募 金 額 1口 1,000円 (1団体1口以上 1,000円単位)

※賛助する課外活動団体を必ず指定してください。

(3) 申 込 方 法 ①②いずれかの方法でお申し込みください。

①インターネットからのお申し込み

神奈川県公式ホームページにアクセスしてください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/>



スマートフォン、  
タブレット等から  
読み取ってください。

神奈川大学 募金

検索

〈決済方法〉

クレジットカード、ペイジー (インターネットバンキング、ATM) から選択できます。

〈クレジットカード決済〉

下記はご利用可能なクレジットカードです。



〈Pay-easy 決済〉

インターネットバンキング又は ATM でお振り込みいただけます。  
※ペイジーマークのついている金融機関でご利用いただけます。



②専用払込取扱票を利用

神奈川県公式ホームページにアクセスしてください。郵送させていただきます。

### ■課外活動団体一覧表

番号	体育会	番号	スポーツ系	番号	学術系
	30 バドミントン部	54	管弦楽団	84	IVUSA
1	アーチェリー部	31	バレーボール部	55	ギターアンサンブル部
2	合気道部	32	女子バレーボール部	56	混声合唱団クール・アンジェ
3	アメリカンフットボール部	33	ハンドボール部	57	GLOBAL ☆ YEN ☆ LEAP
5	空手道部	34	平塚軟式野球部	58	Cromtech
6	弓道部	35	ボクシング部	59	軽音楽部
7	剣道部	36	ボディビル部	61	サイクリング愛好会
8	硬式庭球部	37	ヨット部	62	茶道研究部
9	硬式野球部	38	ラグビー部	63	写真研究部
10	ゴルフ部	39	男子ラクロス部	64	JAZZ 研究会
11	サッカー部	40	女子ラクロス部	65	ジャズ研究所
12	女子サッカー部	41	陸上競技部	66	将棋部
13	山岳部	42	レスリング部	67	書道部
14	柔道部	109	ライフセービング部	68	神大フェスタ実行委員会
15	準硬式野球部	112	ウインドサーフィン部	69	吹奏楽部
17	水泳部	114	チアリーディング部	70	鉄道研究部
18	スキー部	番号	スポーツ系	71	美術研究部
19	スケート部アイスホッケー部門	43	シャトルズ	72	舞踏研究部
20	スケート部スピード部門	44	体同連 J.F.C	73	文藝部
21	スノーボード部	45	湘弓 Hand's	74	放送研究会 K B A S
22	体操部	46	FLAT	75	ポピュラー音楽部
23	卓球部	47	メインコート	76	漫画・イラスト研究サークル
24	テコンドー部	48	U.V.T.H	77	漫画研究部
25	トライアスロン部	49	Run.3 ♪	78	マンドリン・アンサンブル
26	軟式庭球部	50	el-golazo	79	演劇部 M.A.P.
27	軟式野球部	番号	文化系	81	ロスガトス
28	男子バスケットボール部	51	アドベンチャークラブ	82	ロックス
29	女子バスケットボール部	53	カレッジ・サウンズ・オーケストラ	83	ワンダーフォーゲル部
				117	宇宙ロケット部

2019年12月現在

#### ◆お知らせ◆

- ・ウインドサーフィン部は、スポーツ系から体育会の所属に変更になりました。
- ・囲碁部は現在、休部中です。

- 大学公式ホームページに課外活動団体の紹介及び活動内容をご案内しています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/>

トップ画面 > キャンパスライフ > 課外活動

#### 【お問い合わせ先】

学校法人神奈川大学総務部募金課

TEL.045-481-5661 (内線 2155) FAX.045-481-2741

E-mail bokin-jml@kanagawa-u.ac.jp





本部に提出された各地域組織からの報告書を  
基に総会(及びブロック会)の様子を紹介します

- ①会場
- ②参加者数
- ③大学来賓
- ④宮陵会来賓
- ⑤開催コメント
- ⑥活動予定
- ⑦その他

※組織名称の神奈川大学宮陵会は省略いたしました。  
※紙面の関係上、報告書内容を一部編集しております。

北海道ブロック会(室蘭宮陵会主管)

令和元年9月7日(土)



①室蘭プリンスホテル②40人③新倉一禎学長  
室長④久保清治会長、佐藤武専務理事⑤これ

までの活動報告から各支部の問題点を取り上げ、討論方式で30分程度討議。本部の佐藤専務理事から補完的コメントをもらい、今後の北海道ブロック会の方向性を共有できたのが大きな成果⑥次年度は6月に札幌宮陵会が主管。札幌宮陵会80周年記念と23回ブロック会となる。

東北ブロック会(岩手県宮陵会主管)

令和元年11月16日(土)



①ホテルメトロポリタン盛岡本館②延べ74人  
③兼子良夫学長、新倉一禎学長室長④久保清治会長、宮内弘美事務局員⑤岩手県宮陵会70周年兼東北ブロック会33回として開催。兼子学長のパワーポイントを活用したみなとみらいキャンパス構想や大学の将来像などの説明で、成長する母校の姿に感動。卒業生として大学の誇りを感じた。▽記念式典では、岩手

県宮陵会を永年支えた歴代役員に感謝状を贈呈。▽70周年記念特別鼎談は三浦大介副学長(法学部教授)の司会で、いずれも神奈川大学出身の佐藤雄平・前福島県知事、亀山紘・石巻市長、本田敏秋・遠野市長による「東日本大震災発災あの日3・11から」被災3県、三人の神大OBトップリーダーが語る」と題して行われた。震災直後から瞬時にトップ判断せざるを得ない状況の中で、県民市民の安全と安心を守った話には迫力があり、その苦労を想像し、涙も出るような講演会となった。会員以外の一般参加者も聴講した。▽祝賀会では久保宮陵会会長の挨拶後、恒例の福岡勝夫前岩手県宮陵会会長のエール、本田遠野市長の道遥歌や参加者全員での校歌斉唱で終了した。⑥令和2年1月25日(総会兼新年会)、8月 納涼ビアパーティー(岩手県出身の3、4年生にも案内)、令和2年11月総会予定。

北陸ブロック会(富山県宮陵会主管)

令和元年11月3日(日)



①ホテルグランテラス富山②39人③小林孝吉常務理事④原柳作副会長⑤第23回ブロック会に併せ富山県宮陵会総会を開催。総会では規約改正、役員改選について議論が交わされ、黒田勲新会長のもと会員相互の親睦を図る活動、ホームページの活用を推進することになった。▽北陸ブロック会では、福井、石川の会員も加え「みなとみらいキャンパス(小林常務)の講演を聴講。懇親会では目の不自由な、ピアニスト・藤縄祐樹さんの演奏に参加者は盛大な拍手を送り、和やかな雰囲気終了。⑥北陸ブロック会(令和2年9月19日、福井)出席、ホームページの活用、会員相互の親睦を図る行事の実施、社会貢献活動への参加。⑦新会長に黒田勲氏

近畿ブロック会(兵庫県宮陵会主管)

令和元年7月28日(日)



①神戸三宮東急REIホテル②兵庫県宮陵会総会20人、ブロック会49人③牧内良平理事長、馬場忠志秘書室長④原柳作副会長、宮内



弘美事務局員⑤県宮陵会総会と近畿ブロック会を同日開催した。会員の参加し易いようにJR二宮駅前のホテルで行った。同日開催のため県宮陵会総会は約40分で、前年度の会計と事業報告、次年度の事業計画案などを審議し終了。その後、県宮陵会の会員はブロック会の準備へ。▽ブロック会の記念講演会は講師に石井哲次人間科学部准教授、演題は「健康な生活を送るための生涯スポーツと高齢者のための健康法」⑥年4～5回の役員会、令和2年1月に新年会、同年7月5日(日)に総会予定。神大スポーツ(女子サッカーやスケート部)への応援と寄付。県内遠隔地の会員訪問や新会員の入会勧誘活動。

**中国ブロック会 (山口県宮陵会主管)**

令和元年7月27日(土)



①山口ブランドホテル②42人③兼子良夫学長、新倉一禎学長室長④久保清治会長、宮内弘美事務局員⑤中国ブロック会(岡山、広島、

鳥取、島根、山口)一巡目の最後の開催原となった。各県からは会長、事務局長が出席。山口県宮陵会総会では兼子学長から大学の近況や将来構想、久保会長から宮陵会の現況や宮陵会館完成などの話を聴くことができ、卒業生として大いに「誇り」を持つことが出来た。小山良昌氏の「元号と朝廷の伝統行事」と題した記念講演会では、元号と皇室行事など日頃あまり聞くことのない名称や行事を、馴れた語り口と映像で興味深く聴くことが出来た。今回は下関、光、長門、萩と遠隔地からの参加者もあり、一層の親睦を深めることが出来た。参加者全員による校歌斉唱で再会を誓い合った⑦令和元年12月 理事総会、令和2年3月 山口県宮陵会総会の準備委員会、令和2年7月 山口県宮陵会総会を予定。

**四国ブロック会 (愛媛県宮陵会主管)**

令和元年10月5日(土)



①KKR道後 ゆづき②40人③小林孝吉常務理事、馬場忠志秘書室長④三宮政俊副会長、根本郁恵事務局員⑤牧内氏から大学の現状、そして将来的な構想を、各県宮陵会からの活動報告もあり大変有意義な総会であった。来年度はMM地区に新校舎開設があり、愛媛県宮陵会はこれを機会に大学訪問を予定している。若い会員の参加も含め活性化を図っていききたい。⑥20年6月頃に宇和島地区、9月頃に東予地区会、11月頃に大洲・喜多・八西地区会、20年9月～21年2月に愛媛県宮陵会総会を予定。

**九州・沖縄ブロック会 (沖縄県宮陵会主管)**

令和元年11月16日(土)



①エストホテル那覇②総会14人、ブロック会52人③日野晶也副学長④三宮政俊副会長、安藤真紀事務局員⑤久しぶりの沖縄開催のブロック会で、多くの地域の皆様と親睦を深めることが出来た。今後の発展のために有意義な会議となった。⑥令和2年11月21日(土)に沖縄県宮陵会総会を予定。⑦新事務局長に新嘉喜康治氏

**神奈川県ブロック会 (南区、保土ヶ谷・旭区、戸塚・栄区、藤沢、相模原)**

令和元年11月2日(土)

①横浜キャンパス ブロック会議・30号館B101会議室、記念講演会・3号館B104、懇親会・19号館ラックスホール②88人③小林孝吉常務理事④久保清治会長、原柳作副会長⑤「第5回2019(令和元)年度神奈川県ブロック会」は三部構成にて実施した。〈第一部〉ブロック会議の出席者は20人(采賈含む)。議題1「神奈川県の地域組織化への課題」県内未組織の組織化をどう取り組んでいくか。議題2「神奈川県ブロック会の運営について」次年度担当組織について。〈第二部〉記念講演会 第一部「AI顔認証システム入門編」講師：㈱アコムズ代表取締役鈴木孝昌氏。第二部「健康とお酒の付き合い方」講師：ドクターYOKO・ビューティーテラス・クリニック 院長 萩池洋子氏。〈第三部〉懇親会・1. 会長挨拶 杉野正氏(保土ヶ谷・旭区会長) 2. 来賓挨拶 3. 乾杯 武笠健次氏(戸塚・栄区会長) 4. 閉会 栗田光郎氏(藤沢会長) ⑥平成31年4月27日(土) 新旧幹事会・第1回役員会。令和元年5月31日(金) 第2回役員会。6月22日(土) 第3回役員会。9月21日(土) 第4回役員会。令和2年1月31日(金) 第5回役員会・新旧引継ぎ幹事会。

**札幌総会**

令和元年5月25日(土)

①札幌プリンスホテル国際館パミール②50人③原田浩行総務部長④会田彰副会長⑤総会は、平成30年度の事業・決算報告、会計監査



報告、令和元年の事業計画、収支予算、役員改選の提案があり、全議案を承認した。19年の活動は札幌宮陵会親睦パークゴルフ会(6、9月)、親睦ゴルフ会(7月)、納涼祭(8月)、第22回北海道ブロック会議(室蘭)への参加(9月)、忘年会(11月)。講演会は、工学部建築学科、荏本孝之教授の「地震災害と防災、北海道を中心として」で、北海道地方の地震活動の特徴を詳細に説明頂いた。合同懇親会は、保護者説明・懇談会に参加した大学関係者・父母が50人参加。サンピジャスフroidのコース、会員スピーチ、ビンゴゲーム等賑やかな楽しい時間を過ごし、校歌斉唱、記念写真、神大後援会会長西脇幸二氏の締めで終了。二次会は、同ホテル本館28階のトップオブプリンスに移動し、25人の出席者で盛會に終了。総会の模様は、当会HPをご覧ください。◎総会は20年5月30日(土) 予定。



**函館総会**

令和元年11月1日(金)



①函館湯の川温泉大黒屋旅館②19人③④能重幸夫就職支援部事務部長・宮陵会理事⑤決算報告後、能重氏から大学の近況報告と将来ビジョン、箱根駅伝の報告があった。また、19年度地域組織関係表彰として元会長(現顧問)の宮崎高志氏(54年貿易卒)を感謝表彰。懇親会は、参加者の現況報告、20年ぶりの参加・渡辺氏(54年応化卒)、初参加の村上氏(55年貿易卒)から「これからも総会に参加します」とのコメント。大学のキャンパス写真のスライドを見ながら歓談。神大生協から購入した「神大グッズ」を景品にビンゴゲームで楽しい時間を過ごした。これからも函館宮陵会を盛り上げることで同窓生の絆を深めていきたい。◎19年8月7日幹事会、7人参加(シエスタはこだてコミュニティスペースGスクエア)、9月7日北海道ブロック会(室蘭宮陵会主管) 4人参加、20年5月30日北海道ブロック会(札幌宮陵会主管) 参加、7月幹事会、10月又は11月に総会予定。

**帯広総会**

令和元年7月19日(金)

①ホテルグランテラス帯広②14人③花嶋とみ子理事長付審議役④なし⑤新しく参加した会員もあり、例年より盛会であった。役員の変更もあり、新体制が確立された。(会長・事務局長は留任) ◎北海道ブロック会議参加、20年7月総会予定。

**室蘭総会**

令和元年9月7日(土)

北海道ブロック会と合同で開催、北海道ブロック会の項参照

**釧路総会**

令和元年10月26日(土)



①釧路センチュリーキャッスルホテル②12人③なし④原柳作副会長⑤淀川了一会長の総会挨拶、平成30年度決算報告に参加者の賛同を得て、議事を終了。原氏から大学の近況や昨年3月完成の宮陵会館への利用の呼び掛けがあった。総会には、今春卒業したばかりの

**苫小牧総会**

令和元年5月25日(土)

小島明さんの参加もあり賑やかになった。懇親会は川合隆俊副会長の乾杯の音頭で始まり、大学時代の思い出や箱根駅伝の話で大いに盛り上がった。ゲーム等を行った後、全員で校歌斉唱。再会を約束し、札木稔顧問の締めで終了した。

**苫小牧総会**

令和元年5月25日(土)



①ブランドホテルニュー王子②18人③勇真一郎理事長付審議役④大場憲治会長⑤例年通り伴奏をかき消す大音量にて校歌を斉唱し、桑本昭平会長(54年機械卒)の挨拶で開会。会長による年間活動内容の報告と総括、地元高校卒業生の神大への進学のための活動と令和元年度の抱負を含めた挨拶の後、来賓よりみなとみらいの新キャンパスや宮陵会館の話題の他、大学並びに宮陵会の現況や今後について説明があった。提案した議案は満場一致で承認。本年度の行事への参加者募集の説明や一昨年に新たな取組として初参加した地域



開催の大学OB 対抗ボウリング大会に本年度も参加することを確認。その後懇親会、二次会と親交を深め、和やかに総会を終了した。  
 ◎1月新年会、4月役員会、5月総会、6月宮陵会定時総会参加・第10回大学OBボウリング大会参加、8月大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会の応援および差入、9月第22回北海道ブロック会議(室蘭) 参加・パークゴルフ大会開催ほか。

**旭川総会**

令和元年9月28日(土)



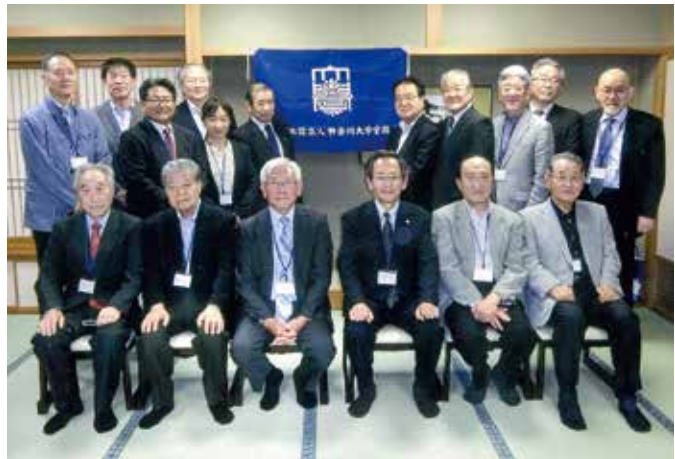
①旭川トーヨーホテル②12人③能重幸夫就職支援部事務部長④久米信行専務理事⑤280人程度の会員組織であるが、12人の参加にとどまっている。残念ではあるが地道に活動を続け仲間の数を増やしたい。◎親睦ゴルフ、新・忘年会 総会開催(9月末予定)、北海道ブロック会への参加、会報vol.15の発行。

**北見総会**

令和元年6月22日(土)

①花のれん②18人③④佐藤武理事長付審議

役・宮陵会専務理事⑤会員の所在地域が広範囲に及ぶため会員が少しでも参加しやすいように北見市、網走市、紋別市の3市輪番制により開催してきた。



平成19年の総会は北海道ブロック会議と同時に北見市で開催した関係で、令和元年度は4年ぶりに網走市での開催となった。会員の高齢化とともに健康面や交通手段の確保などから参加者が年々減少し、固定化の傾向にある。そんなことを考慮して、車の相乗り制と車提供者への助成を取り入れたが、昨年よりも減少し、会員17人で夫婦1組の参加であった。佐藤氏から大学や宮陵会の近況報告があった。宮陵会では役員改選により久保会長のもとで新執行部体制がスタート。会員希望の宮陵会館は3月末に竣工。多くの卒業生に気軽に利用して頂きたいとのこと。また、本部としても地域組織の活性化策の一環として、学生のUターンなど将来的な会員の加入促進に繋がるものとして、代表者会議など様々な機会を通して学生たちとの交流の場を設けたいとのこと。大学は創立100周年に向け、みなとみらいキャンパスの建設着工やグロー

バル人材育成の国際日本学部の開設、世界標準評価による総合大学への躍進などが報告された。議案の平成30年度事業及び決算報告次年度予算案、開催地(紋別市) などについて承認した。懇親会ではゲームなどで盛り上がり、その後の2次会を通して懇親を深めた。◎定時総会の開催地(紋別市)、日時未定。宮陵会定時総会、北海道ブロック会への出席。

**岩手県総会**

令和2年1月25日(土)



①盛岡グランドホテルアネックス②19人③千葉陽史広報部長④原柳作副会長⑤今年度の岩手県は東北ブロック会と当会設立70周年記念式典・祝賀会が11月に開催された関係で総会は新年交賀会と併せて1月の開催となった。そのため参加人数も例年の総会と比べ寂しい結果となった。大学から「創立100周年に向けた、みなとみらいキャンパス構想」を、宮陵会からは「宮陵会の取り組み」等の話があり、卒業生として誇らしさも感じた。しかしながら箱根駅伝の結果は新年会の参加人数に

比例するため、皆残念に思っており、是非来年は頑張ってほしいところである。「70周年記念誌」を配布したこともあり、3名の初参加者もあった。その中に平成31年法律卒の菅原昇太君(トヨタ紡織東北勤務)が、奥州市からわざわざ総会だけ出席してくれた。彼とは昨年開催された父母懇談会で出会うことが出来、その後も何かと宮陵会活動を手伝ってくれている。まさに「金の卵」だ。新年交賀会では初参加者のスピーチや日頃自慢の謡曲も披露され大いに盛り上がり、最後は全員輪になって校歌斉唱し、大団円にて終了した。令和2年度総会は「創立70周年」のみに参加された方々を取り込み、岩手県宮陵会の活性化に役員一同尽力する。◎8月納涼ビアパーティー(岩手県出身3年・4年生にも案内)、11月定時総会、2月新年交賀会、※岩手県宮陵会の情報を発信し出来るホームページ、ライン等の構築を進める会(若手中心)を開催する。

**秋田県総会**

令和元年9月14日(土)





①アキタパークホテル②14人③④佐藤武理事  
長付審議役・宮陵会専務理事⑤役員改選があり伊藤会長が再選(任期2年)、秋田県校友会の新規名簿作成(21年度中)、次年度総会案内封書に会報を同封し活性化を図る。(3人の幹事をリストアップし会報を作成)⑥総会は20年6月末に秋田市で開催。暑気払は8月頃。ゴルフ会は10月頃。新年会は21年1月由利本荘市で開催。

**山形県総会**

令和元年6月30日(日)



①山形国際ホテル②26人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤元号も変わり令和初の総会。本年度より会長が変わり新体制の下、滞りなく終えることができた。総会終了後の懇親会は、例年より若い会員、女性会員が増え、世代を超えて交流を深めることができ、大変賑やかで楽しい会となった。⑥総会は令和2年6月7日(日) 米沢市にて開催予定、会報の発行、ホームページ開設、役員会など。

**山形県庄内地区会**

令和元年6月8日(土)

①街づくりスタジオ鶴岡Dada②11人③④なし⑤地区会では会計年度の変更、新役員を選出、会計報告、新会長挨拶を行った。続く親睦会では7名が参加し、これまでの反省や今後の活性化等について和気藹々と3時間たっぷり語り合い21時に閉会した。⑥(1)秋の親睦会 (2)県総会への協力 (3)次年度定時総会は令和2年4月18日(土) 予定 (4)地区会員への地区情報発信

**山形県置賜地区会**

令和2年1月30日(木)



①割烹 志ん柳②19人③④なし⑤本年は新年会とともに吉野会長が米沢商工会議所会頭を2期6年勤められ、その慰労会を兼ねて、開催した。多くの方に参加頂き終始和やかで楽しい会となった。中でも20代の若い方の参加も少しずつ増えており年代を越えて懇親を深めることができた。⑥毎年11月頃に地区会開催予定。毎年10月頃に大学対抗球技大会。その他、忘年会、新年会を随時開催。

**山形県村山地区会**

令和元年10月22日(火)

①川なり②9人③④なし⑤360人に案内したが、出席は9名であった。結局常連で楽しく懇談した。⑥年2回懇親会を開く。



**宮城県総会**

令和元年11月9日(土)

①ホテルレオパレス仙台②26人③勝又章好スポーツセンタースポーツ戦略室長④原柳作副会長⑤総会は例年通り11月第2土曜日の開催となった。昭和48年法律卒の針生さんの司会進行で開会。開会の言葉は竹谷副会長で議事進行。浅野会長の開会宣言、その後の来賓挨拶。宮陵会本部から地域組織発展に寄与したとしての吉野忠氏(42年貿易卒)、高森信雄氏(44年建築卒)に表彰状が授与された。その後、議長に会長を選任。第1号議案から第5号議案まで承認し、通常総会は滞りなく終了した。その後、特別講演(働き方改革の現状と今後)というテーマで昭和50年経済卒の社会保険労務士で顧問先企業を多数抱え、仙台商工会工キスパート等を務める豊島正孝

氏に講演いただいた。講演後は例年のように記念撮影。会場を変えての懇親会を行いOBの懇親会はあった。⑥総会開催 東北ブロック会議への出席(平成30年度は山形県、宮陵会事業への女性会員及び若年会員の参加意識の啓蒙、会員名簿の整理及び管理、会員間による同業種、異業種の交流及び情報交換の促進、懇親ゴルフコンペの開催(4月・10月)、新年懇親会の開催。



**福島県総会**

令和2年2月15日(土)

①郡山ビューホテル②19人③大塚順子保健管理事務室長④久保清治会長⑤昨年は前会長の藤田様の逝去の関係で開催せず、年をまたいで総会となった。発送数による返信率は相変わらず14%程度で推移し参加者も19人と少なめだった。今回は中堅・若手の初参加が見られ、積極的に会の活動に協力して頂けると



の事。今後の参加人数増に期待が持てる総会だった。⑥今年は土曜の夕方開催で他の予定とバッティングした方が数名いたため令和2年度は11月の日曜の日中開催に決定した。総会以外にゴルフコンペや各地域組織独自の活動(会報の発行)も実施する予定(会津地区)。

**新潟県総会**

令和元年11月9日(土)



①ラマダホテル新潟②22人③笠原義和教務部事務部長④佐藤武専務理事⑤「令和」が醸す、凛とした清々しさの中での総会だった。笠原氏より神奈川大学の「現況と創立100周年を見据えた未来形」について、佐藤氏より「みなとみらいキャンパス」についての話を頂戴した。「令和維新」を生き抜く「大学のビジョン」と「挑戦の気概」がヒシヒシと伝わってきた。出席者の心に「卒業生としての誇り」が真つ亦に燃え始めたように思う。⑥総会は令和2年11月7日(土)か14日(土)予定。⑦新事務局長に山下亨子氏。

**石川県総会**

令和元年7月20日(土)

①ホテル金沢②29人③田島睦浩経営政策部長④原柳作副会長⑤総会には県内会員27人が参加。宮嶋前会長と花岡前事務局長に感謝表彰のあと懇親会となる。来賓から大学や宮陵会の現状について伺い歓談に入った。参加者は、学生時代の思い出話や近況を語り合い親睦を深める。校歌・応援歌などを声高らかに歌いお開きとなった。⑥箱根駅伝の観戦会(正月)、石川県総会(7月予定)、北陸ブロック会への参加(9月)、年末役員会、懇親会(12月)。



**富山県総会**

令和元年11月3日(日)

北陸ブロック会と合同で開催、北陸ブロック会の頂参照

**千葉県総会**

令和元年10月19日(土)

①イタリア料理マツセリア②47人③堀江美由紀図書館事務部長④原柳作副会長⑤大学より堀江氏、宮陵会から原氏を迎えての「千葉の集い」であった。まず初めに物故者への黙禱を行い、その後、立花久稔会長、歴代会長の矢島肇氏と佐藤隆志氏、来賓の堀江氏と原氏から挨拶をいただいた。その後、総会議事として、平成30年度会計報告、千葉県宮陵会会則変更、役員変更について審議し、それぞれ可決。総会后、記念撮影。万合哲幹事(60年卒)の音頭のもとで懇親会開始。初参加者のスピーチ、余興として閑ゆりあ氏のバイオリン演奏があった。本年も各スポーツ活動報告等があり宴会は大いに盛り上がった。最後に手塚正氏(60年卒)を中心に大学の校歌や応援コールもあり散会。⑥箱根駅伝予選会の応援活動、ホームカミングデーへの出店、総会は令和2年10月中旬予定。



**茨城県総会**

令和元年9月28日(土)

①水戸京成ホテル②20人③高橋美穂総務部次長④三宮政俊副会長⑤今回は過去に参加された方々を対象とした総会だった。それでも案内者120人に対して、出席者20人と寂しい限りだったが、親しい方々ばかりだったので、それなりに懇親ができた。毎回案内を出し、参加者がどうなるか気になるが、気持ちを切り替え、来ていたただけでも有難いと考えることにした。⑥20年度総会はオリンピック終了後に行う予定。オリンピック後だけに話題は尽きないのでと楽しみにしている。



**栃木県総会**

令和元年7月6日(土)

①ホテルマイステイズ宇都宮②36人 来賓2人含め③手戸俊彰人事部長④三宮政俊副会



長⑤議事に入る前に4月の統一地方選挙で当選した会員(山形県議・岡本宇都宮市議)を紹介し、拍手で祝った。平成30年度事業報告では、3年ぶりに実施した「ホームカミングデー・バスツアー」の報告を行い、また、「みなとみらいキャンパス完成見学ツアー」を計画することにした。その後、懇親会に移行し、同窓生の大貫茜さんが率いる「サクソフオン四重奏」を聴きながら歓談。自己紹介と近況報告に続き、恒例の大抽選会を行った。⑥令和元年 7・9月運動部等の栃木合宿を応援(差入れ)、9月父母懇談会へ参加(就職支援の講話)、11月第6回ゴルフコンペ、12月第1回役員会(忘年会)〈令和2年〉3月第2回役員会(決算)、7月4日(土)か11日(土)に総会予定。



**群馬総会**

令和元年6月29日(土)



①エテルナ高崎5F ティラレ②28人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤創立15周年記念総会にあたり群馬東毛宮陵会の関田副会長を迎え盛大な総会となった。恒例となった箱根駅伝必勝ダルマを会員の総意を込めて贈呈。「明るく、楽しく、元氣よく」をモットーに会員相互の旧交を深めることが出来た。⑥令和元年 6月定期総会・懇親会、8月サークル活動・飲もう会、10月サークル活動・親睦ゴルフコンペ、12月役員会(令和2年)2月新年会、3月役員会、7月4日(土)総会予定。

**群馬東毛総会**

令和元年6月29日(土)

①太田ブランドホテル②19人③勇真一郎理事長付審議役④なし⑤総会、新年会、ゴルフ、母校在学生の活動の応援等計画した事業も滞りなく実行でき、H30年度事業報告、及び令

和元年度事業計画・予算も全員の拍手で承認。残念ながら宮陵会本部からは久保会長長のメッセージと本部活動について書面を頂き、全員への配布により周知の運びとなった。懇親会も和やかなうちに進み、最後に校歌の大合唱で閉会となった。⑥4、9月役員会(上期・下期の活動計画の審議等)6月太田市大学チャリティーゴルフ、定期総会(第23回)、10月会員親睦ゴルフ(今回は群馬宮陵会との合同コンペ)、ホームカミングデー他への参加、12月太田市大学ジャズコンサート(神大はカレッジサウンズオーケストラが出演予定)、令和2年1月大学箱根駅伝の応援、新年会。



**埼玉県総会**

令和元年5月26日(日)

①埼玉会館3C集会室②49人(来賓2人、取材1人含む)③大塚順子保健管理事務室長④平能孝一専務理事⑤当会としては過去最多となる総勢49名参加のもと、第三回定期総会を開催した。主催者挨拶、来賓挨拶と進み、資料に添って総会議事を進行。今年役員改選

に当り、参加者の同意のもと現役員が再任。役員改選の議事で時間を要すると想定したが、直ちに参加者の賛同を得られたので、来賓より神大の現況などを報告してもらった。



総会後の講演会は、神大卒で当会役員の前元神大ラグビー部・北川晃司氏が19年開催のラグビーワールドカップにちなんで「ラグビーあんな話こんな話」と題し、神大ラグビー部のアルバムを交えて、ラグビーの魅力に興味深く講演した。この講演会を聴講取材するためにFM鴻巣FMラグビーラジオのメインキャスター・伊藤恵氏も参加。懇親会では、初参



加者も旧知の友のように和やかに快活にパーティーを満喫。⑥19年9月23日わが町自慢まちあるき日高編ふたたび、10月26日箱根駅伝立川予選会応援イベント、20年1月3日箱根駅伝復路応援イベント、3月中旬わが町自慢まちあるき川口安行越谷方面、その他蕎麦打ちや絵画展示など特技や才能を發揮できる場所と時間を提供し、より多くの仲間が集える地域限定のイベントも企画運営の予定。総会は令和2年5月下旬予定。

静岡西部総会

令和元年9月14日(土)



①オークラアクトシティホテル浜松②36人③田口澄也理事長付審議役④原柳作副会長⑤令和初の総会は9月14日無事終了。今回の講演会は、地元酒蔵の酒造会社・花の舞の杜氏、土田一仁氏を招き、お酒にまつわる話をして

いただいた。ゴルフ同好会を立ち上げ、1回目の表彰を行った。アトラクションは当会員が参加する団体のペリリダンスでした。⑥新年会、工場見学(酒蔵等)、ゴルフ大会、総会に向けての準備。総会は令和2年9月12日(土)を予定。

愛知みやも会総会

令和元年6月22日(土)



①東京第一ホテル錦②15人③勝又章好スポーツセンタースポーツ戦略室長④久米信行専務理事⑤定時総会は、会長挨拶、来賓紹介の後、議事次第に沿い報告事項など審議し、各議案は満場一致で可決。来賓の久米氏から新役員、定時総会の報告、宮陵会館の竣工、OBの会館活用についての説明を受けた。また、勝又氏から大学の現状、MMキャンパスの説明、100周年に向けた構想、陸上競技部、他運動部の活躍と現況、将来計画の報告を受けた。特に全日本大学駅伝、箱根駅伝に向けての駅伝チームの意気込み等を報告して戴き、出席者一同優勝に向けての期待を強くした。懇親

会では、恒例の女性シンガーによるアトラクションを和気藹々のうちに楽しんだ。その後記念撮影、勝又氏の中締めで散会。⑥総会は令和2年6月20日(土)を予定。

岐阜県総会

令和元年9月28日(土)

①岐阜キャッスルイン②20人③旭警教育支援センター事務部長④萩原くみこ専務理事⑤会長挨拶に続き大学、宮陵会の来賓からそれぞれ近況と今後について報告を頂いた。その後、収支報告、会計監査報告と続き承認。写真撮影後、懇親会に移り初参加者の自己紹介。いつものようになごやかに歓談し、交流を深めた。締めで、恒例となった会員のウフレ伴奏により校歌斉唱を行い、盛況のうちに終了。⑥20年6月6日(土)役員会予定、9月26日(土)総会予定。⑦新会長に水口忠彦氏、新事務局長に染宮清氏



三重県総会

令和元年7月27日(土)



①ホテルグリーンパーク津②21人③大塚順子保健管理事務室長④久米信行専務理事⑤折しも台風10号が通過する状況の中、本年度の通常総会を例年通り開催した。来賓からは、大学や宮陵会の現況について話を聞いた。例年のごとく出席出来ない人が若干出て、参加者数は台風通過により前年度と比べ3人減。出席者は元気で、それぞれ歓談に楽しい時間を過ごした。⑥目的・世代・地域を越えたネットワーク作り。目標・交流会出席者毎回20人。情報発信・三重県宮陵会HPでの情報発信とメールの活用推進。年1回会員確認も兼ねて文書にて「総会案内」及び「MIE NEWS」を郵送する。(令和元年)5月25日当会理事会(亀山市市民協働センター、総会準備他)、6月8日神奈川大学宮陵会定時総会出席(林会長と本田氏)、6月17日総会案内発送。7月〜9月第40回交流会。(令和2年)3月役員会総会準備、15号MIE NEWS発行、7月25日(土)総会予定。



大阪府総会

令和元年6月15日(土)



①大阪新阪急ホテル②25人③花嶋とみ子理事  
長付審議役④佐藤武専務理事⑤今年度は大石  
新会長体制になってから初めての総会。前会  
長根来顧問が宮陵会本部より功労表彰を授与  
され、和やかな雰囲気の中議論に入った。  
有意義な意見もあり議論は満場一致で可決。  
現在、総会並びに各種イベントに参加する人  
が年々減少傾向にある。今後の課題は参加者  
の増加・継続をどのように進めるかについて  
役員会で議論し、かつ企画していくことで了  
解。⑥令和元年7月28日近畿ブロック会の開  
催(神戸三宮東急REI)、令和2年1月25日  
新年会及び※泉州会泉州(岸和田・貝塚)方  
面で計画、10月8日ゴルフコンペ※三田ゴ  
ルフ倶楽部で計画、その後3月予定。宮陵  
会関西倶楽部の開催 毎月第4金曜日PM  
6時よりジョイントウォーカー(大阪駅前第一  
ビル)にて(6月・7月・12月は休会)。

大阪府泉州地区会

令和2年2月1日(土)

①ホテル一栄②16人③なし④なし⑤今回は泉州会  
(地区会)の親睦会と大阪府宮陵会の新年会  
を兼ねての開催となった。当初は泉州エリア  
の温泉地での開催を計画していたが、交通中  
とのことで今回の場所に変更。会場は交通の  
便も良く、会員もわかりやすい場所である。  
12月に案内状を発送。当初から泉州会幹事の  
原氏(S46年経済卒)に会場交渉等ご尽力い  
ただき、会合を無事終えることが出来た。⑥  
令和2年6月総会予定、9月27日近畿ブ  
ロック会奈良県開催、11月か12月忘年会・  
北摂会地区会、毎月第4金曜日 宮陵会関西  
倶楽部

和歌山県総会

令和元年6月22日(土)



①ホテルグランヴィア和歌山②25人③高橋  
厚学生生活支援部事務部長次④なし⑤森川  
会長の挨拶に続き、高橋氏から大学の現況に  
ついて説明があった。故岸本光造衆議院議員  
(S38年貿易卒)の長男・岸本健和歌山県議  
会議長が来賓として挨拶。続いて、兵庫県宮  
陵会和田会長から7月のブロック会の案内が  
あった。総会議事に移り、活動及び会計に関  
する承認が行われた。和歌山県危機管理局東  
山班長からは、防災減災の観点から「かけが  
えのない命を守るため」の講演があり、有意  
義なものとなった。懇親会では参加者の近況  
報告やビンゴゲーム等が行なわれ、和やかな  
雰囲気のもとで終了。H29年卒の初参加者が  
あった。⑥(令和元年)10月会報「神和会」第  
28号発行、同月秋の親睦ゴルフコンペ(令和  
2年)2月新年会、4月春の親睦ゴルフコン  
ペ、6月27日(土) 総会予定。

兵庫県総会

令和元年7月28日(日)

近畿ブロック会と合同で開催、近畿ブロック  
会の項参照

奈良県総会

令和元年9月28日(土)



京滋総会

令和元年6月16日(日)

①檀原観光ホテル②9人③手戸俊彰人事部長  
④原柳作副会長⑤神大MMキャンパスの進  
捗状況、創立100周年事業構想、宮陵会館  
竣工などホットな情報を生で聞くことが出来  
た。第5回会員体験談を実施。参加メンバー  
が固定化し、高齢化も進み、開催の継続を危  
惧している。令和2年は近畿ブロック会の主  
管となることから、開催に向け準備して行く  
ことを確認した。懇親会ではサクセス演奏に  
酔いしれた。⑥定時総会、近畿ブロック会  
は令和2年9月27日(日)を予定。



①京都新阪急ホテル②22人③田口澄也理事長  
付審議役④佐藤武専務理事⑤田口氏より大学  
の近況と将来構想、佐藤から宮陵会の近況と  
宮陵会館竣工等の報告があった。議案の昨年



度活動報告、会計・監査報告、本年度活動計画、会計予算は総て承認。田嶋和夫特別招聘教授と今井洋子三相乳化学研究開発プロジェクト主任研究員から「三相乳化学とMKT(株)について」の講演を頂き、大変好評だった。全員で写真撮影の後、懇親会は大阪、兵庫より5人が出席。親睦を深め、校歌と応援歌で締め、無事終了。参加人数が少なく増員対策が課題として残った。⑥総会の開催、新年会の開催、役員会の開催。(課題) 会合参加者の発掘：対策の検討と実施、神奈川大学の体育会クラブの関西地区大会時の応援と支援、近畿ブロック会への協力：今年度は兵庫県、来年度は奈良県が主管する。令和2年の総会は6月～7月を予定

**広島県総会**

令和元年11月30日(土)

①ホテルセンチュリー21広島②73人③高橋厚 学生生活支援部事務部長④佐藤武専務理事 ⑤高橋氏からみなとみらい新キャンパスへの学部移転、新設学部、平塚キャンパスの今後の展開、最近の受験者動向、大学格付け等の話を興味深く拝聴。佐藤氏からは、宮陵会館の利用状況や土業による相談会新設等の話を聞いた。スポーツ選手の活躍ぶりを聞き、テレビや新聞のスポーツ欄の見方も変わってきた。昨年度から懇親会前にセレモニーを行っているが、今年度も好評だったオカリナデュオのうっとりするような音色で癒された。懇親会の幕開けは例年通り全員で応援歌斉唱。イベントとしては初参加者からのひとことコメント(今年度は4人)、寮歌斉唱を行った。短い時間だったが楽しく過ごすことが出来た。⑥第13回総会・懇親会は令和2年11月21日(土) 17時からホテルセンチュリー21広島で開催予定。役員会は3月、6月、8月の年3回を計画。企画運営委員会は年4回程度計画。役員会、企画運営委員会の合同開催は年1～2回程度。神奈川大学後援会主催の保護者懇談会への出席。宮陵会本部主催の全国地域組織代表者会議への出席。中国ブロック会議への出席。親睦ゴルフコンペ(年4回)3月、6月、9月、12月を計画。

**岡山県総会**

平成31年3月9日(土)



①ラヴィール岡山②39人③勇真一郎理事長付 審議役④春原正三郎副会長⑤来賀の挨拶後、議事に移り、議案も滞りなく承認された。安東前会長への功労表彰授与式も行った。講演会は工学部の在任孝久教授より、「西日本を襲った大規模災害に対する心構え」について。懇親会では和やかに歓談し、近況報告を行ったあと、校歌・寮歌・応援歌を合唱し、記念撮影をして、盛況のうちに幕を閉じた。⑥同窓会員同士の親睦とコミュニケーションを図る。中国ブロック発展のための支援体制の強化を図る。令和2年度中国ブロック会議の幹

事役として準備を行う。大学本部と連携を強化する(受験生の増加に協力、運動部活動支援)。同窓会同志のための講演会を企画する。2～3か月ごとに幹部及び有志の集いを行う。令和2年6月28日に吹奏楽部岡山公演の日程に合わせて中国ブロック会を開催予定。

**山口県(防長) 総会**

令和元年7月27日(土)

中国ブロック会と合同で開催、中国ブロックの項参照

**鳥取伯爵総会**

令和元年7月6日(土)



①米子ニューアールバンホテル②22人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤冒頭、本会設立時より役員に就任し会長を11年間務めた前会長の安達清氏へ、本部より表彰状が贈られた。近年は山陰地区から母校へ進学する学生が少なく寂しい気持ちもある。定

年後にUターンで帰って来るOBもいるので、ぜひ本会への参加の誘いをして行く。今回で12回目を迎えた地域で活躍するOB特別講演は、陸上部OBで山陰合同銀行勤務の松本光弘氏から「箱根駅伝をめざし、得た経験と今」を拝聴した。また2021年に開設される「みなとみらいキャンパス」の高さ100m超の学び舎を箱根駅伝の応援も兼ね訪れることにした。

**鳥取因幡総会**

令和元年8月24日(土)

①鳥取シティホテル②21人③林幸治施設部長④萩原くみ専務理事⑤出席会員21人中、平成卒2人、昭和卒19人と出席者が高齢化している。今回は大学時代のサークル活動でギターの腕を磨いた会員にギター演奏してもらい、懇親会、2次会でカラオケ大会など大いに盛り上がった。⑥総会は令和2年8月下旬～9月上旬を予定。





島根県総会

令和2年1月25日(土)

①松江しんじ湖温泉大橋館②16人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤眞頭、坪内会長が挨拶。次いで佐藤氏から新キャンパスの進捗状況やSDGsの世界ランク入りや、創立100周年に向けた取り組みの話があった。初参加の参議院議員・三浦靖氏(99年法律卒)の自己紹介と駆伝へのエールに続く乾杯の音頭で懇親会に突入。奈良井稔氏(S44年法律卒)が、昨年、卒業50年を記念して同期で大学に集合したことやそれぞれ学生時代の話などで盛り上がった。約30年間大橋館の支配人として私たちの世話を下さり昨年7月3日に78歳で逝去された宮部雄二氏(S39年経済卒)に、竹合洋司氏(S44年法律卒)が哀悼の意を表し、100周年を元気に迎えようとの決意を披露して懇親会は閉会した。

⑥総会は令和3年1月23日(土)を予定。



香川県総会

令和2年1月3日(金)



①リーガホテルゼスト高松②53人③勇真一郎事務局長④原柳作副会長⑤正午から総会を開催。中村会長の挨拶に始まり、来賓の勇氏と原氏の挨拶、その立場での近況や将来展望の話を受けた。続いて議事に入り、1号議案の前年度事業報告と収支決算報告、及び会計監査報告の提案があり、承認。2号議案の今年度事業計画及び収支予算案の提案があり、承認。3号議案の役員改選について事務局一任動議から改選案を発表、そして承認。箱根駅伝の復路を視聴しながら懇親会開始。ゴール後はカラオケ駅伝、ビンゴゲーム、校歌斉唱等、元気に次回再会を約し名残惜しく解散

した。⑥令和2年1月3日総会・懇親会、神大レポート16号発刊配布、2月2日第74回丸亀国際ハーフマラソン応援、4～5月役員会開催、6月宮陵会定時総会、6～7月神奈川大学後援会保護者説明・懇談会、7～8月夏季親睦行事、8～9月2020日本学生トライアスロン選手権観音寺大会応援、9月26日第26回四国ブロック会(高知県主管)、12月役員会開催、令和3年1月3日(日)総会予定。

愛媛県総会

令和元年10月5日(土)

四国ブロック会と合同で開催、四国ブロック会の項参照

愛媛県宇和島地区会

令和元年6月29日(土)

①JRホテルクレメント宇和島②11人③④なし⑤長年、宇和島国際ホテルで開催していたが、今回は都合でJRホテルクレメント宇和島に変更した。場所が変わったので不安があったが、愛媛県宮陵会より4人、大洲喜多八西地区会より2人の参加があり、大いに盛り上がった。2時間余りの楽しい会となった。次回の再会を期し閉会した。⑥地区会開催は令和2年6月を予定。

愛媛県大洲・喜多・八西地区会

令和2年2月13日(木)

①内子町 魚林②12人③④なし⑤当地区は米田吉盛先生の出身地である。地区会22周年を数え、会員の高齢化に伴う新たな施策が必要不可欠となっており、愛媛県宮陵会と連動して新しい具体的取り組みが急務。みなとみらいキャンパス開設記念旅行を21年9月中旬に計画し、全体スケジュール等の説明も行い会員の承諾を得た。⑥年次1回程度の地区会開催(総会・懇親会、地区会員有志による「きずな公園」の掃除(年2～3回)、愛媛県宮陵会総会、宇和島地区会、9月27日の四国ブロック会(高知)への参加促進。21年4月開設のみなとみらいキャンパス記念旅行の準備。地区会は令和3年2月を予定。

高知県総会

令和元年9月21日(土)



第30回 神奈川大学高知県宮陵会 総会・懇親会



①ホテル日航高知旭ロイヤル②25人③千葉陽史広報部長④久保清治会長⑤19年ぶりに高知県宮陵会名簿を改訂し、出席者に配付。そ



の上で平成6年から20年にかけて総会出席が空白となっている世代への出席の声掛けをした。出席を働きかける為に次年度総会の案内時、初参加者には会費無料を総会で可決。常連出席者の先約を防ぐため、総会開催日を毎年9月の第4土曜日に固定させ、総会出席の予定を立てやすくした。⑥令和2年の総会は9月26日(土)を予定。当会主管の四国ブロック会議の盛会を目指し、名簿を手直し・追加しながら多数の会員参加を呼びかける。(本年改訂発行した高知県宮陵会名簿の変更・追加を随時行い、活用出来る名簿にする)

**福岡総会**

令和元年7月20日(土)



①福新樓②16人③古川昌博教務部事務部長  
長④久米信行専務理事⑤令和となって初めての  
の総会を無事開催し滞りなく議事を進行出来

た。北九州宮陵会会長、熊本県宮陵会の皆様を始め、ご出席頂いた皆様に心より感謝申し上げます。今年度は役員改選となり新体制として新たなスタートを切ることになった。会員の皆様方が楽しく集える会にしたい。これまでも同様、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。総会開催にあたり宮陵会本部からの支援に感謝申し上げます。⑥令和元年6月8日宮陵会定時総会出席、7月20日総会、11月16日沖縄県宮陵会総会出席、令和2年2月1日新年会、適宜・他地域宮陵会総会出席、適宜・理事会、総会は7月18日(土) 予定⑦新会長に貞方康伸氏、新事務局長に酒匂彰氏。

**北九州総会**

令和元年11月23日(土)



①ホテルクラウンパレス小倉②21人③④能重  
幸夫就職支援部事務部長・宮陵会理事⑤九州・

沖縄ブロック大会1週間後の総会でもあったため、ブロック会の報告や百里城再建支援の話。更に来賓挨拶では、みなとみらいキャンパスや駅伝とワクワクする話を聞き、期待に胸を膨らますばかりであった。懇親会では北九州拠点の世界で活躍するベリダンサーのパフォーマンスもあり、大いに盛り上がった。北九州宮陵会は地域環境に対する取組みに何かしら貢献したいという意見もあった。⑥令和2年)2月熊本県宮陵会総会参加、京築(行橋・豊前エリア)鍋会、3月28日(土)役員会(観桜会)、4月福岡・北九州ゴルフコンペ、7月福岡宮陵会総会参加、7月京築(行橋・豊前エリア)ビール会、10月3日(土)九州・沖縄ブロック会(佐賀開催)、11月7日(土)役員会(総会準備)、11月28日(土)総会開催決定。⑧新事務局長に松坂宏昭氏。

**佐賀県総会**

令和元年8月18日(日)



①グラデはがくれ②12人(来賓2人含む)

③佐藤武理事長付審議役④原柳作副会長⑤来賓の二人から宮陵会本部及び大学の最新情報、各地区の情報等を伺った。予算・決算等の議案は原案どおり全会一致で承認。今回は次年度の九州・沖縄ブロック会佐賀大会に向けて、参加者から様々な提案があり、周年記念大会を兼ねて行おうと盛り上がり、有意義な総会となった。⑥令和2年)10月3日九州・沖縄ブロック会佐賀大会の実施、同日佐賀県宮陵会創立60周年記念大会の実施決定。最新名簿による本会会員の掘り起こし、人脈活用につながる会員相互の情報提供、会報の作成。

**長崎総会**

令和2年1月25日(土)



①レストランテハルパン②13人③吉原勇樹  
学生生活支援部事務部長④久保清治会長⑤今  
回は思い切って昭和61年工経卒の福岡律夫氏  
が関係する雲仙市小浜町に去年7月にオープン  
したレストランテハルパンで開催した。ナ  
ビも正しく表示しない新しい店なので、高名



会長が要所に括りつけた神大旗を頼りに参集した。あいにくの雨模様で晴れていれば橋湾に沈む夕日も堪能できたが、女性客に人気というイタリアン料理とワイン中心のアルコールで盛り上がり、久保氏と吉原氏を囲んでの学生時代や箱根駅伝の話であったという間に閉会した。

**佐世保総会**

令和2年2月8日(土)

①佐世保第一ホテル②9人③能重幸夫就職支援部事務部長④原柳作副会長⑤令和元年度の活動及び会計監査報告並びに今後年間予定報告を行い、能重氏よりみなとみらいキャンパスに国際日本学部開設など大学の現状や将来についての話があった。原氏より弁護士などの「無料相談会」、宮陵会館の建設、給付奨学金、地方組織の状況、宮陵会の会報についての報告と神大創立100周年記念募金への協力要請があった。⑥令和2年2月22日(土)熊本県宮陵会総会へ会長が出席、10月3日(土)第44回九州・沖縄ブロック会(佐賀)に数名程出席予定。総会は令和3年2月中旬予定。



**熊本県総会**

令和2年2月22日(土)



①三井ガーデンホテル熊本②42人③大塚順子保健管理事務室長④久米信行専務理事⑤今回の定時総会は大学、宮陵会、そして九州各県より多くの方々を迎えて開催した。建設中のみなとみらい新キャンパスが完成する来年に向けての企画や会員有志による演奏で宴も大いに盛り上がった。また、前日に開催したゴルフコンペは参加者12人で親睦を深めた。コロナウィルスの影響が拡大している中、開催を危惧したが当日キャンセルも無く無事に開催出来た事に感謝申し上げたい。⑥毎月第三水曜日 理事会開催、6月27日(土) 第13回慶祝会(歳祝い)の会、10月3日(土)九州ブロック会議佐賀大会参加、通年 各地区会(城北、城南、人吉・球磨、天草)開催、

通年 ホームページ、SNS等による情報発信、令和3年2月 総会開催予定。

**熊本県慶祝会**

令和元年6月15日(土)

①三井ガーデンホテル熊本②36人③④なし⑤今回は保護者説明会を翌日に控えた大学関係者と今年の九州・沖縄ブロック会開催地の沖縄県宮陵会・阿佐慶会長と共に慶祝会を開催した。今年は傘寿を迎えた山本一海・嶋田誠也両先輩と共に、旭日双光章を受章した守田憲行先輩のお祝いもさせて頂いた。横山健一先輩の乾杯で祝宴に入り、ゴルフコンペの表彰式に続き、阿佐慶会長の九州・沖縄ブロック会開催の意気込みとPRを伺った後、校歌と熊本宮陵会の歌を全員で力強く斉唱し、最後は小村仁先輩の締めで閉会となった。



**大分県総会**

令和元年8月31日(土)

①トキハ会館②27人③佐藤武理事長付審議役④三宮政俊副会長⑤大学創始者米田吉盛先生始め、校友物故者に黙祷の後で大分県宮陵会、

提会長の挨拶、議事進行。来賓の佐藤氏と三宮氏からの近況報告。その後は懇親会となり盛り上がった。⑥総会を行い、九州・沖縄ブロック会に参加する。



**宮崎県総会**

令和元年11月23日(土)

①ホテルスカイタワー宮崎駅前②27人(来賓2人含む)③花嶋とみ子理事長付審議役④久米信行専務理事⑤花嶋氏と久米氏から大学の最新情報や宮陵会の動向などを詳しく聞いた。懇親会では箱根駅伝出場やOBの活躍の話題で盛り上がり、最後に全員で校歌を斉唱。盛会の内に終了することが出来た。⑥令和2年1月地区会(県西地区・小林市)、春季・秋季の親睦ゴルフコンペ、夏季の懇親会(ビアホール)、総会は11月28日(土) 予定





**鹿児島県総会**

令和元年9月28日(土)

①鹿児島県東急REIホテル②16人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤主な活動が年次総会のみになっている。今年は熊本県宮陵会から副会長が出席、交流を広めることができた。会長及び事務局長の交代があり、平成22年卒の新事務局長が誕生したので、若返りを図れるような組織運営を行いたい。また理事やその他役員の組織作りも進めて参りたい。⑥(令和2年)総会は10月を予定。九州・沖縄ブロック会議出席。役員会を定期的に開催予定。⑦新会長に山中憲幸氏、新事務局長に坂元栄士氏。



**沖縄県総会**

令和元年11月16日(土)

九州・沖縄ブロック会と合同で開催、九州・沖縄ブロック会の項参照

**磯子区総会**

令和2年1月26日(日)

①横浜市社会教育コーナー②20人③田島京子内部監査室長④三宮政俊副会長⑤5条会長が体調不良の為欠席し、代理で木村副会長の挨拶後、来賓からみなとみらいキャンパスの現状や宮陵会館等の話があった。その後、平成31年度(令和元年)事業決算・監査報告、令和2年度事業計画・予算案を審議、可決。第一部は磯子区選出の関勝則市議より横浜市を取り巻く現状・未来(1R誘致問題や旧市庁舎活用等)についての講演。その後場所を変え懇親会を開き、来賓と会員相互の親睦を深めた。⑥令和2年1月2日箱根駅伝応援(京急



**神奈川区総会**

令和元年11月30日(土)

戸部駅付近)・新年会、3月下旬春の親睦会6月頃箱根保養所宿泊研修(箱根見学)、7月納涼会、9月頃現役学生とOBの合同施設見学会・意見交換会、10月ホームカミングデー参加、ブロック会議(代表参加)、12月忘年会。次年度総会は21年1月31日(日)予定。

①横浜キャンパス30号館B101会議室②24人③瀬田高央管財部長④原柳作副会長⑤総会は会長の挨拶に始まり平成30年度活動報告・決算報告と田中監事による監査報告とつづき、平成30年度決算及び事業報告は承認。引き続き令和元年度活動計画・予算の審議、これも承認。来賓の瀬田氏より理事長メッセージの紹介、そして大学の状況やMM21新キャンパスの件、それにまつわる寄付の件、全日本大学駅伝をはじめとする学生の活躍の報告があった。宮陵会本部の原副会長からは本部の報告、宮陵会館の運営の状況、特に社



**保土ヶ谷・旭区総会**

令和元年6月15日(土)

①横浜キャンパス1号館804会議室②25人

会保険労務士等の土業無料相談会そして激甚災害への支援状況の報告があった。最後に昭和19年機械卒の深瀬氏の挨拶をいただき総会を終えて懇親会に進んだ。元宮陵会会長狩野氏の乾杯により懇親会の宴が賑やかに始まった。会員皆様の懇親が進む中、準会員のスペイン舞踊クラブのロス・ガトスによるフラメンコの踊りにより華やかさが添えられ、会員と準会員の交流と進み、坂本副会長の中締めにより盛会裏に終了した。⑥令和元年6月8日宮陵会定時総会出席、6月29日幹部会、8月31日幹事会・懇親会(福臨門)、10月12日全国地域組織代表者会議(中止)、10月13日ホームカミングデー(中止)、10月18日ホームページ打合せ、総会案内発送(幹事有志6人)、10月26日東京箱根間往復大学駅伝予選会、11月2日神奈川県ブロック会、令和2年1月2日、3日東京箱根間往復大学駅伝応援。



③飯田泰弘施設部長④久米信行専務理事⑤総会は定刻に開始、来賓挨拶の後、議長選出。議案の審議となり、全ての議案が承認された。続いて講演会。昨年に続いて最先端技術のA-Iをテーマとし、どのようにA-Iと向き合うか。参加者は興味深く拝聴した。その後、場所を移動し懇親会。盛況のうちに終了した。今後も会員増に向け若者向けの企画を検討していく。⑥令和元年8月納涼会、10月大学のホームカミングデー、11月神奈川県ブロック会議、12月親睦会、令和2年1月駅伝沿道応援、7月11日(土)総会予定。



戸塚・栄区総会

令和元年6月1日(土)

①横浜キャンパス30号館401会議室②14人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤総会は4月完成の宮陵会館(30号館)4階の会議室で実施。来賓からは最近の大学について、特にMMキャンパスの進捗状況など写真をもとに説明を受けた。総会では役員

改選を含む全議案を承認。終了後、宮陵会館を見学し19号館ラックスホールで懇親会を実施。⑥箱根駅伝の応援、会報などの発行、スポーツ・文化・地域社会活動への貢献。



横浜北総会

令和元年5月18日(土)

①横浜キャンパス30号館401会議室②15人③瀬田高央管財部長④春原正三郎副会長⑤総会は平成30年度事業報告と収支決算・監査報告として令和元年度事業計画(案)はすべて承認。役員改選は森会長以下二役留任で決定。瀬田氏から創立100年を見据えての現状と展望、MMキャンパスの進捗状況について、春原氏からは令和新时代の宮陵会の方性等大いに期待される祝辞を頂戴した。終了後ラックスホールで懇親会が盛会裏に行われた。⑥会員の増強と事業計画を実行するために年3回の役員会を開催。会員相互親睦のための勉強会・親睦旅行。神奈川大学教授による文化・教養講座の開設。社会・地域貢献と

しての奉仕活動鶴見川流域の清掃。箱根駅伝の予選会と本選応援。第13回定時総会は令和2年5月16日(土)の予定。大学・宮陵会の開催する行事への積極的な参加。その他緊急必要な事業。



瀬谷・泉区総会

平成31年4月13日(土)

①横浜キャンパス30号館B101会議室②8人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤会長の挨拶の後、1年間の経過報告や会計報告を行い、参加者が承認。総会後の記念講演会・懇親会は港南区宮陵会と合同で開催。⑥宮陵会の各種行事への参加。箱根駅伝等の応援。100周年記念事業に「瀬谷・泉区宮陵会」として協力。総会は令和2年4月11日(土)に予定。

港南区総会

平成31年4月13日(土)

①横浜キャンパス30号館B101会議室②18人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務

理事⑤09年10月18日の発足から設立10周年を祝う総会と記念講演会を、同時期に発足の瀬谷・泉区宮陵会との合同企画で開催。港南区内在住の会員1,040人に案内し、3人の初参加者があった。工学部建築学科在本孝久教授の記念講演「横浜市の地盤と地震災害リスク」では、港南区・瀬谷・泉区の地盤を含めた話を伺った。地元タウンニュースの取材があった。懇親会は1号館806に移り双方の会員が自己紹介、和やかに懇談。最後に元応援団石田氏のリードで校歌斉唱して閉会。⑥令和元年6月1日港南区大岡川清掃奉仕活動。7月20日納涼会(上大岡)。9月29日神奈川大学の歴史探訪「みなどみらい」キャンパスと湘南ひらつかキャンパスの見学、箱根保養所を訪ねる小旅行。10月箱根駅伝予選会応援。平塚祭見学。11月神奈川県ブロック会議。11月10日創立者米田吉盛先生の生誕日墓参会第11回。令和2年1月2・3日箱根駅伝沿道応援(国道1号平戸)。1月19日新年会(上大岡)。総会は4月を予定していたが7月に延期。⑦新会長に平能孝一氏、新事務局長に柴崎孝志氏





# 活躍する 卒業生

(30頁〜32頁、  
36頁〜42頁)



大野さん



坂本さん



望月さん



植草さん(右)



武田さん



速水さん



大川さん



浅野さん



六本木さん

創立より92年。多くの学生を送り出してきました。  
様々な業界で活躍する卒業生を紹介します。



# 昭和20年のはなし

速水史朗

昭和20年8月15日、「天皇陛下のラジオ放送があるので全員聴くように」と伝えられた。相模原陸軍造兵廠へ学徒動員されていた横浜専門学校（現徳島大学）の私たちだった。「たえがたきをたえ、しのびがたきをしのび」と言う昭和天皇のお声がラジオから流れてきた。これが、第二次世界大戦終結の知らせだった。早々に帰郷するように指示され、造兵廠の宿舎を出されたのが19日だった。

相模原から電車で横浜、そして横浜から、とにかく西へ向かう列車に飛び乗ったが、列車は終戦で故郷へ帰る人たちが超満員、屋根の上まで人が一杯だった。一夜が明けて、大きい駅にたどりついたのが沼津だった記憶が残っている。とにかく香川の我が家へたどりつくのに2昼夜もかかっていた。その間食べるものが無く、駅の水道が頼りで、水ばかり飲んだ旅だった。香川の家に帰って、母の心づくしの食事に飛びついた。いざ箸を持ったが、どうしたこ

とか2昼夜も水ばかり飲んで胃袋が食事を受けつけなかった。数日間普通の食事が出来なかった思い出がある。

その秋、ヨコハマへ。相変わらず学校の講義がまともに行われていなかった。空襲で焼けただけだヨコハマの街に米軍が入って来た。私は父親の知人を頼って戸塚の農家に下宿していた。下宿の主人がアルコール会社に勤めていたために、アルコールの入っていたドラム缶が風呂になっていた。下駄をはいてドラム缶の風呂に入っていたのが、面白い風景として私の頭の中に今も残っている。今してみればとてもなつかしい風景である。

戸塚には米軍のモータープールがあった、そこへアルバイトに行っていた。ジープの解体清掃の仕事があった、機械科専攻の学生にはもってこいの仕事だった。戸塚の下宿には私と同年の息子さんがいて、色々バイト先を教えてください。山下公

園では外国船から荷物を陸揚げする作業があったりで、バイト先には事欠かなかった。そのせいで、ズボンのポケットにはいつも現金があった。

長期の休暇で香川の家へ帰った折り、そのポケットに母親が目をつけて、ヨコハマに置いておくと良くないことになった。ちょうどその頃、同じ程度の学校への転学が行われていて面接程度で入学が出来ていた。横浜専門学校（現神大）から徳島工業専門学校（現徳島大学）への転学だった。卒業後、地元の中学教師をしてい

はやみ・しろう  
彫刻家・造形作家。1927年香川県生まれ。1945年横浜専門学校（現神大）から徳島工業専門学校（現徳島大）に編入、1949年卒業。神大創立70周年記念モニュメント他、全国に200体超のモニュメント設置。数々の野外彫刻展受賞。旭日小授章受章。



沖縄名護市に設置したモニュメントを見上げる筆者

るうちに美術の世界へ入り、そのせいでまたもやハマとのお付き合いが始まった。あちらこちらに彫刻が置かれるようになって行き、神大70周年記念モニュメントもその一つである。



現場で打ち合わせる筆者（左）



筆者が制作した神大創立70周年記念モニュメント＝横浜キャンパス1号館脇

# 学び習い教わる

株式会社サン・リオグランデ、株式会社オムシュレット

大川文也

豪快なブラスバンドで歓迎された入学式から、大学生活がスタートした。まず、クラブ活動として、ESSS(ENGLISH SPEAKING SOCIETY)を選んだ。ケネディ大統領就任演説のスピーチコンテストでの緊張は、今でも忘れられない。毎朝、有志による授業前の天声人語「VOX Populi VOX Dei」の精読で、英語力を高めたことから継続の重要性を痛感した。二年生の時には、ESSSの上部団体であるISA(横浜支部)の副委員長に選出され、東南アジアの資本主義国の学生との交流(毎回、異なるテーマによるDEBATE)を深めるため、横浜滞在中の経費負担をDONATIONで賄う責任者の役割を果たした。まず、内山岩太郎(神奈川県知事)と飛鳥田一雄(横浜市長)に、アプローチ(目標額の半分達成)し、右肩上がりのガソリンスタンド(3,000円一律)領収書作成済みを持って)を軒並みアタック。僅か半月で、クリ

ア。"経済学とは何か?"という理論も分からないまま、わが神大ESSのバイタリティーを証明できた。私だけで申し訳なかったが、その功勞の報いとして、静岡↓名古屋↓京都↓大阪↓神戸↓広島↓福岡まで、アテンダーとして、外国学生を無事に連れて行った。その間触れ合った日本の各大学生の気質や県民性を知らず知らずのうちに学んでいたことは、今でも貴重な情報になっている。次に、原ゼミ(11回生-16名)は、モットー「日々是新たな感激」五戒「着実性・融和性・無権威(謙虚さ)・自信・闘志」をベースに、一人ひとりの個性を伸ばす魅力的な【学・習・教】の場であった。一年生のうちに、日本経済新聞社の経済単語辞典をマスターすることに始まり、三年次(四年次も含む)からは、一年先輩の指導の下に、ケインズ的一般理論(原書)の講読(BULL-強気とBEAR-弱気の株式のメカニズムとTO BEAT THE GUN-生き

馬の目を抜くが印象に残っている)月一回の小論文作成提出、毎週いつ終わるか分からない先生の講義、円覚寺(早朝の座禅)合宿、新潟県の島道合宿(卒論作成準備)、ゼミ對抗ソフトボール(3連覇)の練習を兼ね草薙球場へ(先輩も手伝ってくれた)。ゼミ回生による紅白対抗歌合戦は、周到な準備と当日の壮絶なバトルに燃えに燃えた。日本経済ゼミナール参加は、ゼミにとっては、恒例の行事であった。また、「新版日本経済論」(鈴木武雄・原司郎共編)には、ゼミナリストの執筆内容が、そのまま取り上げられている。今流に言えば、すべて「ONE TEAM」の具現化だったような気がする。就職に対する恩師の迸る情熱には、筆舌に尽くせないものがあり、感謝以外の言葉が見つからない。安田火災海上保険(現損保ジャパン)に就職し、あらゆる職場で、"今、此处、自分"を全うできたと自負している。晴耕(ゴルフHC9)雨読(入社以来、



職場の先輩、同期、後輩と懇親会

目標とした読書毎年1万ページ読破は、今でも更新中)を楽しみながら、現在は、株式会社サン・リオグランデ(健康と美容&株式会社オムシュレット(介護と福祉)の2社を運営し、世のために役立つことが少しでもできれば…生涯現役を貫きたいと念じている。

おおかわ・ふみなり  
1941年7月16日生まれ。78歳。1966年経済学部貿易学科(原ゼミ)卒、同年安田火災海上保険株式会社入社。1998年甲斐芙蓉カントリー倶楽部入社。2009年株式会社サン・リオグランデ設立。2013年12月株式会社オムシュレット設立。







# 神奈川大学の研究力から PROUD BLUE コスメティックシリーズが登場!!

Yahoo!ショッピングから  
全国発送いたします。

PROUD BLUEコスメティックシリーズ

- センシティブモイスチュアクリーム 2,500円
- モイスチュアジェル（美容ジェル） 2,500円
- モイスチュアローション（化粧水） 2,000円
- モイスチュアハンドクリーム 1,300円
- モイスチュアUVジェル（日やけ止め） 1,300円  
（お買い上げ5,000円以上で送料無料）

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/ku-partners/>

オンラインショップは、学校法人神奈川大学が100%出資する  
事業会社、(株)KUパートナーズが運営しています。



KU パートナーズ オンラインショップ

PRUD BLUEの化粧品、スキンケアアイテムを販売中。



PRUD BLUEの化粧品、スキンケアアイテムを販売中。



# 繋ぐ

鉄道車両の車端部にある黒い塊は連結器。車両同士を繋げる役目を果たします。それぞれの役割を持つ車両を繋ぎ合わせて目的地へ。メンバーの想いが込められた轡をリレーする駅伝競技のイメージが重なります。混沌とした世の中、新型ウィルスの蔓延が世界を騒がせいつそう不安定な時代。さまざまな叡智を繋ぎ合わせた先に、光明が見いだせると信じたいものです。



Photo by 吉原勇樹  
(1988年経済卒)





# OB合奏団 きょうも行く

福江裕幸

若いころにやっておけばよかった。年を重ねてそう思うことは何か。確か、そんな意識調査があった。さまざまな実利的な回答を押しつけて、ことに男性は「楽器」が最上位に挙がったという。何かひとつでも弾けたらなあ。吹けたらなあ。その気持ち分かる。楽器への思いは淡いロマンである。

私が属したのはギターアンサンブル部であった。以前から安物をかき鳴らして喜んでいたが、どだい楽器の扱いは門外漢だった。それが新入生ガイダンスのサークル紹介で先輩の演奏を聴いて魅せられた。大仰に言えば、入部の選択は運命的だったと思う。



最近のギターアンサンブル「オルテンシア」のステージ演奏=2月7日、横浜・かなつくホール

昼休みの練習場は本館に近い半地下の「特一」教室。堂に満ちたざわめきが懐かしい。怪しげな先輩も合め、気の置けないギター仲間が階段教室にたむろした。そこはまさに青春の「梁山泊」というにふさわしい。合奏の楽しさは無類であった。音合わせの呼吸、間合い、共振。心も

震えた。バッハやヴィヴァルディはじめ典雅な音楽にもたくさん出会えた。県立音楽堂のアーカイブには、私たちの定期演奏会のプログラムや売りさばきに苦労したチケットの実物が残る。



アルバイトの稼ぎは楽器や譜面代、さらには合宿やコンパの費用にも惜しげなく消えていった。おまえは神大で何をしてきたのか。そう、ギターを弾いてきたのである。



あれから幾星霜。あの時代が忘れられず、OBの合奏団まで結成するに至った。今年で二十年になる。子育ても終わり、出世にも先が見えたころあいには、かつての仲間がおじさんとなつて戻ってきたのである。今はさすがに古希も過ぎた世代なので物語者が出たりもするが、元気のOBは男女七人。ほかに地域のメンバーも加えた十人ほどの構成で相模原市の公民館で練習を重ねる。さまざまな依頼をいただいて演奏にも出掛ける。



ふくえ・ひろゆき  
1971(昭和46)年、法律卒71歳、  
元神奈川新聞論説主幹

# 人生で追い求めたもの

三洋テクニクス株式会社 取締役会長

浅野博之

神大に入学した縁は、高校の親友の兄上で庄子忠宏さん（工経卒、宮陵会代議員）が夏休みに一日中勉強している姿をみて、素晴らしい学生生活を送っていると感じたのがきっかけだった。無事合格したが、入学してすぐに祖父が亡くなり仙台に帰った。

5月に大学に戻ってから英字新聞の「ザ・クラリオン」に入部した。ザ・クラリオンは年間5回発行している、首都圏の大学の中では存在感があった。記事のテーマを決め、原稿を書き、英文を作成。先生方の添削指導を受け、さらに広告取り。新橋の英文印刷所でタイトルを創り、そして、ようやく完成。その後の新聞（5円）売り。これが英字新聞部の仕事のサイクルであった。その一連の作業が終わると、すぐに翌月発行の準備に取り掛かる日々で、充実していた。夏合宿は朝から深夜まで討論と文章の作成、そして英訳の時間、「無気力感はなくせ！」の意識を共有していた。

## 全ての授業は充実していた

貿易学科一年時の山口博先生の英語の授業で「D・カーネギーのHow to Win Friend And Influence People」を教科書で学んだ。社会人になり悩んでいた30代に立ち読みしていた本屋で、この「人を動かす」の日本語版に再会できた。現在も問題解決のツールである。その他の全ての授業も充実していた。

経済学では、クラスメイトで現宮陵会会長の久保清治さんに「経済学は経済活動の基礎となっている法則を学ぶもの」と教えられた。これは宝となった。

ゼミは石崎昭彦教授「世界経済論」を専攻した。1873〜1896年の「大不況」から第一次世界大戦が始まる「英国とドイツの覇権争い」、鉄鋼業が中心、そして1929年からの大恐慌、第二次世界大戦に至る世界経済と「景気循環論」の大枠を学び、卒論は「英独米日の鉄鋼業

の比較」「鉄は国家なり」であった。忘れることの出来ない講義に中村忠教授の「会計学」がある。「商法と会計基準の関係」「欧米の会計基準との差異」を学んだ。このテーマが就職試験にも出題され、ラッキーだった。時事英語の講義に「IMF SDR 特別引き出し権」があり、The Yomiuriの編集長が講師だった。30年後の1997年韓国ウォン危機の時に役立った。

## 学んだ知識と経験は問題解決の手立て

卒業後は建設機械製造業の石川島コーリングに入社した。新入社員教育の最後に「君たち、一生追い求めるものを持つように」と問題提起され、何か月も悩んだ。が、「自分には得意なスポーツも趣味もない。卒業論文の続きをすることしかない」との結論に至った。それから半世紀、「Heavy Duty」の仕事に一貫して従事してきた。神大で学んだ知識と経

あさの・ひろゆき  
1945年1月23日生まれ。75歳。1968年貿易学科卒、同年石川島コーリング入社。1973年三洋機械入社。1984年三洋テクニクス起業、代表取締役就任。2017年9月代表取締役を長男に継承、現会長。2010年から宮城県宮陵会会長を拝命。



験は、経済社会の変遷の中で価値判断と問題解決の手立てとなっている。さらに、神大精神「人をつくる」は、地域社会と企業の担い手育成の基本と信じる。

2011年（平成23）の東日本大震災の大混乱の中で東北ブロック会議の開催を山形県宮陵会に引き受けていただいた。また、宮陵会本部からのお見舞金は全額「宮城県教育委員会みやぎ子供英基金」に寄付をした。

教育訓練と指導激励を下さった先生方、同期の学友、先輩方、そして宮陵会の皆々様に心から感謝申し上げます。





# 大学での活動と培ったこと

建築舎・アトリエR代表 六本木久志

建築学科創立後の第三回生となります。学園紛争の最中で休講の続く落ち着きの無い時代でした。息の合う仲間と「元町グループ」なるチームを組んで共同制作や他大学の先輩なども巻き込んだ垣根を超えた活動もしました。製図室に寝泊まりする日々が続きましたが其の経験が後の財産となっています。共に考えアイデアを共有、作業分担の在り方など創作現場の基礎が自然と身につけてきました。1970年には仲間が建築雑誌の公募するアイデアコンペに佳作入選。翌年には自分も後輩達と共同で硝子メーカーのコンペに佳作入選。同年、ユースホステル協会のコンペでは優秀賞入選と続きました。

学園紛争が続く時勢で就職活動をする気分にもなれず卒業後、研究生として居残って先生の手伝いや後輩との共同制作をする日々。71年の秋頃、一緒にチームを組んでいた早稲田大学の先輩から株式会社黒川紀章

設計事務所への紹介があつて、アルバイトから始まり社員として採用されることになりました。

## 黒川紀章設計事務所から故郷へ

東大・京大・ハーバード大・早稲田の院卒と高学歴の所員に囲まれ怯むことなく活動できたのは、神大の製図室で培った情熱と体力、粘り強さといえます。

カプセルマンションなど時の勢いに乗った黒川先生で、銀行本店計画、庁舎計画、都市計画、海外プロジェクトと休む間もありません。月に260時間も超える残業の日々が続くこと堪りません。元々釣りの趣味があり、当時流行り始めたルアーフィッシングで、深川の釣り倶楽部に入部し、強制的に月に一度は趣味の時間を確保することにしました。設計監理で九州の現場に常駐することになって出会った陶芸デザイナーの森正洋氏が、後に独立する切っ掛けを作ってくれました。森氏の小さ

なアトリエの設計を依頼されて、自分個人の処女作となりました。

## 岩手の建築家活動と釣り

創造的で自由な空間、仲間と共に創る楽しみを共有した若松君と株式会社若松六本木設計を設立。建築雑誌等にも積極的に作品掲載を試み、日本建築学会東北建築作品賞を受賞することも出来ました。その若松君も一昨年他界し、彼の意思を引き継ぎ、若い建築家の育成に力を注いでいます。日本建築家協会岩手地域会では、若い建築家達とのチームで組合を設立。東日本大震災支援活動で被災住民と幾度も相談会を重ね、

ろっぽんぎ・ひさし  
1948年岩手県生まれ、71歳。1971年建築卒。1972年株式会社黒川紀章建築都市設計事務所、1983年故郷・岩手県に活動拠点を移す。1994年株式会社若松六本木設計設立、2004年建築舎・アトリエR設立、現在同社代表。日本建築家協会東北支部岩手地域会長、釣り倶楽部岩手ルアーアングラーズ会長



復興住宅高台移転計画を実現することができました。

趣味の釣りでは職業や年齢等を問わないオープンな釣倶楽部「岩手ルアーアングラーズ」の会長を20年ほど続けています。22年には50周年を迎えます。既に70歳を超えた老体ですが、20代から50代までの会員達と源流釣行から本流のサクラマス釣りまで一緒に遊んでいるこの頃です。



源流釣行



仕事場と釣り仲間

# 24歳で社労士事務所開業

社会保険労務士法人 大野事務所 大野実

神奈川大学に入学した当時は学園紛争が激しい時で、自分自身の将来の目標や夢が描けずに、悶々と過ごしていました。そんな時に出会ったのが社会保険労務士（社労士）という資格でした。

今思えば、「社労士」という資格制度に出会ったことで、充実した学生時代を過ごすことができたと感じています。

試験合格後の大学4年秋から渋谷の社労士事務所に入所し、24歳で社労士事務所を開業。今日まで45年余り「社労士」ひとすじの人生です。開業当時は、いわば「有職無収入」状態でしたが、充実した毎日でした。その時々のお会いを大切にし、こだわりを持って「社労士」をやり続けたことで、今日の私があると思っています。

◆ 社労士は、英文表記では Labor and Social Security Attorney であり、労働と社会保障の法律家と位置

付けられています。社労士の使命は、

「労働及び社会保険（社会保障）に関する専門家として、事業における適正な労務管理の実現に寄与し事業の健全な発展と労働者等の福祉の向上に資する」とし、中小企業等の労働・労務管理に係る助言や支援をすること、労働・社会保険等の事務代理をすることを仕事としています。私は、現在東京の渋谷と千葉の海浜幕張に事務所を構え、パートナーメンバー60人体制で上場企業をはじめ中堅中小企業の顧問先250社の支援を行っています。また、現在は43,000人余りの会員を配する全国社会保険労務士会連合会の会長に就任し、「労働及び社会保険（社会保障）に関する専門家」として、社会に貢献していくための会務運営をすすめているところです。

◆ 社労士は「働き方改革」の実現に向け人事・労務に係る諸制度の導入支援やデジタル社会という言葉に

象徴されるような事業環境の変化に対応した、持続可能な経営労務体制の構築にむけた取り組み支援等を行っています。今日では、労働時間の削減問題や同一労働同一賃金に向けた対応や、ダイバーシティワーク、SDGsなどの視点からの相談なども増えてきています。法律系国家資格としては、弁護士41,000人、税理士79,000人、公認会計士32,000人、司法書士23,000人、行政書士50,000人、それぞれの専門領域で、「士」業としての使命をはたしているところです。

## 神奈川大学の学生のみなさんへ

あえて申し上げるとすれば、社労士のような国家資格を手掛かりに独立開業するのに向いている人は「社会の諸問題や課題について、自分なりの考えを持って、自分だったら、こうすべきだという主張が持てて、自ら行動できる人」が向いていると思います。社労士は「人のことが大

### おの・みのる

1952年11月生まれ、67歳。港区出身。1975年3月法律卒。24歳で社会保険労務士大野事務所開業。2003年社労士法人大野事務所設立、同代表社員、現在に至る。日大生産工学部管理工学科兼任講師、青山学院大学院法学研究科兼任講師等を歴任。都社会保険労務士会会長を経て、2019年6月より全国社労士会連合会会長。



好き」という人、弁護士は「より正義感が強い人」といった感じだと思います。学生時代での4年間に自分が打ち込めることが見つかるの良いですね。将来の職業についても、大いに自分自身を信じて、やり抜くことが大切だと思います。私は、神奈川大学で学べたことに感謝しています。多くのお会いを大切に、失敗を恐れず、自分自身の未来に挑戦して頂くことを期待しています。





# 時代を見据えた新事業を展開

パラマウントベッド株式会社常務取締役 坂本郁夫

大学がある横浜市神奈川区で生まれました。工業高校から工学部工業経営学科に入学。「人間工学」の堀野ゼミに入りまた。友人と手がけた卒論は「背中の作業域」。友人の祖母が背中を掻く場合、どうしたらまんべんなく掻けるかを考えたのがテーマでした。

その友人は難病にかかり、入院療養を余儀なくされました。週1回の割で彼の実家の福島に通い、2人で卒論を手がけました。ゼミの恩師はそれを認めてくれました。同好会の軽スポーツクラブに入り、アルバイトでためた資金をもとにロシア、



大学3年の堀野ゼミ(人間工学)で小島君と「孫の手の改良」を発表=右側が筆者

ヨーロッパ、アフリカをはじめ世界各地を歩き回りました。今も貴重な思い出となっています。

就職に際して、ゼミの先生からは大きな会社でなくてもシエアが高くて将来性がある企業がいい。これからは医療・介護の分野が発展すると勧められました。そして入社したのが木村寝台工業でした。現在のパラマウントベッドの前身です。初代の木村隆輔氏が1947年5月に病院のベッド製造・販売を目的に創業しました。

国民皆保険の実現で1960年代は病院におけるベッドの需要が急激に増えました。会社は1966年5月、千葉県に新工場を作り、量産体制を確立しました。電動ベッド、在宅介護用ベッドの開発に取り組みました。1970年2月、千葉県内に新たな工場を建設。私が入社した1970年代は医科大学の新設ブームでした。大学の付属病院すべてに自社製品を納入しました。

ブランド名のパラマウントベッド株式会社は商号変更したのは1987年3月。その年の12月に東京店頭市場に登録。1993年12月に東京証券取引所第二部。1996年9月に第一部上場を果たしました。現在、介護施設の80%、病院70%、在宅のは約500億円です。工学部出身ですがスタートは営業でした。広島支店長、横浜支店長を経て2000年6月に取締役営業本部長に就任。取



入社3年目、初の海外出張で国交回復したばかりの中国視察

さかもと・いくお  
1953年4月生まれ、横浜出身。1977年3月工業経営卒。同年4月木村寝台工業(現パラマウントベッド)入社。広島支店長、取締役営業本部長、取締役技術開発本部長を経て2019年常務取締役新規事業戦略担当、現在に至る。労働科学研究所理事、日本医療機器工業会理事、神奈川大学理事



締役技術本部長就任は2009年4月でした。さまざまな新製品の開発に取り組みました。2019年6月、常務取締役に就任。現在は新事業戦略担当です。

1995年9月、インドネシアに現地法人を設立しました。2010年代はグローバル化を加速させ、現在は7カ国に現地法人を設立して生産・販売を行っています。今年4月にはアメリカに現地法人を作りました。海外展開に際しては、学生時代の放浪の旅が役に立ちました。これからはセンサー、AI、IOT、ロボットなどを駆使した新製品開発に力を入れます。市場はまだ発展の余地がありますが、世界戦略にも力を入れます。現在、大学の理事を務めています。後輩たちには、大学内だけではなく、大学の外、海外にも出かけて見聞を広めてもらいたいですね。私の最大の財産はスマートフォンに入っている5千人の名簿です。仕事の際、折に触れて役に立っています。

# 大学時代から得た絆と信頼関係の大切さ

ホテル・ニッコー大連 総支配人 望月保成

3年程前に20年ぶりに横浜キャンパスを訪問しましたが、今もあまり変わらない六角橋の街並みを見し、当時の学生生活や陸上部仲間達と一緒にグラウンドで走っていた頃を懐かしく思い出しました。卒業後はホテルオークラ東京に入社し、現場4部門での研修後、客室課、フロント課に勤務。その後スイスのローザンヌ・パレスホテル、イギリス・ロンドンのサヴォイホテルでの研修ののち、帰国後、国際セールス課で営業に従事しました。2004年からはオランダ・アムステルダムと米国・デンバーで、それぞれ欧州、米国営業所長として約5年間の勤務を経て、2011年からオークラガーデンホテル上海で副総支配人を務めました。その後ホテルJALシティ田町東京の総支配人、ホテルオークラマニラの開業準備室を経て、昨年ホテル・ニッコー大連の総支配人に就任しました。気が付けばこの間20年近く日本を離れて仕事を

している事になります。元々学生時代から海外で仕事がしたいという思いが強くなりました。

## ホテル業界を志したきっかけ

ホテル業界を志したきっかけは、カナダ・バンクーバーでの留学時代にホテル・バンクーバーを訪れた事です。長い歴史がある有名なホテルで、当時学生だった私はそのゴシック調の荘厳な雰囲気圧倒されました。そこで働くフロントスタッフやドアマンがとても格好良く、その時に憧れを抱き、ホテル業界に興味を持ったのです。ホテルは様々な国の人達が集まる社交の場であり、世界中のお客様やVIPと接する事が出来ます。世界には沢山ホテルがありますが、良いホテルとはお客様にいかにか感動体験を提供できるかという事です。スタッフ一人一人がお客様が何を求めているかを考え、お客様にご満足いただけるようなサービスと笑顔で「おもてなし」をする

ことです。その結果、お客様がご自宅に寛いでいる時の様な雰囲気味わう事が出来るホテルは素晴らしいホテルと言えらると思います。

## 大切な「チームビルディング」

今一番大切にしているのは「チームビルディング」です。会社には、



ホテル・ニッコー大連 社員表彰式

もちづき・やすなり  
1969年山梨県生まれ。51歳。1992年経済学部貿易学科卒業後、ホテルオークラ東京に入社。大学時代は陸上部短距離ブロックに所属しスキーサークルも活動。在学中に1年休学しカナダ・バンクーバーで語学留学を行う。



理念、ビジョン、ミッションがあり、それらを達成する事は個人では決して出来ません。仕事は一人では出来ず、助け合える環境を作っておかなければなりません。自分が困った時に助けてくれる仲間がいるのは、普段から関係と信頼性を築いているからこそです。それは学生時代に陸上部の仲間との汗と涙の「絆」から学びました。また私は「一期一会」という言葉が好きです。人生を一つの線に例えると、人の数だけ線があり一定の期間だけ人と交わり、そしてまた離れていきます。職業柄、色々な国で世界中の人達と出会いそれを繰り返し返してきましたが、その誰かと交わっている期間は世界の約76億の人口からたまたま出会えた奇跡であり、この限られた期間の中で一緒に働く時間をどれだけ大切に過ごせるか、という事を大切にしています。それは学生時代の留学で得た大きな財産だと思っています。



# 卒業後27年今も継続中 松岡ゼミがもたらすもの

千葉共同印刷株式会社代表取締役 植草敏雄

経営学部1期生の私にとって新学部の誕生は大変嬉しく、このタイミングで本誌に寄稿できることを心より感謝しています。

私の学生生活は、平成元年に同じく新設の理学部の仲間達と全てが新しい「湘南ひらつかキャンパス」で始まりました。希望に満ちた大学生活のスタートでしたが、当時の私には「神大生になったんだ!」という実感は得られませんでした。先輩方もおられず、横浜キャンパスに受け継がれた神大の伝統も文化も感じられなかったためでしょう。

そんな私が神大生であるとの強烈なアイデンティティを得たのは、3年次から始まった松岡紀雄先生のゼミでした。松下電器(現パナソニック)で経営の神様と呼ばれる松下幸之助会長から直々の薫陶を受け、アメリカカPHP研究所の初代代表や英文国際版PHP誌の編集長も務めた松岡先生です。そのゼミの厳しさは半端ではなく、2年間に30冊の課題図書や、

何度も何度も突き返される卒業論文はゼミ生共通の鍛錬そのものでした。

普段は温厚な松岡先生が「社会に出たらそんなことでは通用せんぞ!」と落とすカミナリには、代々「避雷針」と呼ばれる「叱られ役」が欠かせません。なんと私がその栄えある? 第一号です。卒業を控えたゼミの時間に「会社などの職場には叱られ役が必要だが、私は叱っても大丈夫、叱られて伸びる人を見極めて叱っているつもりだ」とのお声掛けがありました。その後の私の社会人生活を支えてくれたお言葉でした。

先生が定年退職された後も毎年のようにゼミの同窓会が開かれ、全国から約50人が集います。今秋傘寿を迎える松岡先生ですが、今も毎日のようにフェイスブックでの発信を続け、多くの卒業生と「松岡ゼミ」が継続しているのです。

## 力を入れる「環境改善設備」販売

印刷業と通販事業を営む傍ら、私自

身が力を入れているのは「環境改善設備」販売事業です。「輻射式空調機」「太陽熱利用ボイラー能力改善装置」といった、CO<sub>2</sub>削減及び低コストを実現する画期的な装置です。食品工場を始め、多くの自治体や学校の体育館など大規模施設への導入・提案が進んでいます。

松岡ゼミ同期の白石伸夫君は、高知市内で130年続く老舗の味噌屋を経営しています。その白石君と同窓会で意気投合、文字通りの異業種交流でこの装置の販売に取り組み始めました。この度、白石君が高知県

宮陵会のご縁で建築学科卒業の先輩が経営する設計事務所でこの輻射式空調をご採用頂き、保育園への設置が決まりました。「湘南ひらつかキャンパス」松岡ゼミ「宮陵会」の繋がりで、地球温暖化防止という時代の大きな要請にささやかながらも応

うえくさ・としお  
1969年千葉県生まれ。1993年国際経営卒、共同印刷株式会社入社。現在、実家の株式会社営(創業1924年・現在は通信販売事業を行う)と共同印刷の共同出資で1978年に創業した千葉共同印刷株式会社の代表取締役を務める。



同期の白石君(左)と取り組む「輻射式空調システム」と私(右)

えることができるのは、松岡ゼミのテーマでもあった「企業の社会貢献」にも繋がると自負しています。

来年、みなとみらいキャンパスが誕生し、経営学部も移転すると伺いました。湘南ひらつかキャンパスで培われた遺伝子が新キャンパスに引き継がれることを心より願っています。



松岡先生のご自宅に集まった当時のゼミ1期生



全国から横浜に集う松岡ゼミOB会

# 花を仕事にしたきっかけ

フラワーアーティスト 武田段

「なぜ、お花の仕事をしようと思ったのか」という質問をよくされます。学生時代は周りのみんなと比較しても特に秀でたところもなく平凡な学生だった私は、周りのみんながそうするように流れに身を任せ、なんとなく就職をしました。しかし、社会人3年目を迎える手前で勤めていた会社の景気が悪くなり、離職を余儀なくされました。今思えばこれが私の人生の最大の転機でした。今まで

なんとなく周りの人と同じような生き方をしてきた私は、この時になって初めて、自分が何をしたいのか、何が好きなかということを真剣に考える時間を得ました。「自分の好きなことを仕事にした」というのが花屋に再就職をしたきっかけです。

## シンガポールで起業したきっかけ

私は国際経営学科の卒業ですが、正直全く海外へ興味はありませんでした。前述した通り、正直なところ花屋に転職するまでは、情けない話ですが自分の確固たる意志を持つことはなく、「なんとなく」で物事を決めてきてしまいました。国際経営学科を選んだのも、なんとなく響きがかっこいいから…そんな理由だった気がします。

今こうして海外で経営者になって初めて、学生時代にせっかくな国際経営学科に所属していたのだから、もっと勉強しておけばよかったのか

もしれないと悔いています。前置きが長くなりましたが、海外に興味がなかった私がなぜシンガポールで起業したのか。それは3年花屋に勤め、独立を考え始めた頃でした。独立のために様々な人に意見をもらった際に海外で起業した人の話を聞き、これはチャンスだと確信しました。当時のシンガポールは急激な経済成長の一手手前でした。まだライバルも少なく、活躍するには絶好の地でした。

## 学生へのメッセージ

当たり前ですが、日本にいれば言葉が通じ、実家に住めばそれほど稼ぎがなくても生活が出来る、不自由なことはないでしょう。困った時にはあなたを助けてくれる友人がすぐ近くにいます。それがどれほど幸せで恵まれていることか、考えたことはありませんか。その当たり前が何一つない環境に自分を置くことによって、私は人として成長すること



たけだ・だん  
1981年横浜市生まれ。2003年国際経営学科卒、同年株式会社プライムリンク入社。2005年都内花屋に勤務。2008年シンガポールにてDAN TAKEDA FLOWER&DESIGN PTE. LTD. 設立。



ができたと思っています。学生の皆さんにも、恵まれた今の環境に満足せず、ぜひ海外に飛び出ていって欲しいと思います。不自由になって初めて、考え、行動し、人は成長します。多くの後輩達が世界で活躍することを願っています。



## 同窓会「宮陵会」命名の経緯

横浜市神奈川区六角橋2-31-23に現在も杉山神社(杉山大神)があります。神大が六角橋に移転前の丘陵地帯(現・横浜キャンパス)は、この神社の正面に当たることから、お宮(杉山神社)に面している場所として「宮面(みやめん)」と呼ばれていました。当時、電気科卒業生の縦のつながりの会(OB会)に「宮面会」が使われていたため、混同を避けるため同窓会を「宮陵会」(宮面丘陵を略称したもの)と命名したと伝わっています。

大学を訪れた際、この神社にお参りし、横浜キャンパスを眺めてみると命名のいわれに納得できるのではないのでしょうか。

(専務理事 佐藤 武)



現在の杉山神社



杉山神社から望む横浜キャンパス



# ベスト資材株式会社

<http://www.best-material.co.jp>

### 主要営業品案内

- 屋根・外装工事
- サイディング用出隅及び金具製造販売

代表取締役 杉山 久一 (昭和42年・法卒)



●本社●  
〒370-0303 群馬県太田市新田小金井町329  
TEL:0276-57-2868(代)・FAX:0276-57-0568



●首都圏営業所●  
〒270-0163 千葉県流山市南流山3-10-10 トップ南流山1F  
TEL:04-7189-7725(代)・FAX:04-7189-7726

## フロイデコール・レジェンド宮陵会

宮陵会は国内132、海外6の地域組織で構成される一般社団法人です。県や地域単位、あるいは職域や同期・同好単位でそれぞれが宮陵会を名乗り活動しています。ここでは、昨年新規入会の「フロイデコール・レジェンド宮陵会」と2017年11月に設置された「マンドリンアンサンブルOB会」を紹介します。

会長 坂田隆彦



### 数々の学生時代の思い出

最初に思い出すのは県立音楽堂での演奏会後、桜木町の「養老の滝」での打ち上げ。その後、桜木町駅の地下階段を通り白楽駅を降りてから「ジェンカ」で酔っ払って、延々と商店街を下って行く途中で機動隊の隊列が隣を走って行ったことです。それは、襲撃してきた横浜国大生のうち内ゲバで2人が神大キャンパス構内で死亡した事件でした。大学のすぐそばに下宿していたのに気づかず、翌日のニュースで知りました。学生運動の終わりごろです。

次に思い出すのは、毎年のフロイデコールの夏合宿ですね。合宿費はアルバイトで稼ぎました。いっぱい歌って遊んで、地方公演会ではいろんなことがありました。

日本フィルから大学に依頼があり、当時マネジャーだった私が中心となり神奈川八大学合唱団を作り、年末の「第9」の第1回目の幹事をしたことです。携帯電話のない時代によくも400人の大合唱団をまとめることが出来たと、今でも不思議です。この第9は、二十年間続いたと聞いています。

### 私の仕事

スノーデン株式会社で営業として全国のドラッグストア、薬局、薬店にプラセンタ製剤の販売活動をしています。(主な担当地区は北海道です)健康産業企業なので、健康で働けるなら何歳までもという企業方針ゆえに元気なうちは働いてみようかと思っています。

### フロイデコール・レジェンド宮陵会立上げ経緯

仕事で全国を回っていたので全国のフロイデコールOBと飲む機会があり、どのOBからも「大学の1041教室で練習し、県立音楽堂で歌いたい。お前が全国のOBに声を掛けて集めてくれないか」ということになりました。2015年3月、常任指揮者だった坂田真理子先生の墓参を企画したところ、全国から44人ものOBが集まり、フロイデコール・レジェンドの活動が始まりました。年2回の演奏会(6月の県立音楽堂での神奈川県合唱祭ともう一つは10月の神大ホームカミングデー)を軸にした活動をしています。

現在、現役の男声合唱団はありません。が、OBとしてなにか

大学のお手伝いができないかと考えながら30号館で定期的な練習をしていくうちに、校歌や応援歌などを学生、OBの全員が歌えるようにする目標を立て、宮陵会本部に地域組織(同期・同好)としての登録申請をして、昨年の総会で正式に承認されました。校歌、応援歌の普及活動を通じて現役学生のフロイデコール再興の夢を抱いています。

(活動などは、freude-chorus.com 神奈川大学男声合唱団フロイデコール「レジェンド」のHPで。元気が一番!入学し、多くの友人、先輩、後輩と出会い、現在もお活動ができ、集まればすぐに学生時代に戻れて、一緒に歌い、歌えば感動を実感しています)



さかた・たかひろ  
1953年愛知県刈谷市生まれ。67歳。1975年経済学卒。同年エスエス製薬入社。1999年スノーデンに入社。現在、同社営業推進部長として主に北海道を担当。同社の野球部・スノーデンプラセンタース代表。浦和や朝霧の混声合唱団、合唱浦和の会に在籍。





創部50周年記念第45回定期演奏会=2016年11月19日  
横浜みなとみらいホール小ホール

## 半世紀を振り返りながら

マンドリンアンサンブルのOB・OGは、500人以上おります。2016年11月、創部50周年を記念してOB会を設立しました。その経緯やOB・OG有志で結成した合奏団の演奏活動、現役学生とのジョイントコンサートなどの様子を紹介します。

神奈川大学マンドリンアンサンブルOB会  
事務局長 池田典弘

一昨年、宮陵会地域組織に認定いただきました「神奈川大学マンドリンアンサンブルOB会」でございます。1967年春、神奈川大学マンドリン同好会（神奈川大学マンドリンアンサンブルⅡKME）としてスタート。半世紀が過ぎ、KME創部50周年を迎えるに当たり、OB会を創ろうかという機運が盛り上がり、2016年11月、創部50周年記念の第45回定期演奏会後に北は北海道から南は九州までの多くのOBの賛同により、念願の「KMEOB会」を設立することができました。

昨年、宮陵会地域組織に認定いただきました「神奈川大学マンドリンアンサンブルOB会」でございます。1967年春、神奈川大学マンドリン同好会（神奈川大学マンドリンアンサンブルⅡKME）としてスタート。半世紀が過ぎ、KME創部50周年を迎えるに当たり、OB会を創ろうかという機運が盛り上がり、2016年11月、創部50周年記念の第45回定期演奏会後に北は北海道から南は九州までの多くのOBの賛同により、念願の「KMEOB会」を設立することができました。

レモロの音色の美しさ合奏の楽しみに魅かれ入部、卒業されたOB・OGの総数は500人以上に及んでおります。一方ここ20年間で多くの大学でマンドリンクラブが部員消失のために廃部となり、我らKMEも急激に部員数が減少し存続が危うい状況が続けていました。時代や環境が変わっても、初心者からでも楽しめるマンドリン音楽の良さは不変だと思いますが、やはり活動運営方法は今の時代に合わせ今の学生でも楽しめるようなものに変えなければいけないときに来ている。これからのKMEを進化・発展させるため、またマンドリン音楽を多くの学生に経験してもらうために、できる限りの支援・応援をしようかと本OB会を立ち上げたものです。

現在、会員数も111人を数え、設立の趣旨である「OB・OG相互の情報交換を行い更なる親睦と啓発を図ること」と「現役生への有益な各種サポートを行い、KMEの発展に寄与すること」を目的に、昔取った杵柄ではありませんが、KME現役生への技術指導を始め、演奏会への賛助・援助など、出来る限りの支援を活動としております。もちろん、OB・OG間においても現役時代の出逢いや楽しい思い出、演奏会での奮闘、苦労、慌しさなど、改めてちよつと若返って、集い、楽しく懐かしい活動を始めています。

さて、OB・OGによる活動は2066年頃、関東近郊のOB有志10数人で結成した合奏団「マンドリンアンサンブル神楽」の演奏活動を皮切りに、少しずつ現役生とOBとの関わりも始まりました。2011年の第40回記念定期演奏会では多くのOBも共演し、久しぶりの大人数のオーケストラで演奏することができました。また、2018年には念願のOBオーケストラ「ハマロク」を結成し、現役生とのジョイントコンサートを開催。翌2019年6月には第1回定期演奏会を開催することができました。本年6月には第2回定期演奏会を開催する予定です。



いけだ・のりひろ  
1979年応用化学科卒。

## 漫画研究会50年記念誌 刊行によせて

1969(昭和44)年に結成された漫画研究会(漫研)が令和元年に50年を迎えたことから、その記念誌を作りました。出来上がるまでの経緯やこれまでの変遷、同窓会組織結成への望みなどを紹介します。

### 漫画研究会創設時頃のメンバー 久米信行



50周年誌刊行記念の懇親会(2019.11 六角橋「福臨門」)

1969(昭和44)年に結成された漫画研究会(漫研)が令和元年に50年を迎えることから、記念誌を発行しようという話を漫研後輩の五十嵐優弥氏(平成6卒)から聞いたのは平成30年の12月頃でした。氏からは「漫研創立50年の有志による記念誌を作るための企画を設けている。創設当時の漫研卒業生の情報を得たい」との依頼を受けました。私が漫研の創設時頃に在籍し、卒業後神大職員として勤務していたこともあり、連絡窓口として協力することになりました。

早速、部員のメンバーや連絡先そして私がその後、提供を受けた漫研卒業生の連絡先を探しました。何分、古い資料のため、家探しの末、探し当て、提供することができました。さらに、河井道男氏(48卒)という創設当時の状況に詳しい協力者を得て、漫研の生い立ちについて詳細なデータを提供することができました。つぎに、五十嵐氏から我々を初めとした当時のメンバーの卒業生OB・OGの漫画やコメントがどうしても欲しい、提供してくれとの話に展開してまいります。さあ、たいへんです。現役で漫画を描いていないのですから、今更、漫画を描くなど至難の業です。でも、過

去に描いたものならあるはずで。やはり自分の描いたものは捨てがたく、ほかの人もそうだとと思うのですが、実はありました。押入れの中をひっくり返して、ようやくのこと原画やスケッチブックを探し当て、何とか当時の原稿を出すことができました。

漫研の表現方法は4コマ漫画、一コマ漫画、イラスト、劇画、社会風刺やポエムチックなもの、青春漫画、アニメーションなどいろいろなジャンルがあり、青春時代の思いや恋愛など悲喜こもこもの感性を発現するわけです。当時は、学生運動が盛んでそういった政治的色彩を帯びたものもありました。皆さんの作品を見れば、時代の影響を伺い知ることができると思います。漫画研究会は、創設当時のメンバーから、次の世代へというように昭和44年の創設当時から令和の現在に至るまで、年により部員の多い少ないはありましたが、めんめんと活動は続いてきたわけです。同好会から始まり、今では大学の公認のクラブとなりました。六角橋コミック(以下ロッコミ)創刊号(昭和45年)から始まった同人誌は現在も続き、半世紀の足跡を残すことができました。

昨年11月、六角橋の中華料理

店・福臨門で50周年機関誌の刊行のお祝いを約40人で祝うことができました。「ロッコミ50周年記念号編集者」の皆様のご苦勞の賜物であるのは無論のこと、また、それぞれの時代の感性で漫画やエッセイを寄せていただいた卒業生による成果の結集でもあります。今後、どのような評価になるかは分かりませんが、時代の移り変わりに変遷したかも、この本で読み取ることができるのでは、そんな楽しみを含んだものとも言えます。刊行にあたっては、宮陵会会長久保氏からお祝いのご挨拶をいただいておりますこと申し添えます。続いて報告です。これを契機として、漫画研究会の同窓会組織を結成することについて出席の皆様から了承をいただきました。神大宮陵会の1組織のデビューに向けて頑張りたいと思います。



くめ・のぶゆき  
1974年経済学科卒。



同期会・同窓会・OB会・ホームカミングデー等のご予約承っております。

# 和食 末廣園

お食事・鮮魚・天ぷら・うなぎ・地酒・ご宴会


<https://suehiroen.com/>

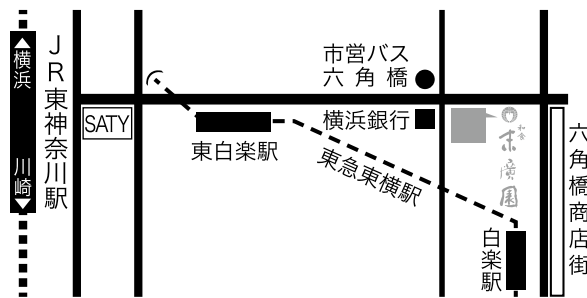
〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川3-9-1

定休日：毎週月曜日

 <https://www.facebook.com/suehiroen/>

 @suehiroen

 suehiroen391@gmail.com



営業時間 (昼の部) 11:30~14:00 (夜の部) 17:00~22:00  
 予約 Tel.045-432-2492  
 2名様から80名様迄ご予約可能

## ディーエムエスの 通販ソリューション

川島ロジスティクスセンター  DMS INC.



ロジスティクス  
最新機器で生産性を向上

フルフィルメント  
周辺業務をワンストップ

プロモーション  
売上の拡大に貢献

<http://www.dmsjp.co.jp>   ●公式フェイスブックページ開設中 <http://www.facebook.com/DMSCorp>

### 株式会社 ディーエムエス

本社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロースタ Tel. 03-3293-2970  
 関西支社 〒571-0015 大阪府門真市三ツ島5-36-1 Tel. 072-883-3300  
 福岡営業所 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-27 第16岡部ビル2F Tel. 092-471-7321



# 女性委員会主催「学生とのランチ会」開かれる

宮陵会女性委員会委員長 渡邊 恵子

宮陵会館（30号館）で昨年11月14日、女性委員会主催「学生とのランチ会」が開催されました。学生の皆さんに、在学中から宮陵会を知ってもらい、卒業生に何を望むのか等、自由に楽しくありのままに、意見交換をしたいと企画しました。

- 当日は、27人の学生が集まり、最初は少し緊張がみでしたが、5〜6人のテーブルごとにお寿司を食べはじめると徐々に話が弾みだし、あつと言う間に1時間が過ぎました。いただいたアンケートからは、予想外の意見や若者らしい考えなどをたくさん頂くことができました。
- 以下、学生のアンケートより。
- ① 宮陵会を知っていたか？…27人中14人が知っていた
  - ② 同窓会（宮陵会）という表記がないと分かりにくい
  - ③ 学生への広報としては、SNS、webst@tionの利用を希望、ポスターなら7号館脇を見る
  - ④ 神大フェスタに、卒業生企画「地方美味しいもの巡り」を出店いただくのはどうか



ランチ会に参加してくれた井上匡子法学部教授

- （地方で飲食店に関わっている卒業生の参加）
- ⑤ 就職やキャリアに関する話を聞きたい
  - ⑥ デイズニerland・観劇・会食などのイベントは、補助をいただいただけでは参加しにくく、既に知っている方がいないと出にくい。
- 一方委員からは、例えば、「ミニコンサート」「ダンス等の発表会」「展示会」など、学生の知って欲しい、見て欲しい、聞いて欲しい、活動を支援して欲しいなどの発信があれば、お互いを知ることによって卒業生との楽しい交流の場を設け、後輩を支援したくなるようなアイデアを皆さんと模索していきたいと投げかけました。

このように、今回つながりを持てた学生たちとのご縁を大切にし、できる限り学生と卒業生との交流を図っていきたい。そして学生にとって身近で役に立つ卒業生団体でありたいと考えた時、対象会員を「女性」に限定するのは、委員会活動が制約を受けるのではないかと疑問が生じました。その後、委員会において慎重に検討を重ね、理事会でも審議をした結果、女性委員会を発展的に解消し、20年4月から新たに「交流企画委員会」を発足させることになりました。どうぞご理解いただき、

## ● 神大フェスタの出店者募集 ●

早速でございますが、20年度の学生と卒業生との交流企画第一弾として「神大フェスタ」に「地方の美味しいもの巡り」のテーマで出店いただける卒業生の方を募集したいと考えています。詳細が決定次第、宮陵会本部のHPに掲載します。ご確認くださいませ。

### ▼ 問合せ先

神奈川大学宮陵会事務局

045(481)5661 (代表)

Email :

kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

神大フェスタの開催は

2020年 10月31日(土)・11月1日(日)



女性委員会委員らと語り合う参加学生

これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い致します。



藤沢総会

令和元年5月25日(土)



①湘南クリスタルホテル②37人③佐藤武理事長付審議役④間中晟副会長⑤2年振りに総会を開催できた。鈴木藤沢市長を来賓として迎え、総勢37人の総会となった。⑥令和元年9月第23回SUC(藤沢地区17大学同窓会連合会)親睦交流会、11月神奈川県ブック会。令和2年1月2日・3日箱根駅伝応援(遊行寺東門前)。

相模原総会

令和元年11月30日(土)

①小田急ホテルセンチュリー相模大野8階「パティオ」②19人③堀江美田紀図書館事務

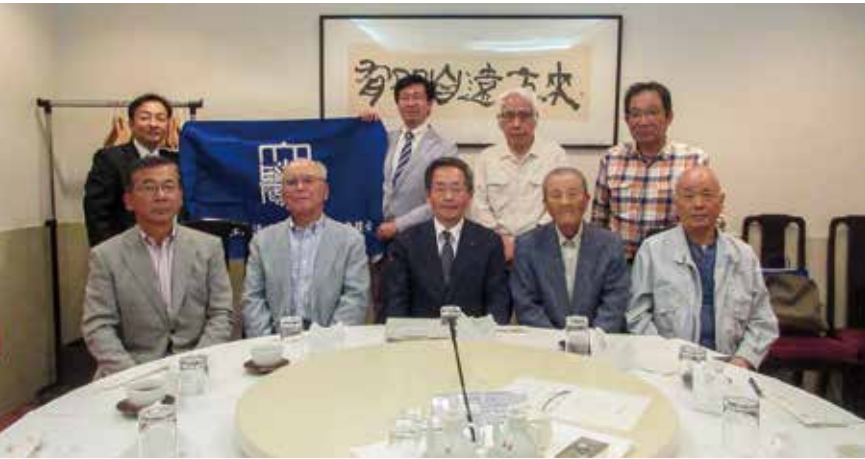
部長④三宮政俊副会長⑤会長挨拶、宮陵会来賓挨拶、大学近況報告と続き、慣例に基づき高橋会長を議長に選出。総会議事は(1)会計報告及び経過報告を堀江会計担当から、別紙に基づき説明。石川達会計監査担当から「適正である」旨の報告、異議なく全会一致で承認。(2)予算案・事業計画案)について堀江会計担当から予算、事業計画について別紙に基づき説明、異議なく全会一致で承認。⑥1月2、3日箱根駅伝応援湯本駅前応援ポイント・新年会(箱根湯本駅上かっぱ天国)、近隣宮陵会との交流、総会・懇親会、その他 会員から提案を受け、新規の活動を行う。令和2年の総会は11月の土曜日(予定)。



秦野市総会

令和元年5月18日(土)

①ブランドホテル神奈中秦野②9人(来賓1人含む)③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤例年同様に交通の便が良い場所で開催。横浜専門学校及び神奈川大学の卒業生のうち、秦野市内在住者は936人。返信の葉書には心温まる言葉がつけられ、秦野市宮陵会の地道な活動に対する支援を感じる。総会では、在学時代の懐かしい思い出話や近況を語り親交を深めた。⑥令和元年10月26日(土)・27日(日) 湘南ひらつかキャンパス大学祭(平塚祭) 出展支援。令和2年1月2日(木)・3日(金) 第96回東京箱根間往復大学駅伝競走治道応援。1月2日(木) 夕刻新年会。



箱根町総会

令和元年6月26日(水)

①箱根湯本ホテルおかだ②8人③なし④三宮政俊副会長 ⑤総会は村上東司会長より挨拶及び活動報告そして三宮氏より祝辞。また南足柄宮陵会の山本会長に出席いただいた。懇親会は参加者の皆さんが現状報告を行い、楽しく絆を深め、盛況のうちお開きとなった。⑥箱根駅伝応援、総会、会員募集。令和2年の総会は6月17日(水)の予定。



平塚市総会

令和2年1月3日(金)

①ホテルサンライフガーデン②23人③④佐藤武理事長付審議役・宮陵会専務理事⑤駅伝応援は例年の応援ポイント・平塚湘南沿岸にて1月2日と3日に実施。大学OB、学校関係者等多数に参加。応援終了後ホテルに移動し事務局長の進行で総会を開催。会長挨拶に続き佐藤氏より大学の現況(みなど)とみらいキャンパス、創立100周年の件等)や宮陵会館の件の説明を受けた。その後事業計画、会計



報告等を行い承認を得て終了。引続き駅伝をTV応援し、懇親会(交流会)に入り、最後に校歌を斉唱し終了。⑥現状は、箱根駅伝の応援が活動の主体となっているが、次年度より少額ながらもスポーツ・文化振興賛助金募金に協力(陸上競技部)して行きたい。令和3年の総会は1月3日(日)を予定。



南足柄総会

令和元年6月29日(土)

①南足利市女性センター②14人③村山宏幸情報システム推進部長兼メディア教育課長

務取扱④原柳作副会長⑤会員の拡大を図ることが課題となっている。個々の会員が勧誘を行い、今回の総会では2人のオプザーバー参加があった。引き続き会員拡大に向け努力していきたい。⑥組織拡大のための勧誘活動、東京箱根間駅伝競走の応援、会員相互の親睦行事の企画、その他、必要に応じた事業を行う。令和2年の総会は7月4日(土)を予定。



三浦半島総会

令和元年6月23日(日)

①横須賀センターラルホテル②46人③古川昌博研究支援部長兼平塚研究支援課長事務取扱④三宮政俊副会長⑤第1部では鈴木会長が挨拶し、引続き平成30年度の事業報告、決算・監査報告を審議し、さらに2019年度の事業計画案、収支予算案を審議し、原案通り満場一致で承認。第2部では神奈川大学外国語学部国際文化交流学科教授・小熊誠氏に「民俗学から見る」日本の常識は世界の常識では

ない」と題して記念講演を1時間20分行っていただいた。第3部の懇親会では矢澤副会長の開会挨拶に続き、古川氏や三宮氏から祝辞をいただいた。長老の落勝彦氏の乾杯の発声で宴が始まった。



今回は女性が4人参加。アトラクションでは神大アイドル研究会の学生が場を盛り上げてくれた。最後に校歌を斉唱し、中川副会長の中締め挨拶で散会した。⑥親睦を深めながら母校の発展に寄与し、会員増強への基盤づくりを図る。(具体的にはホームカミングデー、箱根駅伝の予選会及び本選の応援、硬式野球部・サッカー部・アメリカンフットボール部等の応援、大学祭、吹奏楽部の定期演奏会等に参加)、総会及び新年会の開催(令和2年2月)、記念講演会は地域貢献の一環として一般市民にも開放。広報活動の継続と組織内同好会への支援、若い卒業生や現役学生との交

流を図ると共に卒業生の参加対策を図っていく。役員会の開催(4月、9月、12月、3月の第2土曜日)、会場は各地区の持ち回り。必要に応じて臨時役員会。令和2年の総会は6月14日(日)を予定。

津久井総会

令和元年5月12日(日)



①道志ふれあいセンター②8人③なし④平能孝一専務理事⑤令和時代の魁を切つての総会



開催。平能氏からは大学や宮陵会の近況を伺った。特にみなとみらいキャンパスについては、米田先生の夢が叶い、新たな未来を背負う若人を教育し、世界に役立つ新国際人を育てるといった重い意義のあるプログラムであると感じた。総会終了後は、留学生招待BBQ大会に移り、地元老人会の方も応援に来てくれて留学生ともども楽しい一日であった。⑥会報の発行、総会の開催、母校への寄与、米田吉盛教育奨学金、スポーツ文化振興会、BBQ大会(会員間および学生との交流親睦)の開催、総会は令和2年5月を予定。

**茅ヶ崎・寒川総会**

令和2年3月7日(土)

新型コロナウイルスの影響を配慮し延期



**町田総会**

令和元年6月16日(日)

①ホテル町田ヴィラ②25人③旭馨教育支援センター事務部長④久米信行専務理事⑤町田宮陵会の永年の懸案であった再建を2018年12月に果たすことが出来た。再建後2回目となる今年度総会は、町田市内の住所判明同窓生1152人と教職員11人の合計1163人に対して開催案内(葉書)を発送した。その結果、転居先不明で戻ってきたのが18人、欠席の返事をくれた会員は26人。結局、出席者は来賓2人、特別参加1人、教職員4人と一般会員18人の計25人になり、大変盛り上がった。特に、今回は総会案内状を若者向け(20歳代)と一般向けとに分けて文面を工夫した。若者向けにはカラー印刷の案内書を送ったので若者の気を引くことができ、卒業後3年目の同窓生2人の参加を得た。⑥親睦を深めながら会員増強につながる基盤づくり、10月に開催される母校のホームカミングデーに参

加、新春箱根駅伝の団体応援及び新年会の開催、SNSを活用した会員交流の促進や宮陵会HPと連携した当会の行事案内や会員同士の情報交換方法の検討、会報の発行の検討。令和2年の総会は6月に予定。

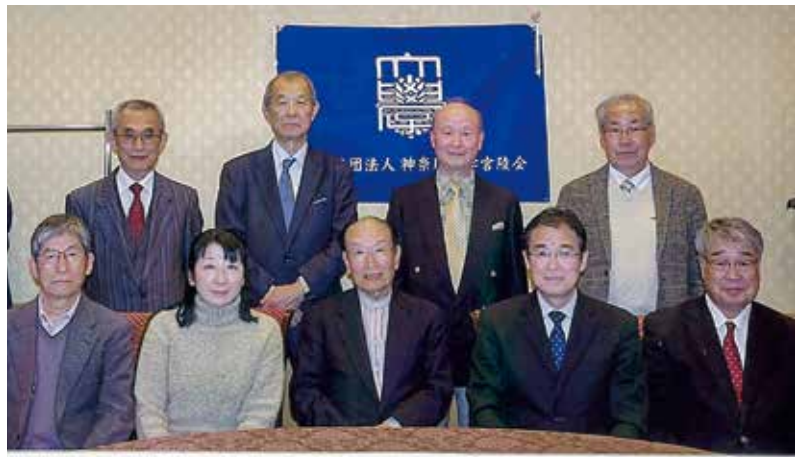


**西多摩総会**

令和元年11月24日(日)

①パレスホテル立川②9人(来賓2人含む)③田口澄也理事長付審議役④原柳作副会長⑤今回の西多摩宮陵会は結成20周年記念として開催した。会員は約390人だが、会員の高齢化や若年層の参加が少なく、毎年、小規模の総会。近年は箱根駅伝予選会を中心に会員へ応援を呼びかけてきた。総会と集いは円卓を囲んで全員の発言で盛り上げる。⑥宮陵会と大学の情報を会員へ提供、年1回の総会と集いの開催、西多摩宮陵会の役員と有志による定例会開催、年1回の会報の作成と配布(総会前に発行)、箱根駅伝の予選会がある場合、

会員に応援の呼びかけ。令和2年の総会は10月頃を予定。



**神奈川大学学内総会**

令和元年6月28日(金)

①ホテル横浜キャメロットジャパン②27人(委任状提出者118人)③小林孝吉常務理事④久保清治会長⑤2018年度活動報告、会計・監査報告、役員改選(案)、19年度活動計画(案)、予算(案)について審議、いずれも賛成多数で承認。引続き懇親会に移り、来賓の挨拶、その後は会食をしながら会員の近況報告をしい親睦を深めた。毎年好評のピング大会は今度も大いに盛り上がった。⑥令和元年8月頃に毎年好評の懇親企画の実施。10月26・27日、11月2・3日平塚祭(SHC)・神大フェスタ(YC)での活動。11月頃、新規懇親企画の実施「family」プロジェクト「観戦」。令和2年1月2・3日箱根駅伝応

援(各応援重点ポイント、東神奈川他)。3月頃、講師を招いた講演会を実施。4月頃毎年好評懇親企画の実施。その他、学内宮陵会の活動への参加者を増やすために、現会員とOBとの交流イベント、参加できなかった会員とのランチミーティング、HPの再構築、会費の見直し、アンケート結果を踏まえた活動内容の見直しと充実など。



**川本工業総会**

令和2年2月21日(金)

新型コロナウイルスの影響を配慮し延期





クリエイトメディアック総会

令和元年11月16日(土)



①横浜キャンパス1号館806会議室②12人  
③なし④春原正三郎理事⑤総会および懇親会  
では春原氏から大学や宮陵会の近況などを聞  
き、楽しく有意義な総会となった。⑥年1回  
の総会および懇親会は令和2年11月14日(土)  
に決定。

会計人総会

令和元年7月23日(火)

①横浜キャンパス30号館401会議室・B  
101会議室②13人③なし④佐藤武専務理事



社労士総会

令和元年10月19日(土)



①横浜キャンパス30号館B101会議室(総  
会・研修会)、1号館806室(懇親会)②31  
人③なし④三宮政俊副会長⑤総会は昨年度の  
事業報告、収支決算報告、役員改選を審議し  
出席会員が承認。研修会は本学江口隆裕教授  
から「社会保障の動向と社会保障・税一体改  
革から外国人受入へ」をご講演いただき、  
研修終了後は活発な質疑応答が行われた。親  
睦会は本学法学部から公文孝佳法学部長、井  
上匡子教授他3人の法学部の先生、宮陵会か  
ら三宮氏に出席頂いた。また会計人宮陵会  
はじめ交流のある他大学(6校)の社労士会  
の代表者にも出席してもらい、盛大に催すこ  
とが出来た。⑥当会の大野美顧問が本年6月、  
全国社会保険労務士連合会の第6代会長に就  
任した。令和2年5月に就任を祝し、当会主  
催、宮陵会本部共催の記念講演会並びに祝賀

会を開催する予定。社会保険労務士を目指し  
たきつかけや連合会長になって成し遂げたい  
こと、今後の夢など語って頂きます。多くの  
在学生や卒業生の聴講を歓迎します。  
令和2年の総会は10月に予定。

珊瑚の会総会

令和2年3月5日(木)

新型コロナウイルスの影響を配慮し延期

衣笠・アサモアゼミナール神湘会総会

令和2年3月1日(日)

新型コロナウイルスの影響を配慮し中止

工学部応用化学科・  
物質生命化学科同窓会総会

令和元年6月1日(土)



①横浜キャンパス30号館B101会議室②  
13人③なし④会田彰副会長⑤応化・物生科は  
今年で創立60周年を迎える。11月30日に60周

年祝賀行事が予定されているので、同窓会と  
して全面的に協力する。これを機に大学に寄  
付金をお渡ししたい。また新会員の募集を積  
極的に行い持続的な同窓会運営に努める。⑥  
総会及び講演会は毎年6月の第1土曜日に固  
定している。令和2年の総会は6月6日(土)  
に決定。

ボクシング部OB会総会

令和元年11月16日(土)

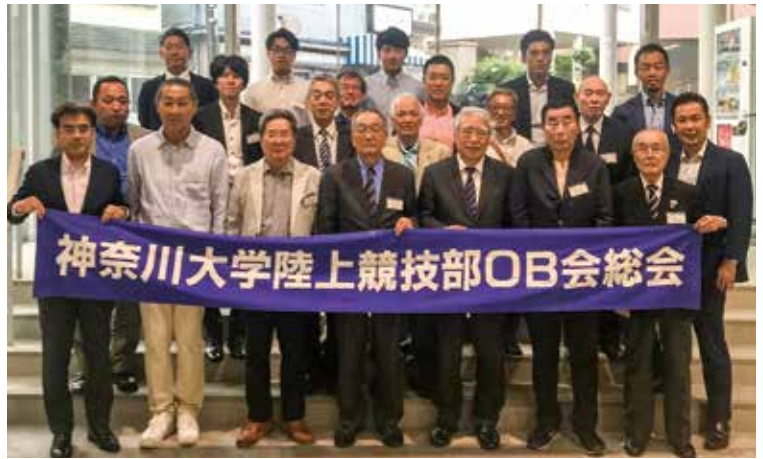


①横浜キャンパス1号館8階806②31人③  
なし④手塚正理事⑤今年度のOB総会は監督  
の交代、OB会費の1口制、年賀状の廃止、  
部員を増やすための方法などについて協議し  
た。新人部員の勧誘等への協力に加え若手O  
Bの参加者増を図る。⑥4月関東大学トーナ  
メント試合案内。3・4月新入部員勧誘協力。  
11月OB総会。



陸上競技部OB会総会

令和元年6月15日(土)



①横浜キャンパス30号館B101会議室②20人③なし④久米信行専務理事⑤久米氏から挨拶を頂戴した後、岡部勝美会長を議長として議事進行に入った。総会終了後、兼子学長や陸上競技部現役員99人が参加して懇親会を行った。兼子学長をはじめ来賓の皆様から現役員に向けて激励の言葉を頂戴し、OB・学生との交流を持つことができた。⑥距離フック(駅伝チーム・長距離チーム)支援強化、距離フック(短距離・跳躍・投擲)支援強化、OB会内の懇親交流促進、OB会と現役選手との懇親交流の促進、陸上競技部及びOB会の政治的環境整備。令和2年6月に総会予定。

バスケットボール部OB会総会

令和元年7月6日(土)

①横浜キャンパス19号館ラックスホール②16

人③④なし⑤総会では高橋三樹夫会長(55年法律卒)の再任が決まり、池嶋勝貴(H8年貿易卒、多田明美(H5年国経卒)、尾崎芳昭(S53年機械卒)の副会長体制で頑張ることとなった。高橋新会長は、若い世代の参加を増やすことが課題だと述べた。懇親会では現役の上半期の活躍と秋から始まるリーグ戦をネタに酒を酌み交わし、いかにして会への参加者を増やすか、熱く語る姿が見られた。プロバスケットで活躍するOBも出てきたので、活躍の様子を報告してもらうなど、今後企画して行きたい。⑥現役応援と応援後の懇親会。令和元年4月中旬県大学春季大会、5月中旬関東大学選手権大会、6月上旬関東大学新人戦、7月中旬全日本県予選会、9月上旬関東大学リーグ戦、10月下旬県大学秋季大会、12月上旬インカシ。令和2年1月神大2部バスケットOB・OG会、2月卒業生を送る会、7月上旬総会予定。OB会会報の発行(令和元年8月、令和2年2月)。



空手部OB会総会

令和元年6月22日(土)

①横浜キャンパス19号館ラックスホール②30

人(総会11人、懇親会14人、学生16人)③なし⑤来年度創部80周年を迎えるため、記念行事に關しての第1回企画会議の総会となった。節目の集大成として、現役員の活発な意見交換の場となった。⑥創部80周年イベントは6月開催予定。現役学生・指導者へのフォロー。会報の発行(年1回)。公募制推薦学生の募集、リモート活動。神奈川大学空手道選手権大会の主管校。令和2年の総会は6月の土曜日を予定。



柔道部OB・OG会総会

令和元年12月7日(土)



①横浜キャンパス30号館B101会議室②OB10人(委任状47)、学生22人③なし④手塚正理事⑤例年通り12月第1週の土曜日に開催。前年までは17号館215教室で開催してきたが、今年は新規模成した30号館(宮陵会館)B101会議室で開催し、新鮮さを感じた。総会議事は一部役員の改選などもあったが、滞りなく進み無事閉会。⑥柔道部OB・OG会会報の発行、地区総会報告会の開催(千葉県予定)、神奈川大学柔道部への支援、一般社団法人神奈川大学宮陵会への参加、神大



柔道部OB・OG会のHPの充実。令和2年の総会は12月5日(土)を予定。⑦新事務局長に菊池信也氏

**アメリカンフットボール部OB会総会**

令和元年5月12日(日)

①横浜キャンパス23号館201講堂②19人③なし④平能孝一専務理事⑤総会では18年度会計報告、19年度予算、OB会費徴収状況改善への意見交換、OB会からチームへの寄付金額の件、OB会と選手によるコラボレーション活動の件、今後のOB会及びOB総会の運営の件、合宿の予定や秋季リーグ戦の件、OB会として何ができるか、新人審判員選出の活動などの事項について話し合った。

**レスリング部OB・OG会総会**

令和元年11月2日(土)

①湘南ひらつかキャンパス1号館203号室②20人③なし④佐藤武専務理事⑤OB総会の開催場所が湘南ひらつかキャンパスへ移動して7年目。卒業生に女性が増え、OB・OG会への名称変更及び会則変更をして、いずれは女性OGも様々なイベントに参加できるように環境を整えたい。遠方の東北や四国地方からの参加者もあり若干の人数増となった。課題は参加者の増員であり、意見をかわして益々会を盛り上げていきたい。⑥令和2年1月幹部打合せ、3月卒業生送別会、4月新入生歓迎会、6月東日本学生リーグ戦観戦、9月ビーチクリニック参加。総会は11月7日(土)を予定。

**ラグビー部OB会総会**

平成31年4月28日(日)

①中山キャンパス②62人(会員28人、準会員34人)③なし④会田彰副会長⑤総会は大学より日野晶也常務理事に出席頂いた。総会に先立ち前年度に逝去された会員に対し、ご冥福を祈って黙とうを捧げた。議事案件は総て承認。松本監督は現役の近況報告、中山主将は今シーズンの抱負を話した。総会終了後の懇親会では現役部員との交流を深め、有意義

なひと時を共有出来た。また恒例となった総会前の神大と招待チームとの交流試合は、観戦したOBも大いに盛り上がった。伝統のOB戦については7月7日に開催を計画中。⑥現役への支援、21年創部90周年に向けての準備活動(記念行事、パーティー等の企画を具体化)、OB会員維持拡大のための施策(地区OB会の継続及び会員ネットワークの拡大)、その他(幹事会の定期開催、父母会への支援、公募制推薦入試への協力、現役の試合観戦と応援、夏期ラグビーフェスティバルの開催。令和2年の総会は4月26日(日)を予定。



**卓球部OB会(卓友会) 総会**

令和元年11月9日(土)



①横浜キャンパス19号館ラックスホール②44人(総会37人、懇親会7人)③なし④手塚正理事⑤手塚氏からは大学の現状と将来展望や宮陵会活動などが、卓球部部長の齋藤祥夫氏からは卓球部の活動状況の報告があった。議案の平成30年度の活動報告と令和元年度の活動計画、役員・幹事改選は承認。また来年度の練習場変更に関して多くの熱い意見がでた。懇親会は現役部員も合流し楽しいひと時を過ごした。⑥会員の現住所把握、会員への総会状況報告、親睦卓球交流会、懇親会の開催(春と夏)、関東リーグ戦の「応援

&懇親の会」開催、卓球部の活動に対する支援金の支出。令和2年の総会は11月14日(土)で決定。⑦新会長に長崎隆夫氏、新事務局長に長谷川桂志氏。

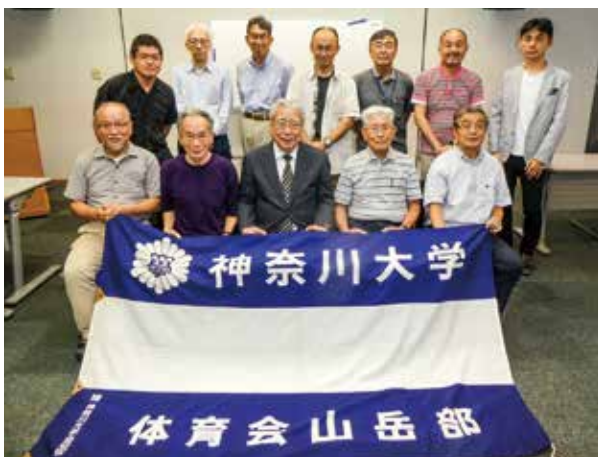
**ヨット部OB会総会**

令和元年8月11日(日)

①葉山港②25人③なし④手塚正理事⑤昨年同様、葉山港で開催。総会では事業及び会計報告、役員改選、予算案を審議、いずれも可決。全日本女子インカレへの4年連続の出場が決まったので、OB会から現役に支援金を贈ることになった。総会終了後は台風の影響でOBレースはできなかったものの、クルージング及びバーベキューを行いOB・現役との交流を図ることができた。⑥令和元年12月納会、役員会。令和2年3月役員会、6月役員会、総会は8月9日(日)を予定。⑦新会長に小島正也氏、新事務局長に飯島繁氏。

**学士山岳会総会**

令和元年6月30日(日)



①横浜キャンパス1号館804会議室②11人③なし④久米信行専務理事⑤18回目の総会は、昨年9月8日マナスル遠征中に不慮の航



空機事故で亡くなったOB小松氏への黙祷から始まった。年々総会参加者が減少する傾向を憂える菊池会長の挨拶があった。事業報告、決算報告、次期事業計画案、次期予算案、役員改選、規約一部修正案、などの議案が提案され、全て承認。最後に西田名誉会長は「校是でもある『教育とは人を育てるにあり』という観点から、当会の人材育成に力を注ぎ、総会参加者の増加や現役部員の指導者育成にもっと頑張ってもらい」と述べた。懇親会は会場を六角橋の福臨門に変え、5人の会員と4人の学生が新たに加わり大いに盛り上がり、楽しいひとときを共有した。⑥役員及び現役指導部の若返りを図り、組織の活性化と会員相互の親睦を推進する。現役部員の活動を後押しし、体力と技術の向上を目指す。20年東京オリンピック強化指定選手への支援を推進する。小松氏一周忌追悼登山や現役合同スキー合宿等を実施し、魅力ある組織改革に取り組み。令和2年の総会は6月20日(土)に予定。

**硬式野球部OB会総会**

令和元年11月16日(土)

①横浜キャンパス19号館ラックスホール②32人③なし④佐藤武専務理事⑤この1年間に亡くなった方への黙祷。長年役員を務めたお二人が亡くなったため、家族へ感謝状と記念品を贈呈した。OB会長挨拶。平成31年度事業計画・決算等報告。令和2年度事業計画・予算の承認。場所を移して懇親会を行った。⑥2月大学硬式野球部春のキャンプ訪問・激励、3月オープン戦観戦・激励会開催・野球用具寄贈等、4月リーグ戦観戦・激励、5月リーグ戦観戦・激励・役員会開催、6月全日本選手権観戦・激励・寄付金徴収・部へ寄贈等、12月親睦ゴルフコンペ開催。総会は12月6日(土)に予定。

**写真研究部OB会総会**

令和元年5月25日(土)

①横浜キャンパス30号館401会議室②14人③なし④平能孝一専務理事⑤宮陵会館の完成に伴い、数年ぶりにキャンパス内での総会開

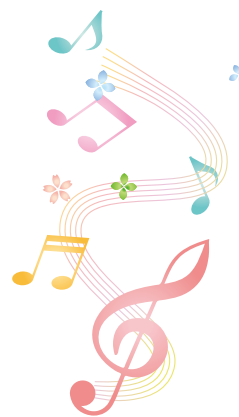
催となった。どんどん変わっていくキャンパスを是非体験したいと、早い時間帯から訪れてキャンパス内を見学したOBもいた。今年度は現役学生を懇親会に多く招待する予定だったが、土曜日も授業があるようなので可能な学生のみでの参加となった。例年通りの決算・予算の承認にはじまり、横浜三大学連合写真展への参加希望や、学生部員達の現状報告などを聞いて、今後の運営を検討した。⑥20年度は3月に前年度の総会報告と写真展出品作品の紹介などを掲載したフォトブックを発行。4月には総会会場を決定し、6月第1土曜日にOB総会を開催。独自のSNSを駆使して会員の交流に努める。また、今年度は役員改選の年。高齢化が進むばかりのOB会だが、少しでも参加者を獲得するためのアイデアを募って継続方法を探っていく。令和2年の総会は6月6日(土)を予定。



**吹奏楽部OB会総会**

令和元年10月13日(日)

HCD中止に伴い、中止。



**男子ラクロス部OB総会**

令和元年7月6日(土)

①横浜キャンパス8号館②20人③④なし



**マンドリンアンサンブルOB会総会**

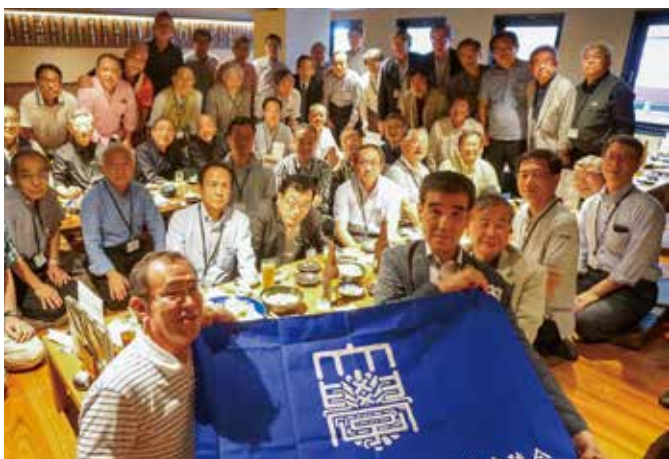
令和元年11月2日(土)

①横浜市六角橋地域ケアプラザ3F②10人(他委任状56人)③④事後報告の為、なし⑤19年度活動・決算報告並びにOB会則及び会費寄附規程の一部改正の件について報告がなされ、満場一致で承認。最後に参加者から一般質問や提案があり、貴重な意見として今後の活動に活かしていくことが確認された。総会終了後、六角橋の中華料理店にて、OBと現役生で和やかに親睦を深め新たな出発を誓い合った。⑥(OB会諸活動計画)OB会報の発行、OB会HPの整備、OB・現役生交流会。(現役生サポート)新人勧誘の協力、新人・合宿指導協力、演奏会協力、諸活動金銭的な支援。(その他)卒業生有志による演奏団体・KME OBオーケストラ「ハマロク」の活動支援。総会は令和2年秋頃予定。

**フロイデコール・レジエンド総会**

令和元年6月9日(日)

①桜木町の叶屋②47人③なし④佐藤武専務理事⑤宮陵会地域組織承認後、第1回目の総会。5年前からフロイデコールOBは年に1回の神奈川県合唱連盟に所属し合唱祭に参加。大学のホームカミングデーのオープンング等で活動してきた。今回、地域組織として承認されたので学内外に神大をもっとアピールしたい。校歌を現役学生が歌えない。これはさみしい話。校歌を現役・OBが共に歌えるよう努力して行く。⑥10月のホームカミングデーに参加。月1回、近隣のOBを集め、学生に参加を呼びかけ20年6月の合唱祭に向けて練習する。今回の合唱祭でのCD・DVD・写真の作成と参加者、希望者への送付をし、年会費、寄付の案内をする。20年の合唱祭で歌う楽譜と音源のCDを参加希望者に送付。大学及び宮陵会からの要請があればいつでも招集をかけ、参加できるメンバーで協力する。令和2年の総会は6月7日(日)又は21日(日)を予定。





# 1964年、五輪イヤーの青春



『神大スポーツ』第2号第1面を飾る五輪候補選手の力強いファイト(写真)

「通常開催」か「延期」か、それとも「中止」か——新型コロナウイルスによる災禍に見舞われ、対応をめぐって去就が注目されていた東京で半世紀ぶり、2度目となる世界最大のスポーツの祭典の延期が正式に決定した。大きな落胆の後、心機二転、大会を成功に導くべく2021(令和3)年7月23日の開幕に向けて、現在新たな調整が始められている。今回はオリンピック・パラリンピック(以下、オリンピック)に焦点を当て、就中アジア初であると同時に、わが国で開催される五輪の先駆けとして重きをなし、華々しいデビューを飾った1964(昭和39)年の東京オリンピックについて取り上げてみたい。

当時の日本は未来に明るい展望を与える高度経済成長の只中にあつた。相変わらず成長は持続しており、このことを反映して、多少の景気の変動はあつたにせよ、この時期には本学においても就職戦線は有利に展開している。昨日よりも今日、今日よりも明日に希望を託せる、そんな時代だった。東京オリンピックはかかる経済の成長を追い風に日本の敗戦からの復興と平和国家日本を世界にアピールする象徴的なイベントとして開催された。この五輪に

合わせて東海道新幹線や首都高速が開通し、インフラの整備が進んで経済の成長が加速されるとともに、オリンピック自体も体操やバレーボール、ボクシングをはじめ幾多の競技で日の丸が揚がり、米国、ソ連に次ぐ金メダル16個を含む総数29個のメダルを獲得するなど、日本選手の活躍が目立った大会だった。耳朶に響く歓声とともに、この大会の名場面が心のフィルムに鮮明に焼き付いておられる方も多いと思う。

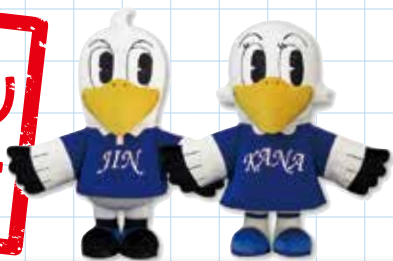
本学のボクシング部でも五輪候補選手を出して大いに士気が高まっており、オリンピックをめざして練習に励む選手の様子が『宮陵会報』はもとより『神大スポーツ』第2号(1964年6月30日付)で大きく紹介されている。ライトミドル級の佐久間祥光選手(貿易学科2年)とフェザー級の金沢正剛選手(経済学科2年)で、両選手とも5月下旬に行われた東京オリンピック記念全日本総合ボクシング選手権大会において順調に勝ち進み、準決勝に駒を進めている。ともに僅差の判定で敗れ、涙をのんだが紙面では両者の健闘を大いにたたえている。余談にわたるが、佐久間選手は8号館脇にあったボクシング立像のモデルとなつた人である。OBでは黒田勲選手(1964年経済学科卒)と西多紘選手(同年法学科卒)がそれぞれフライ級とライトウェルター級の五輪候補選手に在学中から名を連ねており、ボクシング部の栄光の歴史に大きな足跡を残している。

「オリンピックは参加することに意義がある」とよくいわれるが、一般の学生もまたさまざまな形でオリンピックに参加し、アスリートたちの晴れの舞台を盛り上げるのに貢献している。『神奈川大学報』によれば、本学の4名の学生が聖火リレー走者を務めているほか、7名の学生が横浜市の五輪通訳に採用され、ある者は選手との通訳として、ある者は旅行者の担当として大会のサポートに当たっている。東京オリンピックは通訳の意義を高め、通訳業をわが国に本格的に根付かせたといわれるが、本学の学生も通訳の一員として世界への橋渡しの一翼を担っていたわけであり、このことは本学の歴史においても意義深いことである。

資料をひもとくと、五輪をめざした青春、通訳として爽やかな秋空の下五輪とともに過ごした青春、さまざまな青春が浮かび上がってくる。

(神奈川大学資料編纂室 川口好孝)





## 利用料金改定のお知らせ ——— 富士見高原研修所

平素より神奈川大学富士見高原研修所をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
これまで富士見高原研修所は主たる用途を学生の研修施設としつつ、その環境の良さから卒業生に向けた保養施設として開放してまいりました。

この度、近年の維持管理費などのコスト増を考慮し、やむを得ず利用者区分を設けるとともに、料金改定を行うこととなりました。

つきましては、2020年4月1日より利用者区分並びに利用料金を以下のとおりとさせていただきますので、諸事情をご賢察の上、何卒ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 利用者区分

- 【学内利用者】** 本学教職員（非常勤講師、契約職員、嘱託職員を含む）及びその家族  
法人役員、法人評議員及びそれらの家族  
本学学生及び附属学校生徒（引率する教職員又は顧問等がいる場合に限る）  
本学を退職した教職員及びその家族
- 【学外利用者】** 本学卒業生、本学学生保証人、附属学校生徒保護者及びそれら同伴の家族  
本学教職員を申込責任者とした学外者

### 利用料金

宿泊料金（一人一泊あたり）※税抜き		
利用対象者	夏季(5月1日～9月30日)	冬期(10月1日～4月30日)
学内利用者	1,000円	1,200円
学外利用者	2,000円	2,200円

※食事料金に変更はございません。



## 第26回神奈川大学ホームカミングデー開催決定

従来、10月第2週の日曜日（3連休中日）に開催しておりましたホームカミングデー（横浜キャンパス）に関しまして、ここ数年の天候不順を考慮し2020年度より、11月第2週の日曜日開催する事と致しました。なお、今後の開催等の変更が生じた場合は、ホームページ等でご案内致します。

### ◆第26回神奈川大学ホームカミングデー （横浜キャンパス）

開催日  
2020年  
11月8日(日)

湘南ひらつかキャンパスでのホームカミングデーは、例年通り平塚祭とあわせ10月25日(日)に実施する予定です。ご案内は9月中旬より発送させていただきます。





# 大学の将来構想

神奈川大学では、2028年の創立100周年とその後の永続的な発展を見据え、様々な施策を全学的に進めてまいります。

その目的は、本学の研究と教育の優位性を生かし、「時代を切り拓く力」を持った横浜の総合大学として、未来社会を先導することです。

2020年度は、本学14年ぶりとなる新学部「国際日本学部」が始動すると同時に、来年4月の「みなとみらいキャンパス」開設準備も佳境を迎えます。

同キャンパスは、国際・環境都市YOKOHAMAを代表するみなとみらい中央地区にあり、世界有数のグローバル企業をはじめとして、美術館、コンサートホール、劇場などの芸術文化施設も近接しています。みなとみらいエリアは、先

進的で多様性に富む新時代のキャンパスであり、本学の研究と教育プログラムにもたらされる知見とシナジー効果は計り知れないものがあることを期待しています。

また本学では、創立以来、地域の課題に対応し、地域社会の発展に寄与するために行政機関との連携にも注力してまいりましたが、昨年に神奈川県と、そして本年2月に横浜市と、それぞれ包括連携協定を締結して、新しいフェーズの連携協定に踏み出しました。多様で複雑化した地域社会の課題解決に積極的に関わり、共に、人類共通の課題である国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを推進してまいります。

これら取り組みをはじめとして、「先進的で永続的な知

の拠点」を創造するために、次の5点を重点事業として推進いたします。

## 《重点事業の概要》

「知の拠点」にふさわしい教育組織や教育研究環境を構築します。そのために、教員ガバナンスを強化し、国際化とダイバーシティの推進、SDGsへの取り組みの強化を基軸に据え、教育研究体制の整備を進めます。

### (1) 新教育組織の構築と推進

2020年4月の国際日本学部開設に続き、みなとみらいキャンパスへの3学部移転と横浜キャンパスへの理学部移転を契機として、教育組織の新機軸を検討する委員会を発足させ、課題ごとにワーキンググループを設置します。諸課題の検討を迅速に進め、

建築学部（設置構想中）開設をはじめとする魅力的な新学部の設立や、新しい学位プログラム設置などを視野に入れた教育組織の新機軸の検討に取り組みます。さらに、社会的要請に応える大学院改革を推進します。

### (2) みなとみらいキャンパス開設準備と教育研究環境の向上

みなとみらいキャンパスの開設に向けた準備を進めるとともに、教育組織の移転・集約や体育・スポーツ施設の整備を進め、教育研究環境の向上を目指してキャンパス整備計画を推進します。また、研究成果及び知的財産を社会に還元するために、地域・社会との連携の拠点となる社会連携センター（仮称）を2020年10月に設置し、横浜市や神奈川県、神奈川県中小企業家同友会等との包括協定締結に続き、自治体や企業団体等と協定締結をさらに促進します。



### (3) 教育の質の向上と多様な教育の展開

高大接続の要となる初年次導入教育に力を入れ、教養教育と専門教育との有機的連携に基づき、柔軟で魅力的な教育課程の改革に取り組みます。学生が自ら主体的・能動的に考え課題に取り組む学際的・国際的なプログラムを拡充し、国内外の学生交換留学をはじめ、ゼミナールや演習、体験型学習等を組み合わせ、主体的・対話的で深い学びを促進します。また、学生の課内・課外活動を支援し、良識ある市民の育成と社会性の涵養に力を入れ、多様な人々が交流し人間的な成長を促し、あう大学コミュニティの醸成に努めます。その実現のために、ダイバーシティ推進委員会を設置し、啓発活動と情報発信に取り組みます。さらに、IRによる教育情報等を活用し、学修成果の可視化に向けた取り組みを進めます。

### (4) 特色ある研究と教育の推進

SDGsを実現する教育研究に取り組み、世界水準の高等教育機関にふさわしい教育研究環境の整備を進めるとともに、それらの実現に必要な事業に従事する教育職員や事務職員の配置をはじめ、学長のリーダーシップの下に積極的な教学政策を展開します。

「海とみなと」の地理的・歴史的条件を共有する国内外の大学間ネットワークの構築へ向け、協定を締結し、それぞれの個性と多様性を活かした文理融合型の特色ある研究・教育プログラムの開発や単位互換等の多彩な交流を進めます。

国内外の学生たちが共同生活と教育プログラムを通じて国際感覚を育む新しいタイプの国際学生寮「神奈川大学栗田谷アカデメイア」の本格オープンを受け、さらに整備を進めます。

また、日本語・日本文化プログラムのほか、外国語による授業科目の拡充や国内外で

国際性を身に付ける多様な教育プログラムの開発、留学生の日本語教育の強化等に取り組み、学生の意欲や能力を高める教育を進めます。

若手研究者を育成し女性研究者を支援する制度と体制を確立し、国際的な活躍を応援します。また、英語版広報誌「PROUD BLUE」を活用する等、本学の世界水準の学術研究を広く世界に発信するとともに、大学院生や学生の教育研究支援を目的とする海外の優れた研究者の招へい制度を活用して、さらに学術研究交流を推進します。

### (5) キャリア形成と学生支援の強化

学生の成長を支援する体制を一層強化し、就職支援の強化とキャリア教育の改革を進めます。また、宮陵会をはじめとする卒業生との連携を強化し、U・Iターンをはじめ、学生一人ひとりの資質や能力、希望に応じた就職支援等に取り組みます。

また、給費生制度や予約型

奨学金制度のほか、各種奨学金等の充実に向けた検討を継続的に進めます。また、障がい等を理由とする差別や不利益が生まれないように教育環境を整備し、様々な配慮を求める学生の要望に的確に対応するサポート体制を確立して多様な学生を支援するよう努めます。

さらに、学生の課外活動の支援を一層強化します。特に、重点強化部の活動については広報活動を強化し、「TEAM JINDAI」をスローガンに学生の愛校心と一体感を醸成します。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 共に教員を目指して

KUキャンパス 小野 芳隆



私たちは、2013年に湘南ひらつかキャンパスで創立された教職サークルです。創立の経緯は「教師を目指す学生が、よりレベルアップした構成の授業を児童生徒に提供していきたい」という願いのもとにあります。メンバーは、教職志望者をはじめ教職に興味ある学生によって構成されており、週に二度活動日を設けています。日々の活動では、1人が教師役、その他のメンバーが生徒役と

なり模擬授業を行います。模擬授業終了後に、授業構成や指導方法など教師役への評価を行います。そして、良い点や改善点を全体で共有することで、学生同士で授業の質の向上に取り組んでいます。

さらに私たちは、近隣の小中学校でのボランティア活動に積極的に参加し、教育現場での体験からも知識を得ています。大学や教授からの紹介もあり、これまでに小中学校の児童生徒の学習サポートの他、運動会の練習・事前準備・本番の補助などを行ってきました。特に学校行事のボランティア活動は、具体的な教員の動きや生徒児童への対応を見ることができ、一層知見を深めることができます。

大学や地域の小中学校の協力により、私たちKUキャンパスは貴重な経験を通して成長し続けています。これからも、学生それぞれが自分自身を高め、将来は教師として活躍できるよう精進していきたいと思っています。

(おの・よしただ◎情報科学科3年)



## 準硬式野球部

マネージャー 新 紗季



清瀬杯・第51回全日本大学選抜準硬式野球大会の優勝の瞬間

準硬式野球部は、神奈川県に所属し1952(昭和27)年に創部しました。各学年20人を超える部員が在籍し、横浜キャンパスのグラウンドで練習しています。

### ◇昨年の戦績

予選会を突破し、9月に仙台で行われた「清瀬杯第51回全日本大学選抜準硬式野球大会」に出場しました。天候不順やダブルヘッ

ダーなど楽でない条件下でしたが、多くの強豪校を下し決勝では名城大学(愛知県名古屋市)を5-0で完封勝利。43年ぶり2度目の全国優勝を成し遂げることができました。

秋季リーグ戦では、全国優勝の勢いを維持し13季ぶりのリーグ優勝を果たしました。個人成績としても首位打者賞をはじめ様々な賞を受賞。チームにとっても個人にとっても今まで以上に有意義なシーズンとなりました。また、オーストラリアで行われた海外遠征に関東選抜として1人、神奈川県選抜として7人が参加しました。大阪で行われた9ブロック対抗準硬式野球大会に関東選抜として1人が参加、個人としても評価していただきました。大学・連盟を背負って大会に出場することへの責任を感じながら、各大会で良い成績を収めることが出来ました。

### ◇今後の目標

チームの目標である全日本大会で優勝し、再度日本一に輝きたいと思っています。そして神奈川大学の名前を全国に少しでも広めることができるよう部員一同、精一杯努力していきたいと思っています。これからも準硬式野球部をよろしくお願ひします。

(あたらし・さき◎法律学科4年)



## 声援をチカラにかえて

トライアスロン部 副部長 高師 健太郎



トライアスロンは、水泳・自転車・マラソンの3種目を連続で行う特殊な競技です。私たちは、この競技の魅力に惹かれて集まった男子選手8人、女子マナージャー3人が在籍。水泳・陸上経験者、運動部未経験者など顔ぶれはさまざまですが、チーム丸となって活動しております。

当初はサークルからのスタートでしたが、2005年に体育会の公認団体

となりました。参加する大会の多くは「ショートディスタンス」というカテゴリで、オリンピック種目(2000年シドニー大会から正式種目採用)と同じ51.5km(水泳1.5km、自転車40km、マラソン10km)で競います。

試合は主に4〜10月、全国各地を転戦します。なかでも6月の関東学生トライアスロン選手権大会(以下関カレ)と、9月の全日本学生トライアスロン選手権大会(以下インカレ)が主戦場です。目標は、関カレ・団体3位以内、インカレ・団体10位以内。強豪大学ひしめくなか、高い目標を掲げております。

とくにインカレは、2007年から香川県観音寺市で開催されるようになりました。毎年、香川県宮内会からはこの競技では異例の大応援団を結成してくださり、心づくしのサポートを頂いております。県内各地から駆けつけてくださった皆さまからの熱い声援は、1分1秒を争う選手たちにとって大きな力となっています。

これからも応援頂けるよう部員一同、全力を尽くして参ります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

(たかし・けんたろう)

©2010年法律卒



## 将棋を通して地域交流

将棋部 小沢 洸太



将棋で小学生と交流  
2019年8月写真提供スカイマスター

こんにちはは神奈川県立大学将棋部です。私達は現在、関東大学将棋連盟に所属しており団体戦ではC級1組に在籍しています。日頃部室では、部員たちが日々B級への昇級を目指して棋力向上に努めています。

将棋部の公的活動としては、月に一度、第2土曜日に大学の講堂を借りて部会を行っています。部会では、将棋の自由対局の他にも戦型の研究や詰め将棋などの複数の方法を取り入れました。このような取り組みの結果、昨年春将棋部は団体戦で昇級することができました。また個人戦、団体戦で優秀な結果を収め、10人しか選ばれない関東

の選抜チームに選ばれた部員もいます。他校との交流もあり、昨年度は東海大、駒沢大、埼玉大、芝浦工大など多くの大学と交流させて頂きました。

他にも将棋部はボランティア活動として、地域活動や将棋の普及活動もしています。東白楽の学童クラブ「スカイマスター」に毎月末に伺い、本将棋やどろぶつ将棋を使って小学生と交流をしています。また年に一度、スカイマスターの小学生に大学へ来てもらい、将棋の交流会と学食など神奈川県立大学の施設見学をしております。

卒業された先輩方には将棋の参考書を寄贈していただくなど多方面でご支援していただいています。今後も現役一同頑張っておりますので、よろしくお願ひいたします。

(おさわ・こうた) ©法律学科3年



## 平成から令和へ 繋ぐスキー部

スキー部 萩原 大成

2019年2月、第92回全日本学生スキー選手権大会(以下「インカレ」)におきまして、スキー部は2部総合準優勝を成し遂げ、平成最後のインカレを創部53年目にして初となる1部昇格という形で終えました。インカレ最終日、総合暫定順位2位に付け、残る競技はクロスカントリリーのみとなりました。1部昇格への道はリレー種目に委ねられる形となり、全員で1部昇格への望みを繋いで最終日のリレーを迎え、チーム一丸となり1部昇格を掴みに



行きました。雪が降りしきる中、遠く先頭に現れた選手のユニホームはブラウドブルーに「KU」の文字が刻まれました。リレーをしっかりと繋いで他大との接戦を制し、優勝。1部昇格を確実にしました。また、リレーでアンカーを務めた春日惇(2019年経済学部経済学科卒)は、クロスカントリリー競技において、フリー、クラシカル、リレー種目で優勝、3冠を成し遂げ第92回インカレ準優勝の立役者となりました。

平成から令和へ、神大スキー部の歴史において未だ誰も見たことのない景色を見に行こうとしています。春には、ホテルニューグランドにおいて、兼子学長にもお越しいただき「全日本学生スキー選手権大会2部総合準優勝・1部昇格祝賀会」をOBの皆様より開いていただきました。OBの諸先輩方がインカレ4部から始まったスキー部を3部、そして2部へと押し上げて、現在の私たちスキー部があります。OBの諸先輩方が時代とともに創り上げてきたスキー部を私たちが繋ぎ、今後のスキー部の活躍としたいです。

最後になりますが、神奈川大学ご卒業の諸先輩の皆様には今後とも温かいご支援、ご声援を賜りますよう、何卒宜しくお願い致します。

(はまわら・たいせい◎国際経営学科3年)

## 写真に国境はない

写真研究部 北野 泰成

かのダゲールが写真術を発明して、早180年。かつては1度シャッターを切るだけでも非常に高価だったこの技術も、その後のデジタルカメラやスマートフォンの普及によって、グッと身近な存在になりました。今や、写真は人々の生活に必要不可欠な存在なのです。そしてそれを日々語り合い、新たな表現の形を模索するのが、私たち写真研究部です。

一の目印だからこそ。一見すると些細なことではありますが、写真に写る人々の楽しそうな笑顔を見るだけでも、写真を続けて良かったなと思えるのです。今後も、写真を通じて部員たちが沢山の山の人々と触れ合える、そんな部活を目指していきたいと思えます。

最後となりますが、ご卒業された諸先輩方には、これからも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(きたの・たいせい◎経済学科3年)

しかしながら、私たちの活動は決して部室の中だけに収まりません。毎年一度、横浜国大や関東学院大の写真部と共同で行う写真展だけでなく、入学式や卒業式の記念写真のお手伝いから、横浜市の開催するイベントの記録撮影まで様々な仕事をこなします。時には部活同士の垣根を越え、運動部の集合写真の撮影を依頼されることもあります。

文化部ながらこうした部活や学校の垣根を越える活動が出来るのも、写真がその時の思い出を証明する唯





## 信頼の翼を上げ続けたい

チアリーディング部 部長 太田 早織

チアリーディング部 Wings は 2017年12月に創部、ようやく軌道に乗ろうとしています。歴史と伝統ある本学の想いを背負うにはあまりに若い部であり、組織的にも、また応援の力量や経験の点でもまだまだ発展途上です。そのような若輩部に、このような場を提供頂いたことに感謝しつつ、現役部員たちの活動の一端を紹介させて頂きます。

私たちは横浜キャンパス体育館を拠点に週3回活動し、そのうち週2回は一般社団法人チアリーダーズ協会のコーチからスタンツやダンス系の指導を頂いています。部員は様々なスポーツやダンス経験者が集まっています。ゆえに、応援する強い想いをシンクロさせて行くには苦労することも多いですが、応援を通して選手や観客の皆さまを「励まし、笑顔に元気にしたい」想いは皆同じです。その想いを実現するため、プロスポーツの応援をする現役や元チアリーダールのコーチの指導の下でチア・スピリットの向上に努めながら、大学の重点強化部を始め、様々なスポーツの応援やイベントに向けた練習を熱心に行っています。幸せなことに最近、周囲から多くのお声がけやご支援を賜っており、現役部員にとって掛け替えのない拠り所となっています。学生スポーツを学生

のチアリーダーが応援する、その美しくも優く尊い場に関われることに感謝しながら、皆さまと共に神大を盛り立てられるよう、信頼されるチーム作りを目指して翼を上げ続けるつもりです。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

(おおた・さおり◎人間科学科助教)



ハーフタイムショー

## 可能性の追求と称賛されるチームを目指して

アメリカンフットボール部 部長 山本雄一郎

日頃より本学アメリカンフットボール部へのご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本学アメリカンフットボール部は、1974年にチーム結成され、今年度で46年目を迎えます。現在、部員数は約60名在籍し、関東大学アメリカンフットボール連盟に所属しています。

2019年度シーズンは、悲願の一部B1G8昇格後初のリーグ戦でしたが、惜しくも4勝3敗の4位となり1部B1G8残留となりました。

5年前より新体制を再スタートし、輪島章司監督（平成元年工学部電気工学科卒）を中心に大学側との連携を更に強化し、試合の勝利よりも、まず人間力の育成、そして、学業との両立を目標に掲げています。日々のミーティングは勿論、シーズンごとに学生にレポートを課し、学生との面談を通じ、成長の支援を継続しています。

アメリカンフットボールは、ポジションごとに個々の特性を活かすことができ、試合への準備が重要なスポーツです。更に、交代回数・人数の制限もなく、試合に出るチャンスも多くある教育的観点からも素晴らしいスポーツの一つだと考えております。

本場アメリカでは不動の一番人気なス

ポーツであり、先日2月3日に行われたNFL王座決定戦であるスーパーボウルは、全米テレビ視聴率40%を超える一大イベントとなっております。日本の認知度はまだ低いですが、是非、一度、会場に足を運んで頂き、その面白さと学生の懸命な姿を応援して頂きたいと思えます。今後ともご支援、ご声援のほど、宜しくお願いいたします。



試合後 アミノバイタルフィールドにて



## 終戦前後

岐阜県 杉野 明

1945年9月  
横浜専門学校貿易科卒  
93歳

部隊に入った。横浜を発った翌日に横浜の上空襲があり、下宿の家族は死亡した。後で聞いた。一日違いで命が助かった。軍隊では本土決戦に備え、爆弾を背負って戦車に飛込む訓練だけだった。

8月に終戦になり、9月に復員した。その月に学校から卒業証書が郵送されてきた。結局学校生活は1年だけで、後は工場と軍隊生活だった。しかしこの2年半が友人にもめぐまれ、今考えると一番充実した時だった。

①入試が各地で行われたため九州、広島、大阪などの学生が多く、



特攻隊服姿

③学校は9月卒業になり、徴兵は20才が19才に繰下げられた。当時は25才までに死ぬと決めていたの、靖国神社で同窓会を開こうと話していた。国のために死ねば本望だと思っていた。



始業終業合図の太鼓

地元の学生は貿易科100人中1人だけで99%は地方の学生だった。

②造船所は、学生、日本や韓国の徴用工、刑務所の囚人、イギリス人の捕虜など3万人程働いていた。捕虜と英語で話して英語の勉強になった。



## 慶応大学に勝利&シルバー川柳

香川県 三谷 洋勝

1968年法学部法律学科卒

自慢話で誠に恐縮ですが、学生時代の最高の思い出は、3人グループ同士の新朝日方式の討論大会で、慶応大学に勝利した事でした。

当時私は国際問題研究部に所属し、全国国際連合学生連盟の関東地区討論大会が、私が3年生の時に開催され、優秀な2年生2人とチームを組み参加しました。

題は国際法と憲法をコラボしたようなものですが、大学の試験よりもかなり勉強したような記憶があり、2日間ぐらいい私の三畳間の安下宿で夜遅くまで努力した記憶があります。

当日はくじにより対戦相手が決まり、3人同士が交互に主論、反論を繰り返しました。国際法の3人の大学教授が審判でしたが、結果は3人の教授とも神奈川大学の勝利の審判をしました。

私は興奮して勝利が信じられませんでした。3人で大喜びをした記憶があります。終了後応援に来ていただいた4年生達から渋谷で酒をおごっていただきましたが、4年間の最高の美酒でした。また神奈

川学連の応援に来ていただいた相模女子大学の女学生も加わり騒ぎしましたが、75年近くの人生でこんなにもてた事はありませんでした。

退職後自由人になってから趣味中心の生活を送っていますが、そのうちの二つが川柳です。

時事川柳やシルバー川柳も作っています。紙面の関係もありますので、シルバー川柳の二部を全国の皆様に僭越ながら披露させていただきます。皆様の付度のない辛辣なご批評をいただければ幸いです。

はしご酒今は病院はしごかな  
老いらくの恋のときめき夢さめる  
飲み会で病気の話盛り上がり  
おいしいと妻がおだててまた料理  
孫相手歳の自慢がもう死ぬの  
老いらくの恋のときめきやき大声で  
健康は食う寝る歩く悩みなし  
お、こらとこりこり叱る妻の夫  
爺ちゃんが好きと言わせる金もなし  
残り物妻友ランチ格差あり  
飲み会はお薬飲んでおひらきだ  
猛妻に負けてばかりが夢で勝つ  
若き日は天下を論じ今凡人  
お粗末でした。



投稿 03

## 俳句の楽しみ

佐賀県 秀島 新一

1971年法学部法律学科卒

「からだの調子どがんね」

退職後真っ先に訪ねたのは佐賀母の死後も頑なにひとり暮らしの家。父は前触れもなく訪ねた私に、「瞬戸惑いの表情を見せ「どうした」と言った。「会社辞めて福岡に帰って来た」。「…そうか」。父に安堵の表情が。テーブルには使い古しの俳句歳時記。父が孫たち宛の年賀状で二句書き送ってくれていたことを思い出した。「じゃー来週ゆつくり家族と来るけんね」「待つとるよ」この言葉が父との最後の会話になってしまった。それから2年が過ぎ、私たち家族は福岡から佐賀へ。暮らしに慣れ、散歩の途中ふらつと立ち寄った書店で、何気なく手に取った『俳句鑑賞歳時記』（山本健吉著）との出会いが、私のその後の生活に潤いをもたらすこととなった。

始めは俳句サークルで俳句の初歩から教わりながら、地元新聞への投句も続け、ぼつぼつ選に入るようになる。と散歩が楽しくなり、見たもの、感じたことをメモ帳に書き残すようになった。そして投句も増えた。数年前、佐賀県文学賞の俳句部門

で二席を頂いた。これも応募をすずめてくれた先生や句友の励ましがあつてこそ感謝。

私の俳句作りで常に心していることは、山本健吉氏の言葉「ちよつとしたうまさだとか、美しさだとか、形が整っていると、か、そういうことにはぜんぜん惹かれなくなつちやうた。何に惹かれているかという、結局、その俳句に命が光っているかどうかということなんです」

最後に私の趣味を句にしたものを述べます。

基会所をサロンにしたる春の雨

黒土の恵み豊かに豆の花

長崎の鐘をカラオケ原爆忌

野にありて光ますなり石路の花



佐賀県文学賞受賞表彰式で 佐賀県庁、16年11月

投稿 04

## 信門会で天橋立を訪ねる

香川県 木田 晴康

1971年経済学部経済学科卒

信門会とは大野信三ゼミ（経済原論）OBの会です。大学を卒業して50年近くになりますが、現在も信門会の有志が集い、毎年、一泊の国内旅行を楽しんでいます。正確な記録はありませんが、優に20年は超えていると思います。

3期生の先輩が幹事で昨年の10月4日・5日、天橋立（京都府宮津市）とその周辺を観光旅行しました。智恩寺（文殊の知恵の輪）、天橋立（日本三景）、元伊勢籠神社、傘松公園（股のぞきの名所）、伊根湾めぐりの遊覧船で舟屋の里、伊根へ。当日は幸い、天候にも恵まれ、阿蘇海、宮津湾、伊根湾といずれも絶景で感激しました。

昼間の観光疲れも何のその、夜は天橋立近くの旅館で地元の特産料理をご馳走になり、その後は恒例の大野ゼミ（近況報告や時事問題の意見交換等）で、深夜まで盛り上がりました。

これまでの参加者は、多い時で10数人でしたが、最近10人前後と少し寂しくなりました。近年は大野ゼミの3期生、4期生、5期生（筆者）、6期生が交替で幹事を務めて

います。卒業して50年前後経過していますが、今も先輩・後輩のゼミ仲間が集まり、毎年旅行の出来る幸せに感謝しています。貴重な財産でもあります。

これも、現役のゼミ時代に大野信三先生から厳しい指導をしていたが、学問への鍛錬とそれに耐えたOBの皆さんの強い絆の結果だと思えます。大野ゼミの卒業生も全員70歳を超えました。今回の旅行の集いで「いつまで続けるのか」という話題がはじめて出ました。結論は出ませんが、私としては、まだまだ続けられたら嬉しい限りと思っています。



元伊勢籠神社にて 令和元年10月5日(右から4人目が筆者)

## 広告索引

株式会社 AOKI	表紙裏	末廣園	47
宇久田進治税理士事務所 (株式会社経営センターグローウ)	9	株式会社ディーエムエス	47
株式会社KUパートナーズ	33	不二サッシ株式会社	69
ベスト資材株式会社	43	S K Y 総合法律事務所	69
		神奈川大学生生活協同組合	裏表紙



横浜キャンパス



[2021年開設予定] みなとみらいキャンパス



湘南ひらつかキャンパス



中山キャンパス

### 宮陵会報 (No.110) へのご投稿をお待ちします。

- ◇発行 2020年7月末(予定)
- ◇体裁 A4判、12ページ(予定)
- ◇規定 600字以内  
(原稿内容) 学生時代の思い出、近況、趣味、旅行、社会への提言、宮陵会誌 No.69 (今号) の感想など。住所、氏名、年齢、神大卒業年・学科、現在の職業を明記。
- ◇締め切り 2020年6月19日(金)。掲載分には記念品をお贈りします。
- ◇宛先 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1、宮陵会「宮陵110号」係。郵送かメールで。  
メールアドレス kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp  
原稿は一部を手直しすることがあります。

(広報委員会)

### 宮陵 第69号(2020年)

発行 2020(令和2)年4月30日

発行所 一般社団法人神奈川大学宮陵会  
〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
電話 045-481-5661

編集 一般社団法人神奈川大学宮陵会広報委員会

委員長 原 柳作 (1971・昭46、英文)	委員 千葉 陽史 (1984・昭59、経済)
副委員長 春原正三郎 (1972・昭47、法律)	委員 中山 幾雄 (1988・昭63、法律)
委員 内藤 正久 (1976・昭51、機械)	委員 矢島 俊明 (1999・平11、国経)
委員 永田 晴彦 (1983・昭58、貿易)	



## 2020年度 定時総会の開催について

2020年度定時総会を下記の日程で開催いたしますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、日程を除き一部変更が予想されますので、必ず宮陵会HPでご確認ください。

定時総会は、2018年度に実施しました代議員選挙で選出された代議員(社員)をもって行います。

**代議員の方には、別途ご通知申し上げます。**

正会員は、定時総会を傍聴することができます。

傍聴を希望される正会員の方は、卒業年次・学科、氏名、住所、電話・FAX番号等をご記入のうえ、定時総会傍聴希望と記載して、FAXもしくは郵送にて6月1日(月)までにご連絡ください。

なお、定時総会終了後の懇親会にもご参加の場合は、その旨をあわせて記載のうえ、会費として2,000円を当日ご用意いたします。

68頁「卒業生情報登録・変更申請書」の用紙をご利用いただいても結構です。

### 記

**日 時** 2020年6月13日(土) 午後3時

**場 所** 神奈川大学横浜キャンパス 3号館305教室(予定)

**報告事項** ①2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告

②2020年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)事業計画及び予算

**決議事項** 第1号議案 2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)決算承認の件

## 事務局よりのお願い

### 住所等の変更について

登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

①神奈川大学ホームページ

卒業生ひろば <http://alumni.kanagawa-u.ac.jp/> ⇒ 卒業生情報登録・変更のご案内

②郵送・FAX等

68頁の「卒業生情報登録・変更申請書」に必要事項をご記入の上、下記の宮陵会事務局までお願いいたします。

③E-mail

下記の宮陵会事務局 E-mail でも変更可能です。

※登録いただきました情報につきましては、皆様の個人情報の重要性を深く認識し、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めます。

### 地域組織代表者・事務局担当者の皆様へ

県民功労、大臣表彰、褒章、叙勲等をうけられた会員の方がいらっしゃいましたら、事務局までお知らせください。

一般社団法人 神奈川大学宮陵会事務局

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1 神奈川大学内

TEL 045-481-5661 FAX 045-413-0791

E-mail [kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp](mailto:kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp)

● 卒業生情報登録・変更申請書 ●

本人照合、確認のため、以下項目は必ずご記入をお願いいたします。

記入日	年 月 日				
卒業年月	卒業年		卒業月		
卒業学部・学科	学 部		学 科		
フリガナ					
氏名	(姓)			(名)	
フリガナ					
卒業時氏名	(姓)			(名)	
生年月日	年 月 日生			性 別	
日中確認の取れる電話番号					

登録・変更する項目に  (レ点チェック) をご記入のうえ、該当する箇所のみご記入ください。

個人情報

<input type="checkbox"/> 氏名	フリガナ				
	(姓)	(名)			
<input type="checkbox"/> 住所	〒	—			
<input type="checkbox"/> 電話番号	電話番号		携帯電話		
	種 別	自宅 ・ 携帯 ・ 会社			
<input type="checkbox"/> メールアドレス					
	@				

勤務先情報

<input type="checkbox"/> 勤務先概要	名 称				
	所 属		役 職		
	業 種		職 種		
<input type="checkbox"/> 勤務先住所	〒	—			
	電話番号				

その他

<input type="checkbox"/> ゼミ・研究室					
<input type="checkbox"/> 課外活動	クラブ・サークル名称		役 職		

通信欄

--	--	--	--	--	--





刻まれる歴史、  
受け継がれる都市の記憶



本社

〒212-0058 川崎市幸区鹿島田1-1-2  
(新川崎三井ビルディング)  
TEL 044-520-0034

横浜支店

〒220-8116 横浜市西区みなとみらい2-2-1  
(横浜ランドマークタワー16階)  
TEL 045-210-9080

## ～神大ロースクール卒業生が設立した法律事務所です～



左から、新開弁護士、川村弁護士、横山弁護士。

- 私たちは、神大生とその卒業生の皆様にとって、「いちばん身近な法律事務所」を目指しています。
- 「迅速な対応」でサポートいたします。  
お気軽にご相談ください！



弁護士(神奈川県弁護士会所属)

**新開 崇弘 / 川村 宜禎 / 横山 朗**

川崎市川崎区東田町6-2 ミヤダイビル5階  
JR川崎駅東口から徒歩約7分・京急川崎駅から徒歩約5分  
(川崎市役所本庁舎向かい)

相続・遺言

借金問題

離婚問題

借地借家

交通事故

企業法務

刑事事件

その他民事一般

ご相談・お問い合わせはこちらまで

**TEL : 044-221-5171**  
**MAIL : info@sky-law.com**

※平日夜間・土日のご相談も承ります。  
(電話受付は、平日9:30~17:30)



# 神奈川大学 公認グッズ

新しい神大オリジナルグッズが発売されました。  
 普段使いはもちろん、プレゼントにもGOOD！応援用グッズとしてもご使用いただけます！  
 この広告ページをお申込みにご利用いただけます。  
 （各種公認グッズは大学より委託され、生協が販売しております。）

注文FAX送信先

**045-413-7366**

価格はすべて税込みです

①



サイズ：W110cm×H40cm

②



サイズ：W85cm×H34cm

③



サイズ：W107cm×H20cm

⑤



商品名	価格	数量
① スポーツタオル	1,600円	
② フェイスタオル	1,200円	
③ マフラータオル	1,000円	
④ タオル3点セット	3,500円	
⑤ KU 応援帽子	4,000円	

その他の公認グッズは専用WEBサイトに  
 取り揃えております。

ぜひご利用ください

<http://www.ku-coop.org/shopping/>



【お問い合わせ】

**神奈川大学生生活協同組合**

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋4-7-3  
 TEL：045-481-5688 担当：コサカ

## 【お届け先】

お名前	フリガナ	お支払い方法	
		<input type="checkbox"/> 代金引換（到着時払い） <input type="checkbox"/> 郵便振込（前払い）	
お届け先	〒	都道府県	区市郡
FAX番号			
ご連絡先			

### 【代金引換の場合】

- ① 生協より金額確定のFAXをお送りします。
- ② 商品の到着をお待ちください。

### 【郵便振込の場合】

- ① 生協より金額確定のFAXをお送りします。
- ② 記載されている振込先に送金してください。
- ③ 商品の到着をお待ちください。